令和3年度文化芸術による子供育成総合事業-巡回公演事業-公演団体一覧【Cブロック】

【A区分・B区分団体】

ブロック	分野	種目	公演団体名	対象学年				企画名	演目/企画	複数年度実施
				小(低)	小(中)	小(高)	中			
C	音楽	オーケストラ等	山形交響楽団	○	○	○	○	コンサートタイトル： DORAMATIC　STORY音楽が描きだす物語 ～時代の革命児ベートーヴェンから、20世紀の光と影を描いたバーンスタイン～	①ジョン・ウィリアムズ：映画「E. T. 」メインタイトル ②ビゼー：歌劇「カルメン」より“闘牛士” ③ベートーヴェン：交響曲第5番「運命」第１楽章 ④マルコム・アーノルド：スコットランド舞曲第1番 ⑤ピアソラ：リベルタンゴ、①ベートーヴェンと遊ぼう！／3つの「トルコ行進曲」(ﾍﾞｰﾄｰｳﾞｪﾝ、モーツァルト、ｼｭｰﾍﾞﾙﾄ) ⑥バーンスタイン：ミュージカル「ウエストサイドストーリー」セレクション～“素敵な気持ち”“マリア” “何かが起こりそう”“トゥナイト”等 ⑦村川千秋版題材：最上川舟歌・花笠音頭　等	
C	音楽	オーケストラ等	仙台フィルハーモニー管弦楽団	○	○	○	○	「杜の都・仙台」からフル・オーケストラがやってきた！ 仙台フィルハーモニー管弦楽団 オーケストラコンサート2021	①J.ウィリアムズ ：「スター・ウォーズ」組曲より メイン・タイトル ②スーザ：行進曲「星条旗よ永遠なれ」 ③【指揮体験】ビゼー：歌劇「カルメン」より ④V. モンティ：チャールダシュ サクソフォン独奏：齋藤健太 ⑤R.モリネッリ 作曲：ニューヨークからの4つの絵より Ⅳ.ブロードウェイ・ナイトサクソフォン独奏：齋藤健太 ⑥杉本竜一：ビリーブ等 ⑦J. シュトラウス2世 作曲ワルツ「美しく青きドナウ」作品３１４ ⑧ 校歌　等	
C	音楽	オーケストラ等	大阪交響楽団	○	○	○	○	大阪交響楽団　演奏会	【オープニング】 ジョン・ウィリアムズ 映画「スターウォーズ」から”メインテーマ” 【カルメンの物語】　ビゼー 歌劇「カルメン」（組曲）より（ナレーションつき） 【オーケストラと共演】 ①杉本竜一／ビリーブ（小学校） ②スーザ／行進曲「星条旗よ永遠なれ」 ③スーザ／行進曲「ワシントンポスト」 ④佐藤眞／オラトリオ「土の歌」より “大地讃頌”（中学校） 【アンコール】 ①J・シュトラウスⅡ　ラデツキー行進曲 ②校歌　等	
C	音楽	音楽劇	藤原歌劇団	○	○	○	－	オペラ「助けて、助けて　宇宙人がやってきた！」 全1幕　日本語上演	オペラ「助けて、助けて　宇宙人がやってきた！」 全1幕　日本語上演 作曲／台本：ジャン・カルロ・メノッティ 演出：岩田達宗　　美術：島次郎 衣裳：増田恵美　　照明：稲葉直人 振付：鷲田実土里　　音響：寺部和貴	
C	演劇	児童劇	一般社団法人劇団野ばら	○	○	○	－	創作劇「あした あさって しあさって」	創作劇「あした あさって しあさって」 脚本　かめおか　ゆみこ 演出　香川　良成・北川明光 音楽　小椋　佳　／田島美津子 振付　飯塚健祐	
C	演劇	児童劇	デフ・パペットシアター・ひとみ	○	○	○	○	ろう者と聴者が協働でつくる、家族を描く人形劇	『はこ/BOXES　じいちゃんのオルゴール♪』 構成・演出：くすのき燕（人形芝居燕屋） 美術：太田拓美　　音楽：田丸智也/やなせけいこ 照明：後藤義夫（ステージ・アイ） 音響プラン：森下勝史（人形劇団ひとみ座） マイム指導：チカパン　　スライド写真：古屋均 舞台監督：やなせけいこ 演出助手：しのざきあき（人形劇団ひとみ座）	
C	演劇	演劇	株式会社　劇団影法師	○	○	○	○	ユネスコ世界無形文化遺産！珍しい伝統影絵“皮影戯（ピーインシー）” を観てみよう！	「西遊記―三打白骨精の巻―」 原作：呉承恩　脚色：馬鉄漢・関澄一輝 演出：柴廣義　音楽：若松正司 人形美術：柴廣義 声の出演：孫悟空（橋爪功）、 猪八戒（三谷昇）、沙悟浄（有川博）	R3 （新規）
C	演劇	演劇	カンパニーデラシネラ	○	○	○	○	カンパニーデラシネラ 『ドン・キホーテ』	『ドン・キホーテ』 原作／ミゲル・デ・セルバンテス 演出／小野寺修二 美術／石黒猛	
C	演劇	ミュージカル	ミュージカルカンパニー イッツフォーリーズ	○	○	○	○	ミュージカル「小さい“つ“が消えた日」	ミュージカル「小さい“つ“が消えた日」 原作：ステファノ・フォン・ロー（三修社刊） 脚本・作詞・演出：前嶋のの　　音楽：大竹創作 美術：根来美咲（青年座） 人形美術・製作：鹿島佳子、高椋士門(木ぐつの木) 振付：三枝宏次　　歌唱指導：坂口阿紀 衣裳：天野杏百子　照明：千田実（千田オフィス） 音響：返町吉保（キャンビット） 舞台監督：岩戸堅一（アートシーン）	
C	舞踊	バレエ	一般財団法人 牧阿佐美バレヱ団	○	○	○	○	初めてのバレエ　参加して楽しもう！古典バレエの名作 「ドン・キホーテ」	「ドン・キホーテ」 作曲　レオン・ミンクス 演出・振付　アザーリ・M・プリセツキー、ワレンティーナ・サーヴィナ 演出・振付改訂　三谷恭三（プティパ版に基ずく）	
C	伝統芸能	歌舞伎・能楽	公益財団法人山本能楽堂	○	○	○	○	【能と遊ぼう！　狂言「柿山伏」と 能「羽衣」】	■狂言「柿山伏」 / 本狂言の中の鬼山伏狂言 ■能「羽衣」 / 作者不明　素材・「丹後風土記」などの羽衣伝説	
C	伝統芸能	歌舞伎・能楽	組踊伝承の会	○	○	○	○	「宮城茂雄　子どものための組踊の世界」	■若衆踊り「若衆ぜい」 雑踊り「浜千鳥」 ■組踊　執心鐘入（玉城朝薫作）　等	
C	伝統芸能	人形浄瑠璃	八王子車人形西川古柳座	－	○	○	○	八王子車人形	❶『人形三番叟』 ❷八王子車人形教室 体験：立ち回り・『チャンバラ・とつけ打ち』 八王子車人形で舞踊『さくらさくら』 義太夫節『三番叟』 ❸『日高川入相花王−渡し場の段−』 −安珍清姫のお話− （作：竹田小出雲・平松半二など）	
C	伝統芸能	邦楽	一般社団法人　伶楽舎	○	○	○	○	「伶楽舎　子どものための雅楽コンサート」	■第1部■ 雅楽古典曲　管絃「平調音取」「越天楽」、 「陪臚」（中学校のみ）、雅楽古典曲　舞楽「陵王」、 各学校の校歌[雅楽編曲版]（小・中学校）、 わらべうた（小学校のみ） ■第2部■ 小学校＝語り付き創作雅楽作品「ポン太と神鳴りさま」（芝祐靖作曲・脚本）、 中学校＝語り付き創作雅楽作品「踊れ！つくも神～童子丸てんてこ舞の巻～」（伊左治直作曲・脚本）	
C	伝統芸能	演芸	公益社団法人上方落語協会	○	○	○	○	こどもらくご教室～落語のしくみがカンタンまるわかり～（仮称）	■「寿限無」、「転失気」、「動物園」、「時うどん」、「七度狐」など (児童・生徒が情景を容易に想像し、楽しめる演目)	

【C区分団体】

B・C・D・F	音楽	オーケストラ等	ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団	○	○	○	○	♪心に響くハーモニー♪ オペラハウス専属オーケストラで聴くオペラの名曲！	●ビゼー/歌劇「カルメン」より　前奏曲 ●楽器紹介 ●マスカーニ/歌劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」より間奏曲 ●オペラ・アリア ●校歌合唱 ●指揮者体験コーナー　ビゼー/歌劇「カルメン」より　前奏曲 ●共演コーナー　杉本　竜一/ビリーヴ ●チャイコフスキー　/バレエ組曲「くるみ割り人形」より　” 花のワルツ ” ●シュトラウスⅠ世　/ラデツキー行進曲　等	
A・B・C	演劇	児童劇	劇団たんぽぽ	○	○	○	－	メニューはお話 『おはなしレストラン』	『おはなしレストラン』 原作/ブレーメンの音楽隊・おおきなかぶ 脚本/宮田恵紀子　演出/村岡由美子 音楽/村岡由美子　衣装・美術/柿平衣名美 照明/真野亮文	
B・C	舞踊	バレエ	スターダンサーズ・バレエ団	○	○	○	－	クラシックバレエの世界へようこそ	「白鳥の湖」「眠りの森の美女」より抜粋、ワルツ体験 「くるみ割り人形」より スペイン、アラビア、中国、トレパック、金平糖、花のワルツ 音楽：チャイコフスキー 演出:小山久美	
A・C・G	メディア芸術	映像	こども映画教室	－	○	○	○	映画鑑賞+映画制作ワークショップ 「生きていないものが動く！」 ～体育館が映画館に！ みんなで赤いボールを主人公にした映画を撮ろう！～	～“映画を観ている「私」”を感じ、映画に対して「私なりの考えを持つこと」や「自分なりにその映画をうけとり、自分たちの頭の中で映画を作り出す～名作映画の鑑賞，作品制作を通して発想力を引き出し，芸術鑑賞能力を育むワークショップ企画です。 1日目【ワークショップ】映画『赤い風船』鑑賞・グループワーク→【メインプログラム】撮影・編集ワークショップ 2日目【ワークショップ】作品発表・鑑賞・講評	

※新型コロナウイルス感染症拡大予防対策については，実施決定後に令和3年4月以降の状況及び令和3年度予算等を勘案し，文化庁(事務局)，実施団体，実施校間において，必要事項を検討・調整の上で実施予定です。このため，各企画の出演希望調書では通常規模の公演を想定した企画内容を記載しています。

※複数年度実施欄に「R1」の記載がある団体は令和元年度から，「R2」の記載がある団体は令和2年度から，「R3」の記載がある団体は令和3年度から3年間同じブロックで公演を行う団体です。

※http://www.kodomogeijutsu.go.jp/junkai/kouen.htmlから、団体のホームページや現在実施されている令和2年度の情報を閲覧することができます。

		A・B区分団体															C区分団体			
		C202	C212	C243	C307	C409	C412	C504	C523	C616	C709	C906	C920	C1005	C1117	C1309	K256	K437	K712	K1402
		山形交響楽団	仙台フィル ハーモニー管弦楽団	大阪交響楽団	藤原歌劇団	一般社団法人 劇団野ばら	デフ・パペット シアター・ひとみ	株式会社 劇団影法師	カンパニー デラシネラ	ミュージカル カンパニー イッツフォーリーズ	一般財団法人 牧阿佐美バレエ団	公益財団法人 山本能楽堂	組踊伝承の会	八王子車人形 西川古柳座	一般社団法人 伶楽舎	公益社団法人 上方落語協会	ザ・カレッジ・ オペラハウス 管弦楽団	劇団たんぽぽ	スターダンサーズ・ バレエ団	こども映画教室
巡回ブロック		C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	B/C/D/F	A/B/C	B/C	A/C/G
種目		オーケストラ等	オーケストラ等	オーケストラ等	音楽劇	児童劇	児童劇	演劇	演劇	ミュージカル	バレエ	歌舞伎・能楽	歌舞伎・能楽	人形浄瑠璃	邦楽	演芸	オーケストラ等	児童劇	バレエ	映像
前日仕込みの有無		なし	なし	なし	なし	あり	なし	なし	なし	あり	なし	なし	なし	あり	なし	なし	なし	なし	なし	あり
6月1日	火							○						○	●	●		○	●	
6月2日	水							○						○	○	○		○	○	
6月3日	木							○						○	○	○		○	○	
6月4日	金							○						○	○	○		○	○	
6月5日	土							○							○					
6月6日	日			●				○					●		○					
6月7日	月			○				○				○	○	○	○	●		○	○	
6月8日	火			○				○				○	○	○	○	○		○	○	
6月9日	水			○				○				○	○	○	○	○		○	○	
6月10日	木			○				○					○	○	○	○		○	○	
6月11日	金			○				○				○	○	○	○	○		○	○	
6月12日	土			○				○							○					
6月13日	日		●	○				○				○			○					
6月14日	月		○					○				○	●	○	○	●		○	○	
6月15日	火		○					○				○		○	○	○		○	○	○
6月16日	水		○					○				○		○	○	○		○	○	○
6月17日	木		○					○				○		○	○	○		○	○	○
6月18日	金		○					○						○	○	○		○	○	○
6月19日	土							○							○			●		
6月20日	日							○					●		○					
6月21日	月							○				○	○	○	○	●			○	○
6月22日	火							○				○	○	○	○	○			○	○
6月23日	水							○				○	○	○	○	○			○	○
6月24日	木							○				○	○	○	○	○			○	○
6月25日	金							○				○	○	○	○	○			○	○
6月26日	土							○				○			○					
6月27日	日		●					○				○			○					
6月28日	月		○					○				○	●	○	○	●			○	○
6月29日	火		○					○				○		○	○	○			○	○
6月30日	水		○					○				○		○	○	○			○	○
7月1日	木		○					○				○		○	○	○			○	
7月2日	金		○					○				○		○	○	○			○	
7月3日	土							○				○			○					
7月4日	日							○				○			○			●		
7月5日	月	○						○				○		○	○			○	○	○
7月6日	火	○						○				○		○	○			○	○	○
7月7日	水	○						○				○		○	○			○	○	○
7月8日	木	○						○				○		○	○			○	○	○
7月9日	金	○						○						○	●			○	○	○
7月10日	土							○												
7月11日	日		●					○				○								
7月12日	月		○					○				○		○				○		○
7月13日	火		○					○				○		○				○		○
7月14日	水		○					○				○		○				○		○
7月15日	木		○					○				○		○				○		○
7月16日	金		○					○						○				○		○
7月17日	土																			
7月18日	日																			
7月19日	月																			
7月20日	火											○						○		
7月21日	水											○						○		
7月22日	木											○						○		
7月23日	金																	○		
7月24日	土																	●		
7月25日	日																			
7月26日	月											○								
7月27日	火											○								
7月28日	水											○								
7月29日	木											○								
7月30日	金											○								
7月31日	土											○								
8月1日	日											○								
8月2日	月											○								
8月3日	火											○								
8月4日	水											○								
8月5日	木											○								
8月6日	金											○								
8月7日	土																			
8月8日	日																			
8月9日	月																			
8月10日	火																			
8月11日	水																			
8月12日	木																			
8月13日	金																			
8月14日	土																			
8月15日	日			●																
8月16日	月			○																
8月17日	火			○																
8月18日	水			○								○								
8月19日	木			○								○								
8月20日	金			○								○								
8月21日	土			○								○								
8月22日	日			○								○								
8月23日	月			○								○								
8月24日	火			○				○				○								
8月25日	水			○				○				○								
8月26日	木			○				○				○								
8月27日	金							○				○								
8月28日	土							○				○								
8月29日	日							○				○	●							
8月30日	月			○				○				○	○							
8月31日	火			○				○				○	○				●			
9月1日	水			○				○				○	○		●		○			
9月2日	木			○				○				○	○		○		○			
9月3日	金			○				○				○	○		○		○			
9月4日	土			○				○				○	○		○		○			
9月5日	日			○				○				○	○		○		○			
9月6日	月	○						○				○	○		○		○			○
9月7日	火	○						○				○	○		○		○			○
9月8日	水	○						○				○	○		○		○			○
9月9日	木	○						○				○	○		○		○			○
9月10日	金	○		○				○					○		○		○			○
9月11日	土			○				○					○		○		○			
9月12日	日			○				○					○		○		○			
9月13日	月	○		○				○				○	○	○	○		○			○
9月14日	火	○		○				○				○	○	○	○		○			○
9月15日	水	○		○				○				○	○	○	○		○			○
9月16日	木	○		○				○				○	○	○	○		○			○
9月17日	金	○		○				○				○	○	○	○					○
9月18日	土			○				○				○	○		○					
9月19日	日			○				○				○	○		○					
9月20日	月			○				○				○	○		○					
9月21日	火			○				○				○	○	○	○					
9月22日	水			○				○				○	○	○	○					
9月23日	木			○				○				○	○		○					
9月24日	金			○				○				○	○	○	○					
9月25日	土			○				○				○	○		○					
9月26日	日			○				○				○	○		○					
9月27日	月							○		○			○	○	○	●				
9月28日	火							○	○	○			○	○	○	○				
9月29日	水							○	○	○			○	○	○	○	○			
9月30日	木							○	○	○			○	○	○	○	○			
10月1日	金							○	○	○			○	○	○	○	○			
10月2日	土							○	○	●			○		○		○			
10月3日	日							○	○	●			○		○		○			
10月4日	月							○	○	○			○	○	○	●				
10月5日	火		●					○	○	○		○	○	○	○	○	○		●	
10月6日	水		○					○	○	○		○	●	○	○	○	○		○	
10月7日	木		○					○	○	○		○		○	○	○	○		○	
10月8日	金		○					○	○	○		○		○	○	○	○		○	
10月9日	土							○	○	●					○		○			
10月10日	日							○	○	●					○		○			
10月11日	月							○	○	●					○		○			
10月12日	火						●	○	○	○		○		○	○	●	○		○	
10月13日	水						○	○	○	○		○		○	○	○	○		○	
10月14日	木						○	○	○	○		○		○	○	○	○		○	
10月15日	金						○	○	○	○		○		○	○	○	○		○	
10月16日	土						○	○	○	●					○		○			
10月17日	日						○	○	○	●			●		○		○			
10月18日	月						○	○	○	○	●	○	○	○	○	●	○		○	

		A・B区分団体															C区分団体			
		C202	C212	C243	C307	C409	C412	C504	C523	C616	C709	C906	C920	C1005	C1117	C1309	K256	K437	K712	K1402
		山形交響楽団	仙台フィル ハーモニー管弦楽団	大阪交響楽団	藤原歌劇団	一般社団法人 劇団野ばら	デフ・パペット シアター・ひとみ	株式会社 劇団影法師	カンパニー デラシネラ	ミュージカル カンパニー イッツフォーリーズ	一般財団法人 牧阿佐美バレエ団	公益財団法人 山本能楽堂	組踊伝承の会	八王子車人形 西川古柳座	一般社団法人 伶楽舎	公益社団法人 上方落語協会	ザ・カレッジ・ オペラハウス 管弦楽団	劇団たんぽぽ	スターダンサーズ・ バレエ団	こども映画教室
巡回ブロック		C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	B/C/D/F	A/B/C	B/C	A/C/G
種目		オーケストラ等	オーケストラ等	オーケストラ等	音楽劇	児童劇	児童劇	演劇	演劇	ミュージカル	バレエ	歌舞伎・能楽	歌舞伎・能楽	人形浄瑠璃	邦楽	演芸	オーケストラ等	児童劇	バレエ	映像
前日仕込みの有無		なし	なし	なし	なし	あり	なし	なし	なし	あり	なし	なし	なし	あり	なし	なし	なし	なし	なし	あり
10月19日	火						○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	
10月20日	水						●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	
10月21日	木		●					○	○	○	●	○	○	○	○	○	○		○	
10月22日	金		○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	
10月23日	土			○				○	○	●			○		○		○			
10月24日	日			○				○	○	●			○		○		○			
10月25日	月			○				○	○	○	●	○	○	○	○	●	○		○	○
10月26日	火			○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○
10月27日	水			○				○	○	○	●	○	●	○	○	○	○		○	○
10月28日	木			○				○	○	○	○	○		○	○	○	○		○	○
10月29日	金							○	○	○	○			○	○	○	○		○	○
10月30日	土							○							○		○			
10月31日	日							○					●		○		○			
11月1日	月							○			●	○	○	○	○		○		○	
11月2日	火							○			○	○	○	○	○		○		○	
11月3日	水							○			●		○		○		○			
11月4日	木							○			○	○	○	○	○		○		○	
11月5日	金							○			○	○	○	○	○		○		○	
11月6日	土			○				○					○		○		○			
11月7日	日			○				○					○		○		○			
11月8日	月			○			●	○			●	○	○	○	○	●	○			
11月9日	火			○			○	○			○	○	○	○	○	○	○			
11月10日	水			○			○	○			○	○	●	○	○	○	○			
11月11日	木			○			○	○			○	○		○	○	○	○			
11月12日	金			○			○	○			○	○		○	○	○	○			
11月13日	土			○			○	○							○		○			
11月14日	日			○			○	○							○		○			
11月15日	月			○		○	○	○			○	○	○	○	○	●	○			○
11月16日	火			○		○	○	○			●	○	○	○	○	○	○			○
11月17日	水			○		○	○	○			○		○	○	○	○	○			○
11月18日	木					○	○	○			○		○	○	○	○	○			○
11月19日	金					○	○	○			○		○	○	○	○	○			○
11月20日	土						○	○							○		○			
11月21日	日						○	○			●				○		○			
11月22日	月					○	○	○			○		●	○	○		○			
11月23日	祝						○	○			●				○		○			
11月24日	水					○	○	○			○	○		○	○	●	○			
11月25日	木					○	○	○			○	○		○	○	○	○			
11月26日	金					○	○	○			○	○		○	○	○				
11月27日	土						○	○							○					
11月28日	日						○	○					●		○					
11月29日	月					○	○	○			●	○	○	○	○	●				○
11月30日	火	○				○	○	○			○	○	○	○	○	○				○
12月1日	水	○			○	○	○	○				○	○	○	○	○				○
12月2日	木	○			○	○	○	○				○	○	○	○	○				○
12月3日	金	○			○	○	○	○					○	○	○	○				○
12月4日	土						○	○					○		○					
12月5日	日						○	○					○		○					
12月6日	月			○	○	○	○	○				○	○	○	○	●			●	○
12月7日	火			○	○	○	○	○				○	○	○	○	○			○	○
12月8日	水			○	○	○	○	○				○	●	○	○	○			○	○
12月9日	木			○	○	○	○	○						○	○	○			○	○
12月10日	金				○	○	○	○						○	○	○			○	○
12月11日	土						●	○							○					
12月12日	日			○				○					●		○					
12月13日	月			○	○	○		○				○	○	○	○	●			○	○
12月14日	火			○	○	○		○				○	○	○	○	○			○	○
12月15日	水			○	○	○		○				○	○	○	○	○	○		○	○
12月16日	木			○	○	○		○				○	○	○	○	○	○		○	○
12月17日	金				○	○		○				○	○	○	○	○	○		○	○
12月18日	土							○				○	○		○		○			
12月19日	日							○				○	○		○		○			
12月20日	月							○				○	○		○	●	○		○	
12月21日	火							○				○	○		○	○	○		○	
12月22日	水							○				○	●		○	○	○		○	
12月23日	木							○				○			○	○	○		○	
12月24日	金							○				○			●	○	○		○	
12月25日	土							○									○			
12月26日	日							○									○			
12月27日	月																			
12月28日	火																			
12月29日	水																			
12月30日	木																			
12月31日	金																			
1月1日	土																			
1月2日	日																			
1月3日	月																			
1月4日	火																			
1月5日	水																			
1月6日	木				○			○									○			
1月7日	金				○			○									○			
1月8日	土							○									○			
1月9日	日							○									○			
1月10日	月							○					●				○			
1月11日	火			○	○			○				○	○			●	○		●	
1月12日	水			○	○			○				○				○	○		○	
1月13日	木			○	○			○				○	○			○	○		○	
1月14日	金			○	○			○				○	○			○	○		○	
1月15日	土			○				○									○			
1月16日	日			○				○									○			
1月17日	月			○	○			○				○	○	○		●	○		○	
1月18日	火			○	○			○				○	○	○		○	○		○	
1月19日	水			○	○			○				○	●	○		○	○		○	
1月20日	木			○	○			○				○		○		○	○		○	
1月21日	金			○	○			○				○		○		○	○		○	
1月22日	土							○				○					○			
1月23日	日							○				○					○			
1月24日	月							○				○		○		●	○		○	
1月25日	火							○				○		○		○	○		○	
1月26日	水							○				○		○		○	○		○	
1月27日	木							○				○		○		○	○		○	
1月28日	金							○				○		○		○	○		○	
1月29日	土							○				○					○			
1月30日	日							○				○					○			
1月31日	月							○				○		○			○		○	

Ⅵ 令和3年度「文化芸術による子供育成総合事業」出演希望調書(実演芸術)

分野，種目（該当する**種目**に○を付してください。）

分野	種目
【音楽】	合唱，(オーケストラ等)，音楽劇
【演劇】	児童劇，演劇，ミュージカル
【舞踊】	バレエ，現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽，人形浄瑠璃，邦楽，邦舞，演芸

申請する区分に，○を付してください。　(A区分のみ)・ A区分とB区分の両方 ・ C 区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)　あ り ・(な し)

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)
(1) 公演の実施時期が重複しても，複数の企画を実施可能
(2) 公演の実施時期が重複しなければ，複数の企画を実施可能
(3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
(4) その他(　　)

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	こうえきしゃだんほうじん　やまがたこうきょうがくきょうかい 公益社団法人　山形交響楽協会		
代表者職・氏名	理事長　園部　稔		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒990-0828 山形県山形市双葉町１丁目２番38号　やまぎん県民ホール内　(JR:山形駅　バス:山形駅前)		
電話番号	023－616－6606	ＦＡＸ番号	023－616－6608
ふりがな 公演団体名	やまがたこうきょうがくだん 山形交響楽団		
代表者職・氏名	専務理事・事務局長　西濱　秀樹		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒990-0828 山形県山形市双葉町１丁目２番38号　やまぎん県民ホール内　(JR:山形駅　バス:山形駅前)		
制作団体設立年月	1972年　1月		
制作団体組織	役　職　員	団体構成員及び加入条件等	
	理事28名（会長:三井嬉子)／監事 2名 事務局員12名（事務局長:西濱秀樹）	(1)団体構成員(山形交響楽団)／指揮者:6名　楽団員:50名 (2)加入条件／実技オーディション及び面接	
事務体制の担当	専任　・　(他の業務と兼任)	本事業担当者名	演奏事業部長　丹波　功
経理処理等の監査担当の有無	(有)　・　無	経理責任者名	総務課長　高橋　美雪

<table>
<tr><td>制作団体沿革</td><td colspan="3">1972 年、東北初のプロ・オーケストラとして誕生。山形テルサ・酒田・鶴岡での定期演奏会、東京・大阪での「さくらんぼコンサート」、山形県下で毎年 3 万人以上の青少年に“感動”を届けるスクールコンサートなど、年間 150 回に及ぶ多彩な演奏活動を展開。
2007 年、飯森範親（2004 年から常任指揮者・ミュージックアドヴァイザー）の音楽監督就任を機に、名実共に東北地方のみならず日本の音楽文化を代表するオーケストラとしての地位を確立している。2006 年、オーケストラの自主レーベルとしては日本初となる CD レーベル『YSO live』を立ち上げ、2007 年から 2015 年まで 8 年半にわたる壮大なプロジェクト、「アマデウスへの旅」（モーツァルト交響曲全曲演奏会）を開催、2008 年には、アカデミー賞映画「おくりびと」に出演。創立 45 周年を迎えた 2017 年 4 月には「モーツァルト交響曲全集」を発売、第 55 回レコード・アカデミー賞（特別部門 企画・制作）を受賞し全国的な話題となる。2019 年 11 月、初のインターネットライブ配信を開始。
芸術総監督 飯森範親、常任指揮者 阪哲朗、首席客演指揮者 鈴木秀美、ラデク・バボラーク、創立名誉指揮者 村川千秋、名誉指揮者 黒岩英臣。</td></tr>
<tr><td>学校等における公演実績</td><td colspan="3">創立理念に「上質な生のオーケストラ演奏という感動体験を通じて、子供たちの創造的で逞しく、感性豊かな人間育成」を掲げ、創立以来延べ約5000校、290万人以上の青少年鑑賞実績を誇ります。

令和2年度:「文化芸術による子供育成総合事業 12 公演、その他学校公演 32 公演」

※過去5年公演実績
・平成31年度:「文化芸術による子供の育成事業 15 公演、その他学校公演 61 公演」
・平成30年度:「文化芸術による子供の育成事業 16 公演、その他学校公演 43 公演」
・平成29年度:「文化芸術による子供の育成事業 12 公演、その他学校公演 69 公演」
・平成28年度:「文化芸術による子供の育成事業 14 公演、その他学校公演 61 公演」
・平成27年度:「文化芸術による子供の育成事業 18 公演、その他学校公演 90 公演」</td></tr>
<tr><td>特別支援学校における公演実績</td><td colspan="3">過去 10 年に 40 公演を山形県下で実施。文化庁公演では過去 10 回の実績があります。ワークショップ・体験・演目などは学校の皆様と相談し、特別プログラムを構成。好評をいただいています。
令和2年度:「その他学校公演のみ 4 公演」

※過去公演実績
・平成31年度:「その他学校公演のみ 4 公演」
・平成30年度:「文化芸術による子供の育成事業 2 公演、その他学校公演 4 公演」
・平成29年度:「その他学校公演のみ 4 公演」
・平成28年度:「文化芸術による子供の育成事業 1 公演、その他学校公演 4 公演</td></tr>
<tr><td rowspan="7">参考資料の有無</td><td rowspan="4">A</td><td>申請する演目のチラシパンフレット等</td><td>（有） ・ 無</td></tr>
<tr><td>申請する演目の DVD または WEB 公開資料</td><td>有 ・ （無）</td></tr>
<tr><td>※公開資料有の場合 URL</td><td></td></tr>
<tr><td>※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード</td><td>ID:
PW:</td></tr>
<tr><td rowspan="3">A の提出が困難な場合</td><td>今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料</td><td>（有） ・ 無</td></tr>
<tr><td>※公開資料有の場合 URL</td><td></td></tr>
<tr><td>※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード</td><td>ID:
PW:</td></tr>
</table>

公 演 ・ ワークショップの内 容　　【公演団体名　山形交響楽団】

対　　象	小学生（低学年 ・ 中学年 ・ 高学年） ・ 中 学 生
企画名	【コンサートタイトル： DORAMATIC　STORY 音楽が描きだす物語 *～時代の革命児ベートーヴェンから、20 世紀の光と影を描いたバーンスタイン～*
本公演演目 原作／作曲 脚　　本 演出／振付	◆第１部：Adventure！・・・６３名の音楽家が描く音世界を冒険しよう！◆ ★物語の世界へ！：宇宙からの友人との出会い **①ジョン・ウィリアムズ：映画「E. T. 」メインタイトル（4）** **★楽器紹介＆音楽クイズ！：20 種類以上の楽器と 60 人の音楽家が織り成す世界への旅！** ～想像の翼を拡げる瞬間：”音“が織り成し、子供の心が描くファンタジー～ **・音楽が生み出す世界へ誘う導入：山響オリジナル　村川千秋作曲“音楽なぞなぞ”** **・弦楽器(アイネクライネ，プリンク・プランク)／木管／金管／打楽器の世界を探検！** **～ワークショップで紹介したオーケストラの楽器たちを紹介！“ゴムホース”を用いたホルン等楽器の秘密に迫る！～** ★スペインの輝く大地：南欧の情熱が響くオペラの世界！ **②ビゼー：歌劇「カルメン」より“闘牛士”（2）** **★一つの世界を再現する“指揮者”を体験する：指揮者体験コーナー（最大 2 名）** **＊指揮者体験内容・・・ビゼー：歌劇「カルメン」より“闘牛士”を指揮しよう＊** ★古き良き伝統を覆した傑作・・・250 年の時を越える普遍のメッセージ **③ベートーヴェン：交響曲第5番「運命」第１楽章（6）** ***◆第 2 部：20 世紀が生んだアメリカ音楽＆オーケストラと一体になろう！*** ★20 世紀イギリスを代表する作曲家アーノルド生誕 100 年・・・吹奏楽でも人気の名曲 **④マルコム・アーノルド：スコットランド舞曲第 1 番（2）** ★南欧で生まれ、南米で開花したタンゴの祖ピアソラ生誕 100 年・・・弦楽器の情動 **⑤ピアソラ：リベルタンゴ（3）** **★オーケストラと共演！・・・オーケストラが生むイノベーション！表現力が拡大** **〇全校共通：校歌演奏・共演・・・＊指揮は、学校の先生に！（当日リハーサルが必要です）** **～合唱・吹奏楽・全員参加プログラムは下記①-③から選択可能です！～** **①ベートーヴェンと遊ぼう！／3つの「トルコ行進曲」(ﾍﾞｰﾄｰｳﾞｪﾝ、ﾓｰﾂｧﾙﾄ、ｼｭｰﾍﾞﾙﾄ)のリズムをみんなで作ろう！・・・ボディ・パーカッション** **②合唱との共演　③吹奏楽・管弦楽部との共演　＊オリジナル編曲も可能です！＊** ★アメリカが生んだ天才バーンスタインの傑作・・・時代の中で悩み自由を求める若者 **⑥バーンスタイン：ミュージカル「ウエストサイドストーリー」セレクション** **～“素敵な気持ち”“マリア”“何かが起こりそう”“トゥナイト”“クール”“アメリカ”等** ★アンコール：故郷～山形からのメッセージを乗せて **⑦村川千秋版題材：最上川舟歌・花笠音頭** 公演時間（休憩込 100 分）

著作権		制作団体が所有	有	制作団体以外が所有する事項が含まれる	有	（制作団体以外が所有する事項が含まれる場合）許諾の有無

演　目　概　要	【コンサートタイトル】: DORAMATIC　STORY 音楽が描きだす物語 *～時代の革命児ベートーヴェンから、20 世紀の光と影を描いたバーンスタイン～* **【趣旨:“物語”を描くオーケストラ音楽を通じて、異文化を体験し子供達の想像力を磨く】** 現代を生きる子供たちはコロナ禍という、劇的な社会の変化を体験している。異文化交流の重要性は、子供達の成長には欠かせない。現在の閉塞感と対立を生み出す社会はバーンスタインが 1950 年代に描いた傑作ミュージカルと通じる世界を描いている。この混沌とした社会の中で、音楽を通じて人間の営みが生み出した普遍的な力や多様な文化的土壌を感じる機会を創る。 **【演目の特徴:芸術が生み出す変わらない価値を“体験”する】** ☆ライブ感・・・62名の音楽家が奏でる“生の躍動”を子供達の心に届けます！ ☆多彩なサウンド・・・プロの音楽家が心を合わせ、共同で創り上げる姿を体感 ☆世界の多様性・・・南米アルゼンチンで開花したタンゴ、スコットランド独特の響き、アメリカが生んだ天才バーンスタイン、250 年を経ても変わらない人間の力を描いたベートーヴェン。多様な世界観が生んだ音楽物語を、子供達に届ける。 **【構成の特色】:会場一体となる構成・・・参加・共演を通じて子供達を巻き込むスタイル＞** ①“こんにちは！”という楽員からの挨拶に始まり、子供達を巻き込んでいく進行が「全く飽きずに楽しんでいた」と、毎年各地で好評を頂いています。 ②指揮者体験やクイズなど、子供達が参加する瞬間をふんだんに取り入れています。 ③“ベートーヴェンと遊ぼう！”を含め、共演は 3 種類のバリエーションからの選択制。 ④校歌共演は、先生の指揮で一体感を！ ⑤“物語”というテーマ性の中で、ベートーヴェンの名曲から 20 世紀のバーンスタインまで多彩な演目をお届けします！ **◆第 1 部：Adventure！・・・６３名の音楽家が描く音世界を冒険しよう！◆** **～第 1 部では、多彩な表現力を生み出すオーケストラの世界を冒険します！～** ～楽員のパフォーマンスも交えて、オーケストラと子供達の出会いを演出します。 **（楽器紹介＆指揮者コーナー:20 種類を越える楽器が織成す世界を探検** **・・・想像力を育み、“驚き”（音楽クイズ）から体験（指揮者体験）へ！** ☆“未知の存在＝E. T”との出会いを描いたJ.ウィリアムスの傑作でコンサートは幕開け！ ☆音だけで動物が浮かぶ想像力の不思議・・・山響オリジナルの“音楽なぞなぞ”:動物を表現する旋律。クイズ形式ですることで、“音色”“楽器”“表現”への興味を掻き立てます。 **～クイズコーナーで盛り上がったのち、オーケストラを創る楽器の世界へご案内します！～** ①　オーケストラは弦楽器を土台に作られる　②呼吸で奏でる木管楽器の妙技 ③華麗な金管楽器：ファンファーレ＆ゴムホースホルン→身近な日用品が楽器に変身します！これによって、息を吹き込んで音を出す管楽器の原点を伝えます。 ④機動力・リズムと装飾の世界・打楽器／ハープ：47 本の弦とペダルが奏でる優雅さ ↑オープニングで子どもたちとあいさつ ↑楽器紹介コーナー

	（オーケストラは大きな楽器：誰もが知っているフルオーケストラサウンド体験） ⑤指揮者体験コーナー（最大２名）：誰もが聴いたことのあるオペラの名曲「カルメン」を通じてオーケストラを体感したのち、音楽家集団を一つにする指揮者の役割を実感。 **（生誕２５０年を祝った大作曲家ベートーヴェンの傑作が持つ普遍的メッセージ）：** 　オーケストラ冒険の締めくくりは、時代を越え世界で愛されるベートーヴェンの傑作全編を貫く運命の動機と強いビート感は当時の社会に革命的な変化をもたらしました。激変する社会の中で、“変わらない力”を伝えます。 **◆第２部:20 世紀が生んだアメリカ音楽＆オーケストラと一体になろう！** ☆第２部の幕開けは、スコットランドのバグパイプと切り立った峡谷を想起させ、吹奏楽の名曲でもあるスコットランド舞曲。続き、南米の生んだ巨匠　ピアソラが作曲したタンゴの傑作「リベルタンゴ」で正に多様な世界の響きをお届けします。 **～会場が一つになる・・・合唱・吹奏楽などと共演して編成を拡大することで表現力を深め、一体感を創り出すことにあります。皆さんには、その一翼を担っていただきます。** ①　ボディーパーカッションで共演！／ベートーヴェンを遊ぼう！（トルコ行進曲）は、身体を楽器に、リズムを作り、オーケストラ演奏に参加して、作品を作ります。 ②　合唱の共演（過去の共演例：ビリーブ、翼をください、など多数） ③　吹奏楽・管弦楽部との共演（過去の共演例：ヴェルディ：凱旋行進曲など） **↑吹奏楽部の生徒達と共演** **↑山形の法被を着て“山形民謡”を** **（アメリカ合衆国の天才バーンスタインが残した現代社会の対立が生む悲劇）** 激変する社会。多様な人種の対立と寛容が育んだアメリカ社会。対立する大人たちの伝統が生んだ若い男女の悲劇を描いた「ウエストサイドストーリー」は、子供達の『創造力を育むことでしょう。 **（故郷こそが、最大の Memory！～山形からのメッセージを乗せて“山形民謡”＞** 最後は、日本独自の響きをお届けします。オーケストラが奏でる日本の響き。 山形の楽団が地元の民謡を題材にした作品で、コンサートを締めくくります。
演目選択理由	**【社会変化と変わらない力を描いた音楽による“物語”】** **～多様な友人を受け入れる勇気の想像力を生む芸術の力～** **①芸術作品は、時代と社会の中で人の営みが生みだしたもの。変わらない価値の代表作である古典の傑作ベートーヴェンから、現代アメリカ、南米、イギリスの風土を感じる多様な作品を届ける。** **②閉塞する社会の中で、芸術作品を通じて子供達が世界と出会う機会を創る。** 【Ｊ.ウィリアムス：Ｅ．Ｔ】：1932 年にアメリカ生まれの作曲家。少年と宇宙人の出会いと友情を精緻でカラフルな管弦楽で描く傑作。子供達の心が開く傑作。 【音楽なぞなぞ】：創立指揮者　村川千秋がアメリカの教育プログラムを活かして作成した山響オリジナル作品。多様な表現が感性を刺激し、全国の子供達が熱狂！ 【楽器紹介】：テレビなどで聞いた名曲も交え、楽器の表現力・演奏家を紹介 【ビゼー:歌劇「カルメン」～“闘牛士”】1875 年に初演されたフランスオペラの傑作。描かれたスペインの太陽と情熱が心に浮かび誰もが知ってる名作。情熱的な旋律を指揮者コーナーでも体験！ 【ベートーヴェン：交響曲第 5 番「運命」第 1 楽章】：コロナ禍の中で生誕 250 年

	を迎えたベートーヴェン 1807 年の傑作。あまりにも有名な「運命の動機」は、古典作品の枠を越え、不屈の精神を描く。強いビート感は古典的交響曲の歴史を変えた名曲。 【アーノルド：スコットランド舞曲第 1 番】：1921 年イギリスに生まれたアーノルド生誕 100 年。バグパイプとスコットランド山や谷を想起させる独自の世界。 【ピアソラ：リベルタンゴ】同じく生誕 100 年を迎えたピアソラは、南欧で生まれたタンゴを発達させた天才。弦楽器のうねるような魅力を醸し出す新編曲で。 【バーンスタイン：ウエストサイドストーリーセレクション】：1918 年に生まれ、1990 年に世を去ったバーンスタインは正にアメリカが生んだ天才だった。指揮者として作曲家として偉大な足跡を残した彼の代表的な傑作の一つ。現代社会が持つ対立と不寛容な現実の中で生き抜く若者の悲劇を描く。 【山形民謡】：激変する社会の中で、故郷や地域の価値が見直されている。 山形の豊かで厳しい自然と、人の営みが生んだ民謡を最後にお届けする。
児童・生徒の共演，参加又は体験の形態	**＜共演は、オーケストラを軸としたイノベーション！一体感と広がりを体感！＞** ＊共演の形は、学校の皆様のご要望に応じて選択いただくことが出来ます！＊ **●コンサートは、会場一体となって創り出す！をテーマに、生徒の皆さんが参加できるコーナーを取り入れています。** ①音楽なぞなぞ：動物をイメージした音楽を聴いていただき、皆さんにお答えいただきます。山形で 300 万人に愛されてきたオリジナル作品です。 ②オーケストラを身近に感じるために、最大 2 名の方に指揮者に挑戦していただきます。 **●歴史的にオーケストラは、楽器の発明、合唱や吹奏楽などとの出会いによって、表現力とその機能を拡大してきました。今回の公演では、皆さんに“表現装置オーケストラ”の一員として活躍していただきます！** ①ボディーパーカッション：みんなの身体が楽器になる？今年の演目にちなんで“ベートーヴェンを遊ぼう！”をテーマにトルコ行進曲のリズムをみんなで創ります。 モーツァルト、シューベルトのトルコ行進曲も交えた編曲で作曲家の個性も体感！ ②音楽の授業や合唱コンクールに向けて練習してきた合唱作品で、オーケストラと共演。 ③吹奏楽部や管弦楽部の皆さんが日ごろ練習している曲に、オーケストラメンバーが加わり共演いたします。 ＊生徒の皆さんの演奏位置は、会場の広さやご要望に応じて決めてまいります。 ④校歌を、学校の先生が指揮するフル・オーケストラの伴奏で歌っていただきます。
出　演　者	指揮者・お話し：　松元　宏康 ＊司会者：　西濱　秀樹（山響専務理事）が参加する可能性あり＊ 管弦楽：山形交響楽団（　2管　10　型・　63名）

公演出演予定者数 （1公演あたり）	出 演 者：　65名 ス タ ッ フ：　6名 合　　計：　71名	機 材 等 運搬方法	積載量　３ｔ 車 長　7.2 ｍ 台 数　2 台

【公演団体名　山形交響楽団】

公演に当たっての会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。
会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安	前日仕込み(有 ・ (無)) ※午前中実施の場合は、前日仕込み必要) 会場設営の所要時間(　1時間30分程度　) ～学校様との相談によって、①午前公演　②午後公演　いずれかで実施可能です～ ● 午前公演の場合　＊7月の暑さ対策などで午前中公演について検討が必要な場合等＊

仕込	ｽﾀｯﾌ到着	楽団到着	ﾘﾊｰｻﾙ	本公演(内休憩)	撤去	退出
前日	8:00	9:00	10:00～10:15	10:30～12:10	12:10～	13:40

● 午後公演の場合

ｽﾀｯﾌ到着(仕込)	楽団到着	ﾘﾊｰｻﾙ	本公演(内休憩)	撤去	退出
9:30～11:30	11:30	12:30～13:00	13:30～15:10	15:10～	16:40

児童・生徒の参加可能人数	ワークショップ	～600人
	本公演	～600人

ワークショップ 実施形態 及び内容	＊ワークショップも、学校の皆様のご要望で、内容を選択いただくことが出来ます＊ **＜オーケストラ探検をより楽しむために：鑑賞指導＞** ・対象：全校生徒 （＊学年・クラスなど一部の生徒でも対応可＊） ・ナビゲーター・構成：松元宏康（本公演指揮者）＊日程の都合で山響スタッフの場合有＊ ・各地で 100 回以上の豊富なワークショップ経験を持ち、公演で子供達の心を惹きつけた指揮者　松元さんと、当団楽団員を派遣して実施します。 ① 楽器の紹介／弦楽器体験／ストローリードで音を出そう！・・・本公演への期待感を高めるため、“楽器が音色を出す原理”を楽しくお伝えします！ ② 質問コーナー　　など。 ↑楽器体験コーナー ↑楽器の紹介コーナー **＜演奏指導ワークショップ＞** 吹奏楽・管弦楽部との共演をご希望の学校には、①指揮者　松元によるアンサンブル指導②楽団員による演奏クリニックを行います。 ＊指導楽員最大 3 名＋指揮者　スタッフです。
ワークショップ 実施形態の意図	【鑑賞指導】オーケストラ・楽器・作曲家について知り、より楽しんでいただく為の鑑賞指導と考え、全児童生徒を対象に実施しております。実際に楽器に触れ、演奏体験や質問コーナーをとおし、児童生徒の皆さんとのコミュニケーションを図ることにより、本公演への積極的な参加を引き出します。＊一部生徒の参加など、ご相談ください＊ 【演奏指導】共演予定の生徒さんへの演奏指導と上記鑑賞指導を中心に実施します。
特別支援学校での実施における工夫点	特別支援学校でのワークショップでは、小編成のアンサンブル演奏と楽器演奏体験を中心に行います。時間についてはご相談の上、短い内容にすることも可能です。 少人数校の場合は、手作り楽器を作り、演奏に参加するワークショップ等もございます。
実施可能時期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。

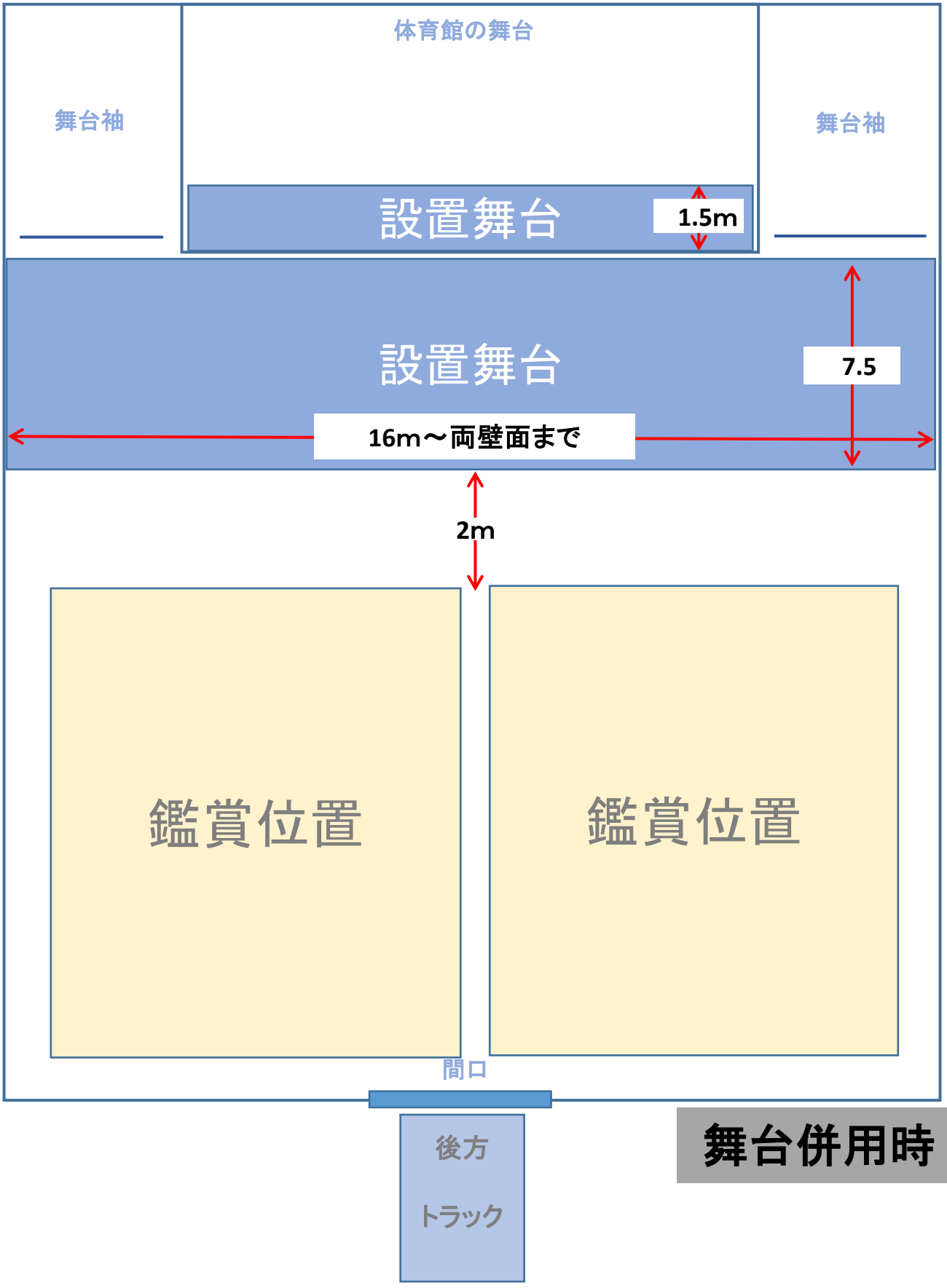
【令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	202	分野	音楽	種目	オーケストラ等	ブロック		区分	A区分
公演団体名	山形交響楽団				制作団体名	公益社団法人　山形交響楽協会			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等							
控室について	可	必要数＊	4室	条件	男性用、女性用、指揮者用、コンサートマスター用　必ずカーテンがあること。				
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数＊			2tトラック　2台		大型バス　3台		
	不可	来校する車両の内，横づけが必要な車両の大きさ			2tトラック				
	可	搬入車両の横づけの要否＊			要				
	―	横づけができない場合の搬入可能距離＊			問わない				
	可	搬入経路の最低条件			・できる限り階段のない経路が望ましい。 ・屋根のある経路が望ましい。				
		理由			楽器、ひな壇の搬入のため。				
	―	設置階の制限＊			問わない				
	不可	搬入間口について 単位：メートル	幅	1.6m以上		高さ	2m以上		
WSについて	可	参加可能人数		600名程度					
	―	学年の指定の有無＊		なし	指定学年＊		なし		
	可	所要時間の目安 単位：分		60分程度					
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間		※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安を御参照ください。					
	可	鑑賞可能人数		600名程度					
	可	舞台設置場所＊		ステージ上・フロアの両方					
	不可	舞台設置に必要な広さ 単位：メートル	幅	16m	奥行	9m	高さ	－	
	―	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保＊			不要			
	―		舞台袖スペースの条件＊			不要			
	―		緞帳＊	不要		バトン＊	不要		
	可	遮光(暗幕等)の要否＊		要	理由	楽器に日が当たるのを防ぐため			
	―	ピアノの調律・移動の要否	指定位置へのピアノの移動＊		不要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。			
	―		ピアノの事前調律＊	不要					
	可	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況＊	格納されていれば可					
	―	公演に必要な電源容量		使用せず	※主幹電源の必要容量				
		その他特記事項							
	可	体育館が2階以上の場合や搬入が困難な場合には、必ずお手伝いをお願いします。							

会場図面(表記単位:メートル)



舞台併用時

搬入間口について	幅	1.6m以上	高さ	2m以上
搬入車両の横づけの要否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		特に無し（お手伝いが必要となります）		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

Ⅵ 令和３年度「文化芸術による子供育成総合事業出演希望調書(実演芸術)

分野，種目（該当する**種目**に○を付してください。）

分野	種目
【音楽】	合唱，[オーケストラ等]，音楽劇
【演劇】	児童劇，演劇，ミュージカル
【舞踊】	バレエ，現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽，人形浄瑠璃，邦楽，邦舞，演芸

申請する区分に，○を付してください。　[Ａ区分のみ]　・　Ａ区分とＢ区分の両方　・　Ｃ区分

複数申請の有無（該当する方に○を付してください。）　あ　り　・　[な　し]

複数の企画が採択された場合の実施体制（該当する選択肢のいずれかに○を付してください。）
（１）　公演の実施時期が重複しても，複数の企画を実施可能
（２）　公演の実施時期が重複しなければ，複数の企画を実施可能
[（３）]　提案したいずれか１企画のみ実施可能
（４）　その他（　　）

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	こうえきざいだんほうじん　せんだい　かんげんがくだん 公益財団法人仙台フィルハーモニー管弦楽団		
代表者職・氏名	理事長　高橋 宏明		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒980-0012 宮城県仙台市青葉区錦町１丁目３－９（最寄り駅：仙台市地下鉄南北線／勾当台公園駅）		
電話番号	０２２－２２５－３９３４	ＦＡＸ番号	０２２－２２５－４２３８
ふりがな 公演団体名	せんだい　かんげんがくだん 仙台フィルハーモニー管弦楽団		
代表者職・氏名	理事長　高橋 宏明		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒980-0012 宮城県仙台市青葉区錦町１丁目３－９（最寄り駅：仙台市地下鉄南北線／勾当台公園駅）		
制作団体設立年月	平成２２年９月		
制作団体組織	役　職　員 ［理　事］２０名 ［評 議 員］１８名 ［監　事］　２名 ［事務局職員］１５名	団体構成員及び加入条件等 ［団体構成員］　７１名 ［加 入 条 件］　採用オーディションによる	
事務体制の担当	専任　・　[他の業務と兼任]	本事業担当者名	事業部 演奏事業グループ 伊東 広大
経理処理等の監査担当の有無	[有]　・　無	経理責任者名	総務部　次長 鈴木 顯

<table>
<tr><td>制作団体沿革</td><td colspan="3">
仙台フィルは、１９７３年に市民オーケストラ「宮城フィルハーモニー管弦楽団」として誕生。翌年に初の定期演奏会を開催して本格的に活動を開始した。１９８３年４月から芥川也寸志が音楽総監督として現在の礎を築き、外山雄三音楽監督、パスカル・ヴェロ常任指揮者のもとアンサンブルに磨きをかけてきた。２０１８年度に飯守泰次郎が常任指揮者に就任、ドイツ音楽を中心としたレパートリーによりさらに音楽的深化を推し進めている。
２０１１年３月１１日に東北地方を襲った東日本大震災による影響で、仙台フィルは数ヶ月にわたり演奏活動を中止せざるを得ない状況となったが、「音楽の力による復興センター・東北」と協力し音楽を被災者のもとに届けながら絆をつなぐ活動を行い２０１１年度エクソンモービル音楽賞洋楽部門本賞と渡邉曉雄音楽基金特別支援を受賞した。
本拠地、日立システムズホール仙台コンサートホールでの「定期演奏会」は２０１６年に３００回を数え意欲的な取り組みが高く評価されているほか、２００１年から開催されている仙台国際音楽コンクールではホストオーケストラとして出演し、２００６年秋からは毎年「仙台クラシックフェスティバル（せんくら）」でも広く市民に親しまれるなど、「杜の都」の音楽文化における中心的役割を担っている。
【仙台フィル公式ホームページ】 http://www.sendaiphil.jp/</td></tr>
<tr><td>学校等における公演実績</td><td colspan="3">・平成３１年度〈仙台市主催公演〉および〈地元銀行主催公演〉全１６公演
・令和元年度〈文化芸術による子供育成総合事業―巡回公演事業〉全１３公演
・令和２年度〈文化芸術による子供育成総合事業―巡回公演事業〉全１１公演</td></tr>
<tr><td>特別支援学校における公演実績</td><td colspan="3">・平成２８年度〈文化芸術による子供の育成事業―巡回公演事業〉南越特別支援学校
・令和元年度〈文化芸術による子供育成総合事業―巡回公演事業〉仙台市鶴谷特別支援学校</td></tr>
<tr><td rowspan="5">参考資料の有無</td><td rowspan="3">A</td><td>申請する演目のチラシパンフレット等</td><td>有 ・ 無</td></tr>
<tr><td>申請する演目のＤＶＤまたはＷＥＢ公開資料</td><td>有 ・ 無</td></tr>
<tr><td colspan="2">▼Web公開資料はこちら（仙台フィル公式ホームページ）
https://www.sendaiphil.jp/
※「文化庁巡回公演特設ページ」をクリック（募集開始と同時に開設）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">Aの提出が困難な場合</td><td>今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容のＤＶＤまたはＷＥＢ公開資料</td><td></td></tr>
<tr><td>※公開資料有の場合ＵＲＬ</td><td></td></tr>
<tr><td></td><td>※閲覧に権限が必要な場合のＩＤおよびパスワード</td><td></td></tr>
</table>

公演・ワークショップの内容　　【公演団体名：仙台フィルハーモニー管弦楽団】

対　象	小学生（　低学年・中学年・高学年　）　・　中　学　生
企画名	「杜の都・仙台」からフル・オーケストラがやってきた！ **仙台フィルハーモニー管弦楽団 オーケストラコンサート２０２１**

本公演演目

①

まずは大人気映画「スター・ウォーズ」！約６０名のフルオケによる大迫力のサウンドを体感していただきます！

J.ウィリアムズ 作曲（アメリカ）

「スター・ウォーズ」組曲より メイン・タイトル

J. Williams : Star Wars Suite – I. Main Title

②

ユーモアあふれる楽器紹介で、約６０名のオーケストラを大解剖！本物の楽器を、皆さんの目の前でご紹介！

【楽器紹介】「オーケストラの楽器たち」 ～スーザ：行進曲「星条旗よ永遠なれ」

【裏方スタッフ紹介】ステージマネージャー、ライブラリアン、インスペクター、企画制作スタッフ ほか

③

児童・生徒の代表２名に加え、先生は指揮者らしく燕尾服を着てサプライズ登場！盛り上がること間違いなし！

【指揮体験】「君も先生もマエストロ！」

体験曲目 ビゼー：歌劇「カルメン」より

休憩（１５分）

④

サクソフォン界で最も権威のある「アドルフ・サックス国際コンクール」第１位に輝いた齋藤健太とのコラボ！

V．モンティ 作曲（イタリア）

チャールダシュ サクソフォン独奏：齋藤健太

V. Monti : Csárdás

⑤

オーケストラによる壮大な音楽に、サクソフォンが溶け込む瞬間！エキサイティングなプログラムに大興奮！

R.モリネッリ 作曲（イタリア）

ニューヨークからの４つの絵より Ⅳ.ブロードウェイ・ナイト

サクソフォン独奏：齋藤健太

R. Mollinelli : 4 Pictures from New York　IV. Broadway Night

⑥

いつも「ピアノ伴奏」で歌っているあの曲を、今回は「フル・オーケストラ」を伴奏に歌いましょう！

【合唱共演】「オーケストラと一緒に歌おう！」（A～Dの中から１曲選択）

A杉本竜一：ビリーブ　B村井邦彦：翼をください　C八木澤教司：明日という日が　D菅野よう子：花は咲く

⑦

音楽の都オーストリアの第２の国歌！このワルツの特徴である「ウィーン風ワルツ」を一緒に体感しましょう！

Ｊ．シュトラウス２世 作曲（オーストリア）

ワルツ「美しく青きドナウ」作品３１４

J. Strauss II : An der schönen, blauen Donau, Waltz, Op. 314

⑧

アンコールはこちら！世界に一つだけの皆さんの学校の「校歌」を、フル・オーケストラ版に編曲します！

【アンコール】開催校校歌（合同開催の場合は要相談）

特別企画をご用意しました！

公演終了後、指揮者・ソリストとの交流会を実施！

吹奏楽部・管弦楽部・金管バンド部等の音楽クラブとの「交流会」を実施します。

指揮者とソリストが皆さんの「部室」にお邪魔し、疑問や質問にお答えします！

もしかしたら..サプライズで演奏が飛び出してくるかも！？最後はみんなで記念撮影＆サインも！

（時間は終演後１時間程度を予定。細かい内容は、学校の先生とご相談させていただきます）

	著作権		制作団体が所有	○	制作団体以外が所有する事項が含まれる		制作団体以外が所有する事項が含まれる場合 許諾の有無

演目概要	 **楽器の特徴を分かりやすく表現してくださった楽器紹介では** **児童の視線を『一瞬』にして集めました** **平成３１年度「文化芸術による子供育成総合事業」開催校のご担当の先生からのフィードバックより** 本事業では、約６０名の演奏者が学校を訪問します。生のオーケストラを聴くことが初めてである児童・生徒の皆さんも多いことを想定し、皆さんの身近な曲や、曲の内容を理解しやすいプログラムをご用意いたしました。 コンサートでは、演奏はもちろん、オーケストラで使われる楽器や指揮者の役割、そしてステージマネージャーやライブラリアンといったオーケストラを支える人たちについても併せてご紹介します。 どのプログラムも子供たちの興味や関心を惹きつける魅力的なプログラムです。中でも楽器紹介はオーケストラにある約２０種類の楽器を、一つずつ特徴や音色についてパフォーマンスを入れながらお聴かせしますので、自分の好きな楽器を見つけることが出来る事から、大変好評をいただいています。 **百聞は一見に如かず ⇒ 百見は一聞に如かず** **百回見るよりも、たった一度でも自分の耳で聞いたほうが確かだということ** 様々なものが便利になった今は、パソコンやスマートフォン等で簡単に音楽を聴くことができる時代です。しかしながら、私たちは生の音楽に勝るものは無いと考えています。生の音楽だからこその息づかいや演奏方法を視覚的にも理解することもできますが、なによりも会場の一体感を肌で感じることが大切だと考えているからです。私たちは約６０名で奏でるフル・オーケストラとして、仙台、宮城、東北をはじめ全国の子供たちにオーケストラの持つ魅力や感動を届けてまいりました。本事業では、ワークショップと本公演を通して、まずは音楽に、そしてオーケストラに興味を持っていただけたら幸いです。
演目選択理由	コンサートは「映画音楽の巨匠」とも呼ばれるジョン・ウィリアムズの傑作**①「スター・ウォーズ」組曲よりメインタイトル**で幕開け。弦楽器、管楽器、打楽器すべてのパートが冒頭から演奏される大迫力の曲です。１９７６年に映画「スター・ウォーズ」シリーズ第１作のメインタイトルとして発表され、世代を超えて世界中で愛されている作品です。 **②【楽器紹介】**では、弦楽器。木管楽器、金管楽器、打楽器の４つのグループに分けてその特徴や音色について、楽しいパフォーマンスを加えながらご紹介します。 **③【指揮体験】**では、児童・生徒の中から代表の方２名に、約６０名のオーケストラを指揮していただきます。指揮の振り方や役割などをレクチャーしますので、会場全体で学んでいただくことが出来ます。また児童・生徒の体験後、学校の先生１名にもサプライズとしてオーケストラを指揮していただきます。 **【休憩時間】**では、②【楽器紹介】でご紹介した大型楽器（ハープ、ティンパニ等）をステージ前まで運び近くで鑑賞することが出来る時間を設けます。 **④モンティ：チャールダシュ**は、２０１９年ベルギーで開催された「アドルフ・サックス国際コンクール」で日本人として１７年ぶりに優勝した、齋藤健太を迎え、彼の持つテクニックや音色を存分に楽しんでいただきます。続けて**⑤モリネッリ：「ニューヨークからの４つの絵」よりブロードウェイ・ナイト**では、まるで映画音楽のような壮大な音楽にサクソフォンが溶け込む、エキサイティングなプログラムです。 **⑥【合唱共演】**では、プログラムでご提示したＡ～Ｄの中から、学校側で１曲お選びいただき、オーケストラの伴奏で歌っていただくプログラムです。 **⑦J.シュトラウスⅡ：美しく青きドナウ**は、音楽の都オーストリアの第２の国歌とも呼ばれる美しい作品。ここでは、ワルツの中の「ウィンナーワルツ」についても勉強していただくことができます。

児童・生徒の共演、参加又は体験の形態

③【指揮体験】「君も先生もマエストロ！」

▲指揮者体験の様子
オーケストラは、指揮者に合わせて演奏します。ゆっくり振るとテンポはゆっくりとなり、速く振ると、テンポは速くなります。
指揮棒が止まってしまうと…オーケストラも止まってしまいます。
当日は、児童・生徒から２名と、先生１名にも挑戦していただきます！

オーケストラの指揮台に立って、プロ・オーケストラを指揮していただく体験です。
それは野球でたとえたら、まるでプロ野球のピッチャーを体験しているような感覚に近いかもしれません。

指揮をする前に、オーケストラの指揮者の役割について、指揮者自身がわかりやすく解説します。そのあと、指揮を体験される児童・生徒を選び（または事前に決めていただいても構いません）、オーケストラの前で実際に本物の指揮棒を持って振り方をレクチャーします。その後、実際に指揮台に立ってオーケストラを指揮していただきます。

なお、体験は児童・生徒の皆さん２名と、学校の先生１名にも体験していただきます。

⑥【合唱共演】「オーケストラと一緒に歌おう！」

プログラムで提示したＡ～Ｄの４曲の中から、学校側で１曲選曲していただき、当日はオーケストラ伴奏で一緒に歌っていただきます。普段はピアノ伴奏で歌っている曲も、フル・オーケストラの音の厚い伴奏と一緒に歌えば、さらに豪華になります。指揮者は児童・生徒の皆さんの方を向いて指揮をしますので、指揮者に合わせて歌っていただくことが可能です。
なお、合唱の楽譜についてはオーケストラアレンジの都合上、当方で準備いたします。

⑧【アンコール】「開催校校歌」

世界にたった一つだけの、みなさんの学校の「校歌」を、この公演のために、フル・オーケストラ編成でアレンジして演奏します。演奏会の最後は、児童・生徒の皆さんにも一緒に盛り上がりましょう。
※合同開催の場合は、曲目を変更させていただく場合がございます（過去の例：県民歌、市民歌、等）

出演者

指 揮 松井 慶太 Keita MATSUI, Conductor

１９８４年青森県生まれ。２００７年、東京音楽大学指揮科卒業。指揮を広上淳一および汐澤安彦に師事。第１５回東京国際音楽コンクール入賞・奨励賞受賞（２００９）。東京混声合唱団コンダクター・イン・レジデンス（２０１１～１８年３月）。N 響定期演奏会でルイージらのもと合唱指揮を務める（２００８～１４）。国内では仙台フィル、日本フィル、アンサンブル金沢など、海外ではドナウ交響楽団（ブダペスト）、プラハ交響楽団室内オーケストラを指揮している。

サクソフォン 齋藤 健太 Kenta SAITO, Saxophone

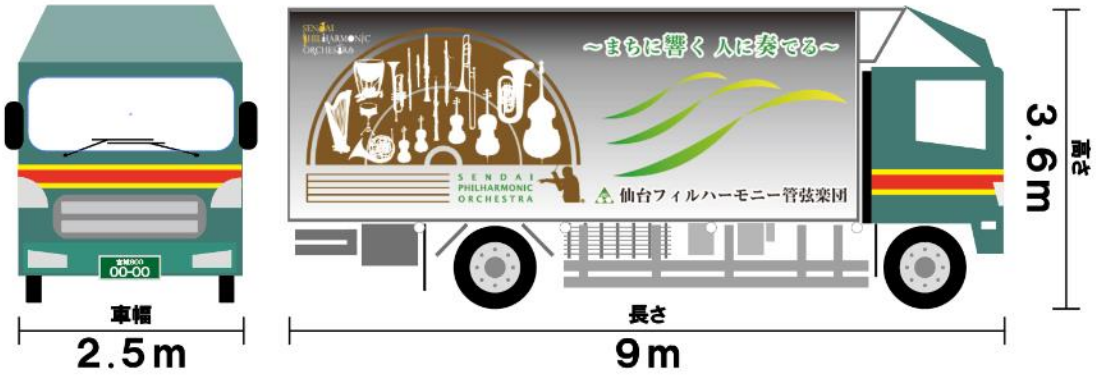
東京都出身。洗足学園音楽大学及び、東京藝術大学別科を卒業。第３１回及び第２４回日本管打楽器コンクールサクソフォーン部門第３位、 第９回国際サクソフォンコンクール ノヴァゴリツァ(スロベニア)第２位、第７回アドルフ・サックス国際コンクール(ベルギー ディナン)第１位。 これまでにサクソフォーンを金井宏光、二宮和弘、須川展也、池上政人、林田祐和の各氏に、室内楽を池上政人、有村純親の各氏に、ジャズサクソフォーンを佐藤達哉、ＭＡＬＴＡの各氏に師事。Saxophone Quintet“Five by Five”では「ＫＥＮＴＡ」として活動。ブリッツフィルハーモニックウインズコンサートマスター。

司 会 我妻 雅崇 Mastaka WAGATSUMA, MC

１９７３年仙台市生まれ。学生時代より合唱やミュージカルに参加。２００１年仙台フィルハーモニー管弦楽団インスペクターに就任。２０１１年の東日本大震災後からは、「頑張ろう日本！スーパーオーケストラ」、「レクイエム・プロジェクト」インスペクター兼ステージマネージャー、Music from PaToNa ステージマネージャーと多岐にわたる活動を続けている。２０１５年より仙台フィルの司会者も勤め、オーケストラを知り尽くしたテンポ感ある、歯切れのいい司会に好評を得ている。

管弦楽 仙台フィルハーモニー管弦楽団 Sendai Philharmonic Orchestra（２管１０型）

１９７３年創立。東日本大震災では数ヶ月間活動を中止せざるを得ない状態になったが、音楽を被災者のもとに届ける活動を展開し、大きな反響を呼んだ。本拠地である日立システムズホール仙台での定期演奏会、さまざまなジャンルとの共演による「サマーフェスティバル」、県内各地で開催される「マイタウンコンサート」、日本人作曲家を紹介する「日本のオーケストラ音楽」展など多彩な公演のほか、全国小中学校訪問など年間１００回を超える活動を展開している。

公演出演予定者数	・弦楽器奏者：３５名（1stVn=10、2ndVn=8、Vla=6、Vc=6、Cb=4、Hp=1） ・管楽器奏者：２０名（Fl=3、Ob=2、Cl=2、Fg=2、Hr=4、Tp=3、Trb=3、Tub=1） ・打楽器奏者：　４名（Timp=1、Per.3） ・指　揮　者：　１名 ・ソ リ ス ト：　１名 ・司　会　者：　１名 ・ス タ ッ フ：　６名（企画制作、ライブラリアン、ステージスタッフ） 合計：６８名
機材等運搬方法	**【搬入車両】仙台フィル楽器専用車（４トンワイド） × ２台**  ※車両整備等の事情で、上記のラッピングとは別の車両を使用する場合があります。 **ティンパニやハープ、コントラバス等の大型楽器を運搬しますので** **トラックが開催校の体育館に横づけできること**が条件となります 大型貨物自動車等の通行止め **【要チェック】搬入ルートに「大型貨物自動車等の通行止め」がある場合** この標識は、道幅の狭い道路によく設置してあります。 仙台フィルの楽器運搬専用車は「大型貨物自動車」に該当するため、こちらの道路標識のある道路は通行することができませんが「通行禁止道路通行許可書」を申請すると、通行することができる場合があります。 詳しくは、その道路を管轄している警察署までお問い合わせください。 ［注意］ ・搬入に際し、校庭（土のグラウンド）を通過することは、雨天時にトラックがスタックする原因となりますので、アスファルト等で舗装された道路（固い地面）などの確実なルートをお知らせいただきますよう、お願い申し上げます。

【公演団体名：仙台フィルハーモニー管弦楽団】

<table>
<tr><td>公演に当たっての
会場条件</td><td colspan="8">実施条件等確認書①をご確認ください。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">会場設営の
所要時間の目安</td><td colspan="8">［前日仕込み］無し　［会場設営の所要時間］１時間程度</td></tr>
<tr><td>11 時 00 分</td><td>11 時 30 分</td><td>13 時 00 分</td><td>13 時 30 分</td><td>14 時 10 分</td><td>15 時 00 分</td><td>15 時 30 分</td><td>16 時 30 分</td></tr>
<tr><td>スタッフ入り
楽器搬入作業
先生と打合せ</td><td>楽団員到着
各自音だし</td><td>児童・生徒
移動開始</td><td>開　演</td><td>休　憩</td><td>終　演
楽器搬出作業</td><td>楽団員出発
交流会開始</td><td>搬出作業終了
交流会終了
出発</td></tr>
<tr><td colspan="9">※各クール初日に開催する学校は、公演に先立ちリハーサルを行います。
そのため、午前９時に仕込み開始となります（別途ご連絡いたします）。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">児童・生徒の
参加可能人数</td><td>ワークショップ</td><td colspan="8">本公演で鑑賞をされる児童・生徒の皆さん（全員）</td></tr>
<tr><td>本公演</td><td colspan="8">５０名～７００名程度（保護者、近隣住民の皆様も鑑賞可）
※保護者・近隣住民の皆様をお招きする場合は体育館のキャパシティをご検討ください</td></tr>
</table>

ワークショップ実施形態及び内容	［開催時間］各学校授業の時間割に則り「１時間分」を基本とします。 小学校＝４５分間、中学校＝５０分間（短縮授業等、時間は柔軟に対応いたします） ［派遣人数］４名（弦楽器奏者、管楽器奏者、サクソフォニスト、ピアニスト） ［借用備品］ピアノ（グランド・アップライトなど、種類は問いません） **①楽器紹介** オーケストラは４つのグループに分かれることを説明（弦楽器、木管楽器、金管楽器、打楽器）、そのうえで、音が出る仕組みについて身近なものを使って説明します。 **②ミニ・コンサート** 弦楽器、管楽器、サクソフォンのソロの作品、そして全員でのアンサンブルの作品を演奏します。 **③質疑応答** 楽器紹介やミニ・コンサートを通して、皆さんの質問、疑問にお答えする時間を設けます。
ワークショップ実施形態の意図	**ワークショップを通して、初めて『本物』に触れる瞬間** 本公演に先立ち開催する「ワークショップ」では、オーケストラのメンバーの中から、弦楽器奏者、管楽器奏者、サクソフォニスト、ピアニスト、合計４名の演奏者が学校にお伺いします。 このワークショップの最大の特徴は、演奏者と児童・生徒の皆さんとの距離感の近さです。オーケストラで使われる本物の楽器をお持ちし、実際にプロの演奏者が音を出し、その楽器の歴史や発音方法について、児童・生徒の皆さんの目の前で細かくご紹介します。 後半には「ミニ・コンサート」として、ソロやアンサンブル等、プロの演奏をお聴きいただきます。 クラシックはあまり耳なじみがないという方も多くいらっしゃいますが、テレビドラマで、映画で、街を歩いているとき、また駅の発車メロディ等にもクラシックは非常に多く使われています。お風呂が沸くときのあの曲もクラシックかもしれません。実は皆さんの身近なところにクラシックはあります。 ▲仙台フィルオリジナル「楽器紹介パンフレット」
特別支援学校での実施における工夫点	特別支援学校での実施要望について、プログラムの基本的な軸（コンセプト）は変えないものの、内容については先生方からお話を伺い、子供たちの能力に応じた内容および時間に変更することが可能です。
実施可能時期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。

No,2 別紙メンバー表

私たちは、音楽でつながっている

仙台フィルハーモニー管弦楽団

SENDAI PHILHARMONIC ORCHESTRA

会　　長　郡 和子（仙台市長）
顧　　問　村井 嘉浩（宮城県知事）
創立理事長　故藤﨑 三郎助（6代）

常任指揮者　飯守 泰次郎　コンサートマスター　神谷 未穂
レジデント・コンダクター　高関 健　西本 幸弘
指揮者　角田 鋼亮
桂冠指揮者　パスカル・ヴェロ

1st Violin

○ 宮崎 博
伊部 祥子
熊谷 洋子
小山 あずさ
坂本 奈津江
竹内 崇子
ネストル・ロドリゲス
ヘンリ・タタル
松山 古流
三塚 美秋
柳澤 直美

2nd Violin

○ 山本 高史
□ 小川 有紀子
大友 靖雅
岡村 映武
木越 直彦
小池 まどか
佐々木 亜紀子
近田 朋之
長谷川 康
村上 達俊

Viola

◎ 井野邉 大輔
□ 飯野 和英恵
青木 子
梅田 昌子
百々 暁子
寺澤 正晴基
長谷川 江
御供 和

Cello

◎ 三宅 進
○ 吉岡 知広
北村 健
高橋 咲子
田澤 緑子
八島 珠純
山本

Double Bass

◎ 助川 龍
□ 名和 俊
河野 昭三
黒江 浩幸
田中 洸太郎

Flute

○ 戸田 敦
□ 芦澤 暁男
宮嵜 英美生
山元 康生

Oboe

○ 西沢 澄博
木立 至

Clarinet

○ ダビット・ヤジンスキー
下路 詞子
鈴木 雄大

Bassoon

○ 水野 一英
海野 隆次
入 交滋

Horn

○ 須田 一之
大野 晃平
木下 資久
中村 隆司

Trumpet

○ 浦田 誠真
戸田 博美
森岡 正典

Trombone

○ 菊池 公佑
松崎 泰賢
矢崎 雅巳
山田 守

Tuba

○ ピーター・リンク

Timpani

○ 竹内 将也

Percussion

佐々木 祥
前田 秀明

Chief Inspector

我妻 雅崇

Inspector

黒江 浩幸
下路 詞子

Chief Librarian

水野 広明

Chief Stage Manager

大久保 斉象

Stage Manager

吉田 学史

◎ 印　ソロ首席
○ 印　首席
□ 印　副首席

公益財団法人仙台フィルハーモニー管弦楽団
〒980-0012　宮城県仙台市青葉区錦町１丁目３－９
E-Mail : info@sendaiphil.jp　URL : http://www.sendaiphil.jp

【令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	212	分野	音楽	種目	オーケストラ等	ブロック		区分	A区分
公演団体名	仙台フィルハーモニー管弦楽団				制作団体名	公益財団法人　仙台フィルハーモニー管弦楽団			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等							
控室について	可	必要数＊	6室	条件	個室（4部屋）、大部屋（2部屋）が望ましい				
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数＊			大型バス	3台	4tトラック	2台	
	不可	来校する車両の内，横づけが必要な車両の大きさ			【楽器運搬車】 2.5m（車幅）×9m（長さ）×3.6m（高さ） 出演希望調書「機材等運搬方法」欄を参照				
	不可	搬入車両の横づけの要否＊			要				
	不可	横づけができない場合の搬入可能距離＊			不可				
	可	搬入経路の最低条件			・楽器運搬車（4tW）が通れる通路であること →車幅、3t規制、トラック進入禁止、他の規制が無いことをご確認ください。なお、トラックが通るルートは「アスファルト」が好ましいです。				
		理由			雨天時にグラウンドや芝生面を走行すると土砂でスタックするため				
	不可	設置階の制限＊			2階以上不可				
	可	搬入間口について 単位：メートル	幅	2m以上	高さ	2m以上（が好ましい）			
WSについて	可	参加可能人数		人数制限は無し					
	可	学年の指定の有無＊		なし	指定学年＊	なし			
	可	所要時間の目安 単位：分		小学校＝45分　中学校＝50分 学校の事情による時間の長短は相談可					
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間		※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安をご参照ください。					
	可	鑑賞可能人数		人数制限は無し。ただし、オーケストラが使用する範囲以外					
	可	舞台設置場所＊		フロア					
	可	舞台設置に必要な広さ 単位：メートル	幅	18m	奥行	10m	高さ	指定なし	
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保＊	要					
	可		舞台袖スペースの条件＊	出演者待機スペースとして使用					
	可		緞帳＊	要	バトン＊	不要			
	可	遮光(暗幕等)の要否＊		要	理由	演奏スペースに西日が当たる場合は閉めさせていただきます。			
	可	ピアノの調律・移動の要否	指定位置へのピアノの移動＊	要	【W　S】ピアノを使用します 【本公演】ピアノ使用無し				
	可		ピアノの事前調律＊	不要					
	可	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況＊	格納されていれば可					
	―	公演に必要な電源容量		問わない	※主幹電源の必要容量				
	その他特記事項								
	可	大型バス3台（または2台）が駐車できるスペースの確保							
	可	楽器運搬車（4tW）2台分が駐車できる場所の確保							

会場図面(表記単位:メートル)

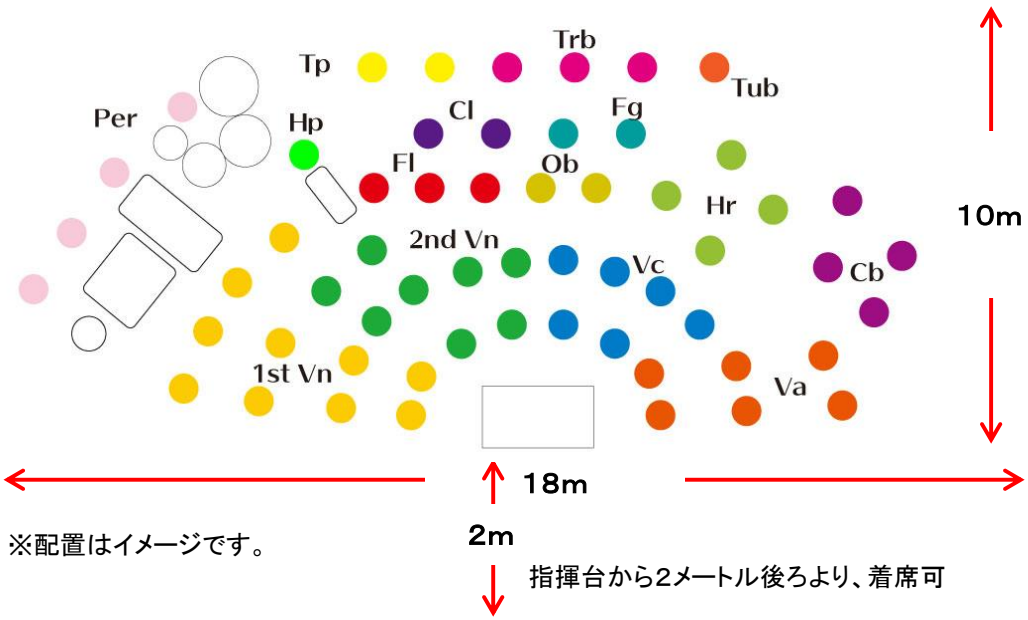
舞台袖

体育館の舞台

舞台上は、出演者の待機スペースとして使用します。

▼ 借用物
・長テーブル／10本程度
・演奏者用イス／70脚＋袖使用30脚
・ワイヤレスマイク／2本

舞台袖



※配置はイメージです。

指揮台から2メートル後ろより、着席可

鑑賞位置

間口

後方トラック

後方トラック

搬入間口について	幅	2メートル以上	高さ	2メートル以上(が好ましい)
搬入車両の横づけの要否		要(必須条件)		
横づけができない場合の搬入可能距離		不可		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

令和３年度 文化芸術による子供育成総合事業

SENDAI PHILHARMONIC ORCHESTRA

楽都仙台

杜の都・仙台から
フル・オーケストラがやってきた！

仙台フィルハーモニー管弦楽団

2021 オーケストラコンサート

指揮●松井慶太　サクソフォン●齋藤健太　司会●我妻雅崇　管弦楽●仙台フィルハーモニー管弦楽団

Ｊ．ウィリアムズ
「スター・ウォーズ」組曲より メイン・タイトル

Ｖ．モンティ（※）
チャールダシュ

Ｊ．シュトラウス２世
ワルツ「美しく青きドナウ」作品 314　　ほか

【楽器紹介】「オーケストラの楽器たち」
【指揮者体験】「君も先生もマエストロ！」
【合唱共演】「オーケストラと一緒に歌おう！」
【アンコール】開催校校歌

サクソフォン（※）
齋藤（さいとう） 健太（けんた）

Ⅵ 令和3年度「文化芸術による子供育成総合事業出演希望調書(実演芸術)

分野，種目（該当する**種目**に○を付してください。）

分野	種目
【音楽】	合唱，オーケストラ等，音楽劇
【演劇】	児童劇，演劇，ミュージカル
【舞踊】	バレエ，現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽，人形浄瑠璃，邦楽，邦舞，演芸

申請する区分に，○を付してください。　（A区分のみ）・ A区分とB区分の両方 ・ C 区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)　あ り　（な し）

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)
(1) 公演の実施時期が重複しても，複数の企画を実施可能
(2) 公演の実施時期が重複しなければ，複数の企画を実施可能
(3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
(4) その他(　　)

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	こうえきしゃだんほうじん　おおさかこうきょうがくだん 公益社団法人　大阪交響楽団		
代表者職・氏名	理事長　樋口　武男		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒　590－0074 大阪府堺市堺区北花田口町3－1－15　東洋ビル4階　(南海高野線　堺東駅)		
電話番号	072－226－5533	ＦＡＸ番号	072－226－5544
ふりがな 公演団体名	おおさかこうきょうがくだん 大阪交響楽団		
代表者職・氏名	楽団長・インテンダント　二宮　光由		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒　590－0074 大阪府堺市堺区北花田口町3－1－15　東洋ビル4階　(南海高野線　堺東駅)		
制作団体設立年月	1980年9月 (公益社団法人化2018年11月)		
制作団体組織	役　職　員 理事長　樋口武男 理事　二宮光由，赤穂正秀／他24名 監事　岸田泰治(公認会計士)	団体構成員及び加入条件等 楽団長・インテンダント　二宮光由　　事務局長　赤穂正秀 事務局員　14名　楽団員　53名(オーディションによる) 法人会員　274社　962口／個人会員　514名　514口 2020年6月20日現在	
事務体制の担当	（専任）　・　他の業務と兼任	本事業担当者名	常務理事・事務局長 赤穂　正秀
経理処理等の監査担当の有無	（有）　・　無	経理責任者名	敷島　八枝子

<table>
<tr><td>制作団体沿革</td><td colspan="3">1980年「大阪シンフォニカー」として創立。初代音楽監督・常任指揮者に小泉ひろしを迎える。永久名誉楽団代表・敷島博子が『聴くものも、演奏するものも満足できる音楽を！』を提唱。いつも聴衆を“熱く”感動させるその演奏は、「魂の叫び」「情熱の音」であると評されている。1990年9月に国際花と緑の博覧会閉会式典演奏を担当。皇太子殿下や世界各国のゲストの前で演奏を行う。1992年1月にトーマス・ザンデルリンクを音楽監督・常任指揮者に迎え、オーケストラとしての基礎を築いた。2001年1月に「大阪シンフォニカー交響楽団」に改称するとともに曽我大介を音楽監督・常任指揮者に、さらに2004年9月からは大山平一郎がミュージックアドバイザー・首席指揮者に就任。そして2008年4月からは児玉宏が音楽監督・首席指揮者に就任、その活動ぶりと演奏は各方面から高い評価を得た。2010年4月に楽団名を「大阪交響楽団」と改称。また支援組織として、1988年大阪シンフォニカー協会が設立、2008年12月に一般財団法人となる。さらに2012年4月に支援組織と楽団を統合し、一般社団法人大阪交響楽団となり、2018年11月に公益社団法人となった。2000年本拠地を大阪府堺市へ移転。2006年4月、大和ハウス工業株式会社代表取締役会長樋口武男氏が運営理事長に就任している。
日本楽壇最長老の外山雄三が2016年4月からはミュージック・アドバイザーに、さらに2020年4月からは名誉指揮者に就任し、2019年4月からは新たに太田弦（2015年、第17回東京国際音楽コンクール〈指揮〉で第2位ならびに聴衆賞を受賞）が正指揮者に就任し、さらなる楽団の飛躍が期待されている。
1990年大阪府知事表彰。2007年音楽クリティック・クラブ賞を受賞。2008年1月、平成19年度（第62回）文化庁芸術祭「芸術祭優秀賞」を受賞。同年7月、平成20年度「堺市栄誉賞」を受賞。2009年7月、平成21年度「堺市功績団体」として堺市より表彰。2010年1月、平成21年度（第64回）文化庁芸術祭「芸術祭大賞」を受賞。2012年11月には第47回大阪市市民表彰（文化功労部門）を表彰。2013年6月、平成25年度大阪文化祭賞を受賞。同賞の受賞は、91年、93年、99年、2000年に続き5度目となる。
海外公演は2002年12月、日本・ルーマニア交流100周年記念として初のヨーロッパ公演を、2003年3月には日越外交樹立30周年記念としてベトナム・ハノイ市にて公演を行っている。
CDは、「ブラームス交響曲全集」と、公益財団法人 ローム ミュージック ファンデーションの助成により「児玉宏のディスカヴァリー・クラシックシリーズ」全5タイトル（いずれもキングレコード）、宇野功芳指揮で「ベートーヴェン：交響曲第9番『合唱付き』」、豊嶋泰嗣の弾き振りで「モーツァルト：ヴァイオリン協奏曲第1番/第2番/第5番」（いずれもオクタヴィアレコード）をリリースしている。
楽団公式ホームページ（http://sym.jp）（2020 年 4 月現在）</td></tr>
<tr><td>学校等における公演実績</td><td colspan="3">平成28年度　13公演（高校3公演　小学校10公演）　文化芸術による子供の育成事業　15公演
平成29年度　17公演（高校7公演　小学校10公演）　文化芸術による子供の育成事業　13公演
平成30年度　16公演（高校6公演　小学校10公演）　文化芸術による子供の育成事業　12公演
令和元年度　14公演（高校4公演　小学校10公演）　文化芸術による子供育成総合事業　6公演
令和2年度　1公演（高校1公演）　文化芸術による子供育成総合事業　6公演</td></tr>
<tr><td>特別支援学校における公演実績</td><td colspan="3">平成25年度　1公演（次代を担う子どもの文化芸術体験事業）
平成27年度　2公演（文化芸術による子供の育成事業）
令和2年度　1公演（文化芸術による子供育成総合事業）</td></tr>
<tr><td rowspan="7">参考資料の有無</td><td rowspan="4">A</td><td>申請する演目のチラシパンフレット等</td><td>（有）・無</td></tr>
<tr><td>申請する演目の DVD または WEB 公開資料</td><td>有・（無）</td></tr>
<tr><td>※公開資料有の場合 URL</td><td></td></tr>
<tr><td>※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード</td><td>ID:
PW:</td></tr>
<tr><td rowspan="3">A の提出が困難な場合</td><td>今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料</td><td>（有）・無</td></tr>
<tr><td>※公開資料有の場合 URL</td><td></td></tr>
<tr><td>※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード</td><td>ID:
PW:</td></tr>
</table>

公 演 ・ ワークショップの内 容　　**【公演団体名　大阪交響楽団】**

対　　象	小学生（ 低学年 ・ 中学年 ・ 高学年 ）　・　中 学 生
企画名	大阪交響楽団　演奏会
本公演演目 原 作 ／ 作 曲 脚　　本 演 出 ／ 振 付	編成　3232－4331　Timp1　Per5　Harp　10－8－7－6－5　計64　＋指揮者・司会者 **【オープニング】** ジョン・ウィリアムズ　映画「スターウォーズ」から”メインテーマ”　5 分 **【オーケストラ解剖】** なかむら　たかし　　大阪交響楽団オリジナル楽器紹介“オーケストラの仲間たち”20 分 前半MC込み 25 分 ～～休憩　10分～～ **【カルメンの物語】** ビゼー　歌劇「カルメン」(組曲)より(ナレーションつき) 前奏曲、衛兵の交代、ハバネラまたはセギディーリャ※(司会者が1曲歌唱)、 第2幕間奏曲、ジプシーの歌、闘牛士の歌、第3幕間奏曲、第4幕間奏曲　35 分 **【オーケストラと共演しよう！】**(下記の中から1曲を選択・可能な共演形態)　10 分 ① 杉本竜一／ビリーブ （小学校向け） ソプラノ・リコーダー、器楽合奏、金管バンド、吹奏楽、全校生で斉唱、2部合唱 ② スーザ／行進曲「星条旗よ永遠なれ」(吹奏楽の調) 金管バンド(小学校)、吹奏楽(中学校) ③ スーザ／行進曲「ワシントンポスト」(吹奏楽の調) 金管バンド(小学校)、吹奏楽(中学校) ④ 佐藤眞／オラトリオ「土の歌」より “大地讃頌”(中学校向け) 合唱共演 ⑤ 八木澤教司／あすという日が 合唱共演 ⑥ 菅野よう子／花は咲く 合唱共演　後半MC込み 45 分 アンコール① J・シュトラウスⅡ　ラデツキー行進曲　5 分 アンコール②【校歌を一緒に歌おう！】(校歌でも吹奏楽・器楽合奏・ リコーダー合奏などと共演できます)　5 分 公演時間（ 90分）
著作権	制作団体が所有 ／ ○ 制作団体以外が所有する事項が含まれる ／ 有 (制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾の有無
演目概要 演目選択理由	**プログラムの趣旨**…オーケストラとクラシック音楽に生徒が興味を持って参加し、鑑賞しながら多くのことを感じ考える為の様々な工夫をしています。とかく受動的になりがちな演奏会で、生徒に色々な角度・視点から親しんでもらい、積極的に参加することにより、オーケストラにより親近感と興味を持ってもらうことを目的としてプログラムを組みました。 **大阪交響楽団オリジナル楽器紹介**…フルートから始まり木管楽器、金管楽器、弦楽器、打楽器と、オーケストラで使用している楽器を、クラシックの名曲にのせて紹介していく、大阪交響楽団オリジナルの楽器紹介曲です。キーワードは“4”。オーケストラはすべて“4”で成り立っています。木管・金管・弦楽器・打楽器の4セクション、フルート・オーボエ・クラリネット・ファゴットの木管の4つの楽器、ソプラノ・アルト・テノール・バスの4声部、ヴァイオリンなどの弦楽器は4

	本の弦が張ってあります。それらの説明をナレーションにのせ、それぞれ楽器の特徴がよくわかる曲を演奏していきます。（大阪交響楽団オリジナル曲です） **カルメンの物語**…ヴェリズモオペラの代表的傑作の歌劇「カルメン」を、オーケストラのみで演奏できる「組曲」版にナレーションをまじえてストーリーを辿ります。有名な曲の中から1曲、ナレーターを務める関西二期会の歌手による歌付でお聴きいただきます。 【あらすじ】竜騎兵の“ホセ”は、セビーリャのタバコ工場の女工“カルメン”との恋に夢中になり軍隊をやめさせられるが、やがて“カルメン”は闘牛士“エスカミリョ”に心移りしてホセを捨ててしまう。ホセには故郷に残した許嫁の“ミカエラ”がいたが、彼は“カルメン”をあきらめきれず、闘牛場の入り口で彼女を刺し殺す。 **吹奏楽・金管バンド・リコーダー・合唱などとの共演**…児童・生徒との共演を通して、より身近な演奏と鑑賞の体験をすることを目ざします。吹奏楽の編成は学校によってさまざまですが、当団オリジナルで共演用にオーケストラ部分をアレンジしました。本来オーケストラにはない、サキソフォンやユーフォニアムなどの吹奏楽楽器にも共演の機会を持ってもらい、吹奏楽部生徒全員で共演できる楽しみを共有します。吹奏楽以外にも、器楽合奏（アコーディオンなど）や鼓笛隊、金管バンド、リコーダー、合唱など、共演形態はさまざまです。希望の共演形態と曲目は①～⑥の中から選択できます。 **校歌**…ピアノ伴奏の楽譜をオーケストラ伴奏にアレンジします。合唱部や全校生徒による合唱、小学校の金管バンドや中学校の吹奏楽部との共演も可能です。
児童・生徒の共演，参加又は体験の形態	※ラデツキー行進曲では、全員で手拍子参加。指揮者の指示で手拍子を大きくしたり、小さくしたりするなどオーケストラとの共演を盛り上げます。 ※中学校では、サキソフォンやユーフォニアムも含めた吹奏楽部全員との共演が可能です。①～③の中から1曲選択ください。 ※小学校では、校歌で金管バンドや器楽部、ソプラノリコーダーや吹奏楽など学校の形態に応じた形での共演が可能です ※アンコールに校歌を全生徒一緒に歌います。合同開催校がある場合、複数の校歌のメドレーも可能です。 ※地域のオリジナル共通教材(市歌・町歌)などがあれば、複数開催校で一緒に歌うこともできます。
出　演　者	管弦楽　大阪交響楽団 基本編成　2管10型　演奏者64名＋指揮者・司会者 指　揮　柴田真郁、太田弦、平川範幸　ほか

公演出演予定者数（1公演あたり）	出 演 者:　66名 ス タ ッ フ:　9名 合　　計:　75名	機 材 等 運搬方法	積載量　4t車／2t車 車長　約8m　高さ3．4m 幅2．4m 台数　計2台

【公演団体名　大阪交響楽団】

<table>
<tr><td>公演に当たっての会場条件</td><td>実施条件等確認書①をご確認ください。</td></tr>
<tr><td>会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安</td><td>前日仕込み(有 ・ (無)) 会場設営の所要時間(2～3 時間程度)
<table>
<tr><th>到着</th><th>仕込み</th><th>本公演</th><th>内休憩</th><th>撤去</th><th>退出</th></tr>
<tr><td>7時 30 分</td><td>7時 30 分～12 時 30 分</td><td>13 時 30 分～15 時</td><td>10 分</td><td>15 時～17 時</td><td>17 時</td></tr>
</table>
※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時 30 分からの概ね2時限分程度です。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">児童・生徒の参加可能人数</td><td>ワークショップ</td><td>全校児童・生徒(10～700人程度)</td></tr>
<tr><td>本公演</td><td>全校児童・生徒(10人～700人程度)</td></tr>
<tr><td>ワークショップ実施形態及び内容</td><td colspan="2">オーケストラの楽器の中から代表して、木管・金管・弦楽器の各セクションから各1名、
計3名＋ピアニスト1名＋スタッフ1～2名がまいります。
① 全校児童・生徒対象に、2時限(45分×2時限＝約100分)の枠内で、ミニコンサートと、木管・金管・弦・打楽器の楽器についてのお話をします。 (実質内容60分～70分)
(各楽器の発達してきた歴史や、楽器のしくみや、音の出し方などを説明し、実際に音を出す体験をします。)
② 共演コーナーで共演する曲目(リコーダーや、金管バンド・合唱・吹奏楽等)の事前共演指導(レッスン)を行います。(実質内容 編成により20分～100分)</td></tr>
<tr><td>ワークショップ実施形態の意図</td><td colspan="2">本公演の事前学習として、楽器の名前や形・色・音色などにふれることにより、さらに興味を喚起します。プロ奏者による共演の事前指導で、児童・生徒に多くの刺激と感動を与えます。</td></tr>
<tr><td>特別支援学校での実施における工夫点</td><td colspan="2">特に変更点はございません。</td></tr>
<tr><td>実施可能時期</td><td colspan="2">実施可能時期スケジュール表をご確認ください。</td></tr>
</table>

大阪交響楽団

楽団／事務局 組織図
（2020年12月1日現在）

◆大阪交響楽団

◎首席　○副首席　・休団中

名誉指揮者		外山　雄三
正指揮者		太田　弦
首席ソロコンサートマスター		森下　幸路
コンサートマスター		林　七奈
アソシエイトコンサートマスター		岡本伸一郎
アシスタントコンサートマスター		里屋　幸
1st Violin	牛尾　佳子	水村　良子
	木下　晶人	村上　慈
	永嶺　貴洋	吉岡　克典
	松田　尚子	
2nd Violin	◎米川さやか	蔭山真理子
	○西馬美奈子・（5月から）	清水　恵美
		西村　彩
	安達　琴子	宮﨑　真弓
	伊藤　瑳紀	
Viola	◎早田　類	南條　聖子
	○ウラジミール・スミコフスキー	根来　隆臣
	坂口　雅秀	
Cello	◎大谷　雄一	金井　悠
	○増山　頌子	孫　宝徽
	荒木　雅美	
Contrabass	◎大槻健太郎	岩下　明美
	○渡戸由布子	熊谷　勇人
Flute	◎小林　志穂	奥本華菜子
Oboe	◎津末佐紀子	○小谷麻理子
Clarinet	◎村瀬　司	○原田美英子
Fagott	◎藤崎　俊久	○西浦　豊
Horn	◎細田　昌宏	○青木　宏朗
	○小曲　善子	中西　順
Trumpet	◎徳田　知希	○松田　貴之
Trombone	◎阿部竜之介	○矢巻　正輝
Bass Trombone		○中井　信輔
Tuba		潮見　裕章
Timpani		◎小谷　康夫
Percussion		◎花石　眞人

◆大阪交響楽団

楽団長・インテンダント		二宮　光由
副楽団長		村瀬　司
永久名誉楽団代表		敷島　博子
永久名誉団員		野口　伸広
		末原　諭宜
相談役		敷島　鐵雄
名誉顧問	井植　敏（三洋電機株式会社 元会長）	
	樋口　武男（大和ハウス工業株式会社 最高顧問）	
特別顧問	左藤　恵（元法務大臣）	
	永藤　英機（堺市長）	
顧問	岸田　敏明（関西総合会計事務所 会長）	

◆事務局

事務局長	赤穂　正秀
シニアマネージャー	各務　陽介
チーフマネージャー（総務）	敷島八枝子
チーフマネージャー（広報）	松本　由紀
マネージャー（事業制作）	大西　実苗
営業	山科　孝義
	久木原裕嶺
営業（嘱託）	萩原　弘之
法人担当	森田　憲子
制作担当	岡　貴良
広報・制作担当	岡本　祐輝
チケットセンター	山田　翔太
	国枝　亜衣
アシスタントステージマネージャー	伊介　芽生
ライブラリアン	弓場　和子
	小林　加奈

◆公益社団法人大阪交響楽団定款に定める法人の目的

交響楽その他の音楽の普及発達を図り、わが国における音楽芸術の向上発展に寄与することを目的とする。

〈楽団事務局〉〒590-0074 大阪府堺市堺区北花田口町3丁1番15号 東洋ビル4階
TEL.072-226-5533　FAX.072-226-5544
http://sym.jp　eメール mail@sym.jp

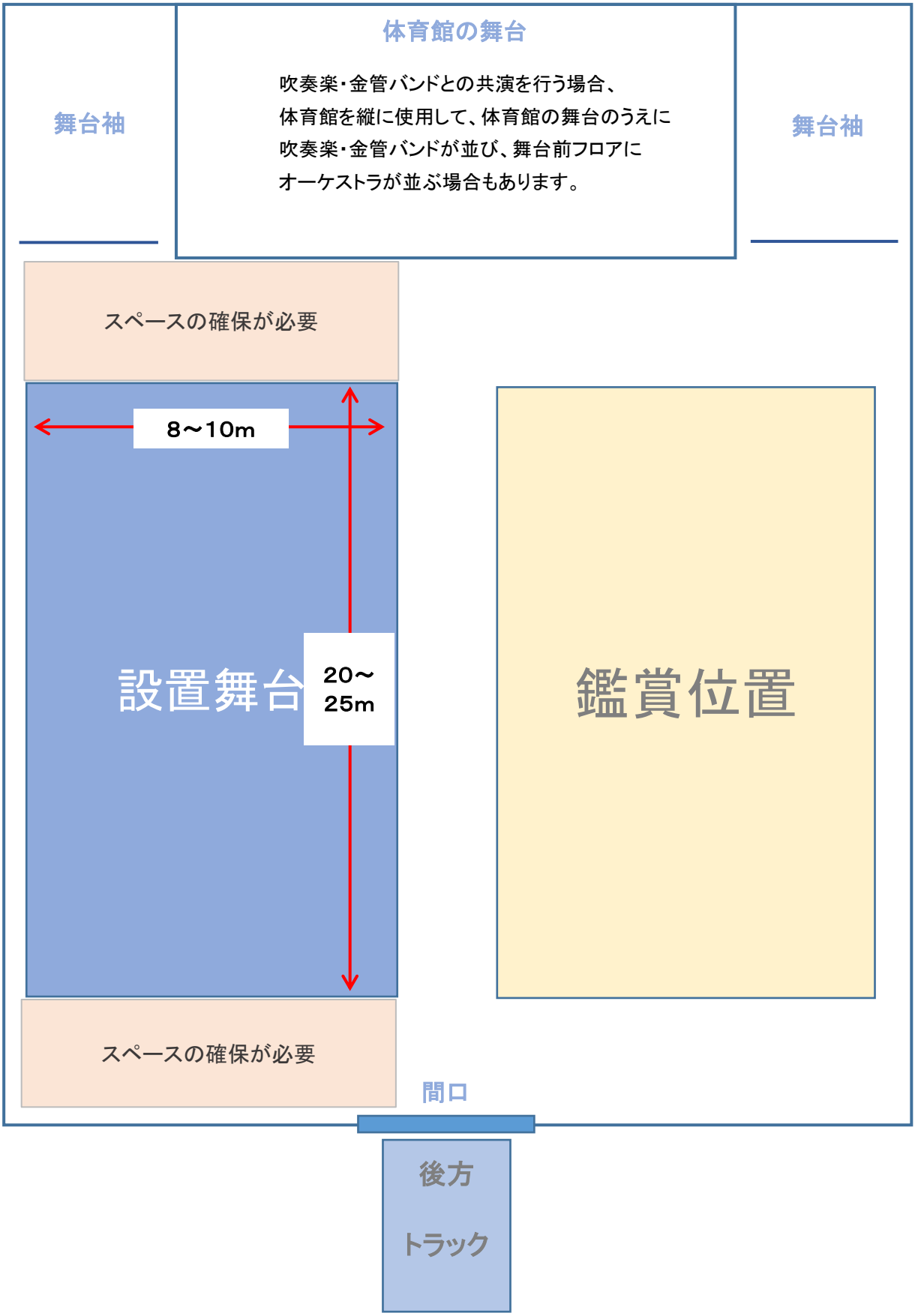
【令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	243	分野	音楽	種目	オーケストラ等	ブロック		区分	A区分
公演団体名	大阪交響楽団				制作団体名	公益社団法人　大阪交響楽団			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等							
控室について	可	必要数＊	最大6室	条件	指揮者・司会者等…1～2名の小部屋　最大4室 オーケストラ…25～30人の普通教室　2室（必須）				
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数＊			4tトラック2台／大型バス2台／乗用車1台				
	可	来校する車両の内，横づけが必要な車両の大きさ			4tトラック×2台 最大　全長823㎝　全幅231㎝　高さ341㎝				
	可	搬入車両の横づけの要否＊			要				
	可	横づけができない場合の搬入可能距離＊			トラックが体育館横まで入れば、問題なし				
	可	搬入経路の最低条件			・できる限り階段のない経路が望ましい。 ・屋根のある経路が望ましい。				
		理由			大型打楽器、音響機材、ひな壇等の搬入をするため				
	―	設置階の制限＊			問わない				
	可	搬入間口について 単位：メートル	幅	1．5～2m	高さ	1．8～2m			
WSについて	可	参加可能人数		学校在校生全員					
	可	学年の指定の有無＊		なし	指定学年＊	なし			
	可	所要時間の目安 単位：分		45分授業2コマ＋10分の休憩時間分　計100分					
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間		※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安を御参照ください。					
	可	鑑賞可能人数		下記の舞台設置に必要な広さを確保したうえで、体育館内に入る人数を算出ください。1㎡あたり小学生2、3人換算					
	不可	舞台設置場所＊		フロアのみ使用（体育館舞台は使用しません）					
	不可	舞台設置に必要な広さ 単位：メートル	幅	20～25m	奥行	8～10m	高さ	指定なし	
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保＊	要					
	可		舞台袖スペースの条件＊	確保できる範囲で結構です。					
	―		緞帳＊	不要	バトン＊	不要			
	可	遮光(暗幕等)の要否＊		要	理由	直射日光が入る時はカーテンを閉めます。			
	可	ピアノの調律・移動の要否	指定位置へのピアノの移動＊	不要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。				
	可		ピアノの事前調律＊	WSでのみ使用します。 調律は可能な限りお願いします。					
	可	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況＊	格納されていれば可					
	可	公演に必要な電源容量		家庭用電源があれば問題なし　※主幹電源の必要容量					
	その他特記事項								

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	1．5～2m	高さ	1．8～2m
搬入車両の横づけの要否		可能ならば横づけ希望		
横づけができない場合の搬入可能距離		トラックが体育館横まで入れば、問題なし		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

Ⅵ 令和3年度「文化芸術による子供育成総合事業出演希望調書(実演芸術)

分野，種目（該当する**種目**に○を付してください。）

分野	種目
【音楽】	合唱，オーケストラ等,(音楽劇)
【演劇】	児童劇，演劇，ミュージカル
【舞踊】	バレエ，現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽，人形浄瑠璃，邦楽，邦舞，演芸

申請する区分に，○を付してください。　(A区分のみ)・ A区分とB区分の両方 ・ C 区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)　あ り ・(な し)

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)
(1) 公演の実施時期が重複しても，複数の企画を実施可能
(2) 公演の実施時期が重複しなければ，複数の企画を実施可能
(3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
(4) その他(　　)

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	こうえきざいだんほうじん にほんおぺらしんこうかい 公益財団法人　日本オペラ振興会		
代表者職・氏名	理事長・渡辺佳英		
制作団体所在地 （最寄り駅・バス停）	〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 4-3-15 東京セントラル表参道 317 号 (地下鉄銀座線、半蔵門線、千代田線　表参道駅)		
電話番号	03-6721-0995	ＦＡＸ番号	03-6721-0997
ふりがな 公演団体名	ふじわらかげきだん 藤原歌劇団		
代表者職・氏名	総監督　折江忠道		
公演団体所在地 （最寄り駅・バス停）	〒215-0004 川崎市麻生区万福寺 1-16-6 (小田急線　新百合ヶ丘駅)		
制作団体設立年月	1934 年　　6 月		
制作団体組織	役　職　員	団体構成員及び加入条件等	
	理事長　渡辺佳英 常務理事　折江忠道、郡愛子、 下八川共祐、大石修治 外理事 15 名、監事 2 名 評議員　19 名 事務局長　小澤慎吾 職員　20 名	○団体構成員(公演事業 2 部門) 藤原歌劇団(正団員 460 名、準団員 531 名) 日本オペラ協会(正会員 175 名、準会員 105 名)計 1,087 名 ○加入条件　公募ｵｰﾃﾞｨｼｮﾝ、歌手育成部修了生より推薦。	
事務体制の担当	専任　・(他の業務と兼任)	本事業担当者名	後藤良基／樋高雄太

経理処理等の監査担当の有無	(有) ・ 無	経理責任者名	福島久美子
制作団体沿革	公益財団法人日本オペラ振興会は、藤原歌劇団と日本オペラ協会の統合合併により、昭和 56 年文部大臣の設立許可を受け「藤原歌劇団」「日本オペラ協会」の名称は法人組織内の公演事業部門として存続させている。藤原歌劇団は、昭和 9 年 6 月に故藤原義江により創立され、我が国初の本格的オペラ団体として今日まで公演活動を継続。日本初演を含む80作を超えるオペラをこれまでに上演しており、特にイタリアオペラを主軸とする公演路線は広く親しまれている。 平成 24 年 4 月より公益財団法人日本オペラ振興会として認可された。 平成 27 年 4 月より折江忠道が第 4 代総監督に就任している。 年間 3～4 本の本公演を実施しており、平成 31 年度は 4 月に「蝶々夫人」6 月「愛の妙薬」、令和 2 年 2 月に「リゴレット」、H31 年度は文化芸術による子供の育成事業にて 13 校公演を上演する		
学校等における公演実績	平成 12 年～平成 23 年文化庁学校公演オペラ「カルメン」 129 公演 平成 24 年～平成 26 年文化庁学校公演オペラ「魔笛」 37 公演 平成 25 年 6 月 潤徳女子高校・中学校 藤原歌劇団合唱コンサート 平成 28 年 5 月 昭和女子大学鑑賞公演オペラ「椿姫」 平成 28 年 7 月 日本女子大学附属高等学校鑑賞教室「カルメン」ハイライト 等 平成 29 年 6 月 潤徳女子高校藤原歌劇団合唱コンサート 平成 30 年 11～12 月 文化芸術による子供の育成事業 オペラ「助けて、助けて 宇宙人がやってきた！」 18 公演 令和元年 11～12 月 文化芸術による子供の育成事業 オペラ「助けて、助けて 宇宙人がやってきた！」 13 公演 令和2年 10 月 文化芸術による子供の育成事業 オペラ「助けて、助けて 宇宙人がやってきた！」 3 公演（予定）		
特別支援学校における公演実績	平成 25 年 9 月栃木県立足利中高特別支援学校（文化庁次代を担う子供の舞台芸術体験事業） 平成 30 年 11 月千葉県立野田特別支援学校（文化芸術による子供の育成事業）		

参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	(有) ・ 無
		申請する演目の DVD または WEB 公開資料	(有) ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:
	A の提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料	有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:

公 演 ・ ワークショップの内 容 **【公演団体名 藤原歌劇団】**

対　　象	小学生(低学年 ・ 中学年 ・ 高学年) ・ 中 学 生
企画名	オペラ「助けて、助けて 宇宙人がやってきた！」 全１幕 日本語上演
本公演演目 原 作 ／作 曲 脚　　本 演 出 ／振 付	オペラ「助けて、助けて 宇宙人がやってきた！」 全１幕 日本語上演 作曲／台本:ジャン・カルロ・メノッティ 演 出 : 岩 田 達 宗　　美 術 : 島 次 郎　　衣 裳 : 増 田 恵 美　　照 明 : 稲 葉 直 人 振付:鷲田実土里　　音響:寺部和貴 公演時間(1時間 30 分)

著作権		制作団体が所有	○	制作団体以外が所有する事項が含まれる	○	(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾の有無

演　目　概　要	オペラ「助けて、助けて、宇宙人がやってきた！」 作曲メノッティ 全１幕日本語上演 ～あらすじ～ 謎の宇宙人、グロボリンクスが地球へやって来た！ 子ども達は春休みが終わり、スクールバスで学校へ向かう途中、突然バスが故障し、止まってしまう。そこへ、グロボリンクスが現れ、子ども達は大騒ぎ！運転手のトニーはバス警笛を鳴らしエイリアンを追っ払う。トニーは、グロボリンクスが“アコースティックの音楽”に弱いことを知り、子ども達に楽器を持っているか尋ねる。そんな中、一人だけヴァイオリンを持っていたエミリーは、「私がゆくわ！」と学校へ助けを求めに向かう･･･。一方学校では、子ども達が来ない、と校長のストーン先生は心配でたまらない。音楽のユタポーバ先生は、子ども達が春休みに楽器を持って帰らなかったとストーン先生に嘆いている。そこに、グロボリンクスが現れ校長先生が襲われてしまう。 先生達は楽器を鳴らし何とかグロボリンクスを撃退する。先生達はそれぞれ楽器を持ち、帰ってこない子どもたちを迎えに行く。 さて、子ども達は、先生達は、エミリーは、一体どうなってしまうのか？
演目選択理由	藤原歌劇団はアメリカの作曲家ジャン・カルロ・メノッティとの縁が深く 1974 年にはメノッティ自身を招へいし彼の演出により「領事」「電話」「霊媒」といった演目を藤原歌劇団本公演で上演し成果を挙げてきました。 「助けて、助けて宇宙人がやってきた」は 1985 年から 2 年間文化庁青少年芸術劇場公演に採択され地方 10 か所以上で上演し多くの学生、児童に鑑賞いただきました。この公演は粟國安彦演出によるホールでの大規模上演でした。 この学校公演は、藤原歌劇団が協力し、所属歌手も多数出演した、2017 年 11 月東京文化会館主催公演のプロダクションにより、平成 30 年度「文化芸術による子供の育成事業」において学校公演を行いました。この作品は、学校が舞台であり子供たちに臨場感のある題材であることから「文化芸術による子供の育成事業」に相応しい演目だと確信しております。

<table>
<tr><td>児童・生徒の共演，参加又は体験の形態</td><td colspan="3">このオペラは学校を舞台としており学校公演としてはまさに臨場感のあるストーリーです。

-児童、生徒の参加内容は-
・合唱①：学校の生徒役子ども達 10 人以内
・合唱②：全校生徒で校歌を歌って参加
・合唱③：学校の生徒役の子ども達 10 人以内

・ダンス①：宇宙人役（宇宙人襲来）8 人
・ダンス②：宇宙人役（宇宙人喜びの踊り）8 人
・ダンス③：宇宙人役（エミリーと友達になりたい宇宙人）8 人

ワークショップにて、指揮者、ピアニストによる歌の練習、振り付けによるダンスの練習や動きの練習、演出助手による演技の稽古を実施します。本番では、キャストと一緒に出演して頂きます。</td></tr>
<tr><td>出　演　者</td><td colspan="3">指揮:仲田淳也/中橋健太郎座衛門
エミリー:中畑有美子/山邊聖美
音楽の先生:佐藤美枝子/別府美沙子
校長先生:折江忠道/持木弘
バスの運転手:岡昭宏/大石洋史
学校の門番:市川和彦/山内政幸
算数の先生:牧野真由美/松原広美
国語の先生:和下田大典/大野浩司
理科の先生:龍進一郎/岡山肇
アナウンサー:柴山秀明
生徒:安藤千尋/伊藤香織/加藤美帆/芝野遙香/中桐かなえ
グロボリンクス(ダンサー):鷲田実土里/上原彩弥/光延真鈴
ピアノ:1 名　ヴァイオリン:1 名　計 20 人</td></tr>
<tr><td>公演出演予定者数
（1公演あたり）</td><td>出 演 者:　20　名
ス タ ッ フ:　17　名
合　　計:　37　名</td><td>機 材 等
運搬方法</td><td>積載量　　4t
車 長　　9m
台 数　　2 台</td></tr>
</table>

【公演団体名　藤原歌劇団】

<table>
<tr><td>公演に当たっての会場条件</td><td>実施条件等確認書①をご確認ください。</td></tr>
<tr><td>会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安</td><td>前日仕込み(有 ・ 無) 会場設営の所要時間(　　時間程度)
<table>
<tr><th>到着</th><th>仕込み</th><th>本公演</th><th>内休憩</th><th>撤去</th><th>退出</th></tr>
<tr><td>9 時</td><td>9 時～ 12 時</td><td>13:30 時～15 時</td><td>15 分</td><td>15 時～16 時</td><td>16 時</td></tr>
</table>
※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時 30 分からの概ね2時限分程度です。
当日に 10:30～60 分程度ワークショップで練習した場面の最終リハーサルを希望。</td></tr>
<tr><td>児童・生徒の参加可能人数</td><td>ワークショップ</td><td>出演生徒は最大44名、劇中で歌う校歌は全校生徒でも参加可能</td></tr>
<tr><td></td><td>本公演</td><td>出演生徒は各シーン10名程度。800名まで鑑賞可能。劇中で歌う校歌は全校生徒でも参加可能</td></tr>
<tr><td>ワークショップ実施形態及び内容</td><td colspan="2">児童、生徒の参加内容は、①学校の生徒役の子ども達10 人～20 人②宇宙人グロボリンクス役 8 人程度の子ども達が出演します。
①学校の生徒役の子ども達は先生達と一緒にスクールバスの子ども達を助けに行くところで参加しますが、先ず指揮者、ピアニストによる歌の練習、続いて演出助手による演技の立ち稽古を実施します。子供たちの歌や演技がグロボリンクスを退治できるという気持ちを込めて練習します。
②宇宙人グロボリンクス役は宇宙人登場シーンで演技をします。振り付けの先生に動きを付けてもらいながら、重要な演技を体得してゆきます。</td></tr>
<tr><td>ワークショップ実施形態の意図</td><td colspan="2">10 人～20 人の子ども達役は歌いながら演技をする、いわゆるオペラの体験を実際に体得できるよう繰り返し練習して覚えていただきます。
グロボリンクス役は宇宙人の特殊な衣裳を着てダンスをします。振付の先生から指導を受けます。躍動感のあるダンスを指導します。全体としては一つのオペラ作品を創り上げる過程を感ずることができるよう、楽しみながら歌や演技を体得できるよう指導します。</td></tr>
<tr><td>特別支援学校での実施における工夫点</td><td colspan="2">当団公演は特別支援学校での実績もあり、途中での体調不良の離席は可能。</td></tr>
<tr><td>実施可能時期</td><td colspan="2">実施可能時期スケジュール表をご確認ください。</td></tr>
</table>

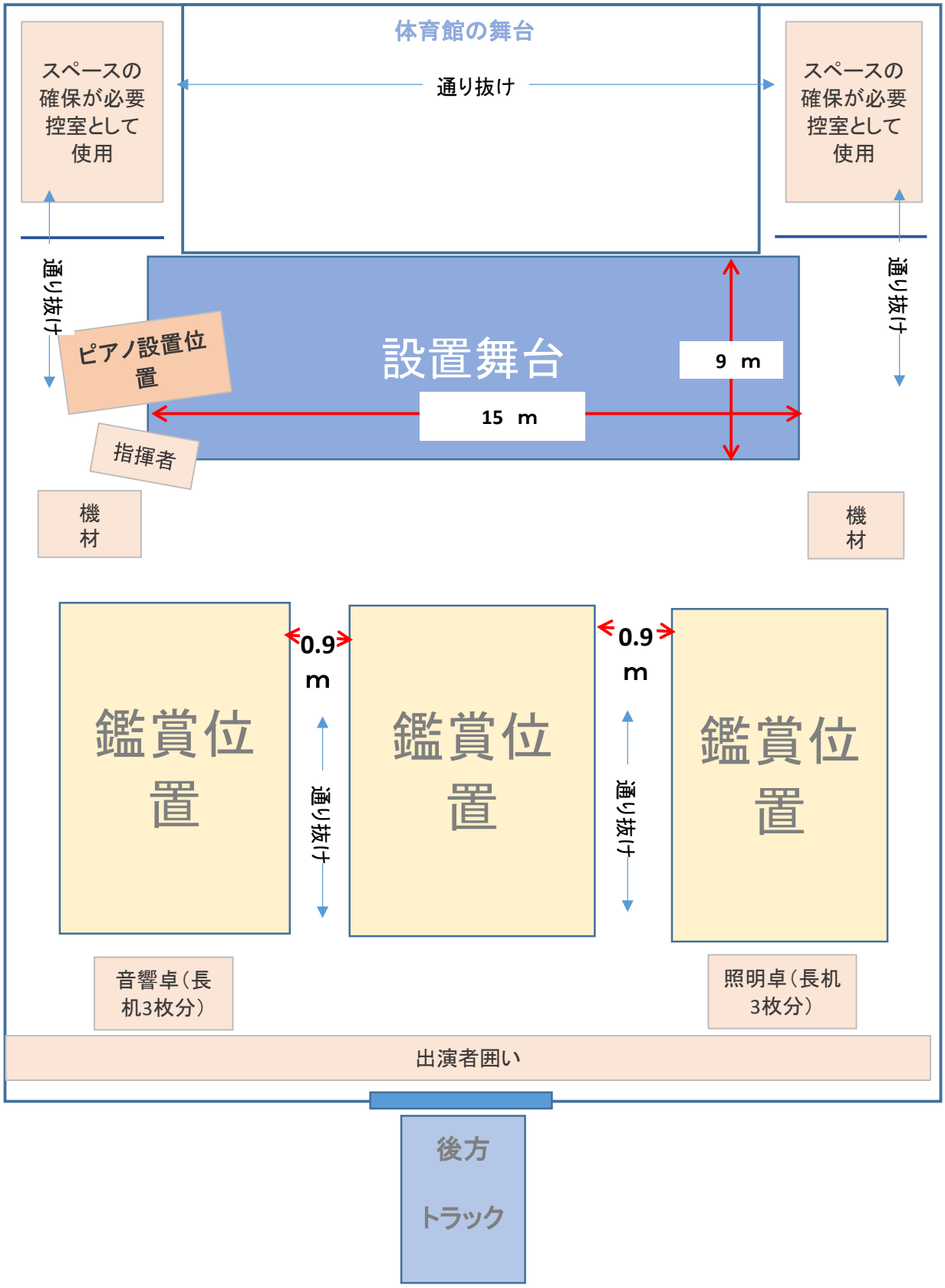
【令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	307	分野	音楽	種目	音楽劇	ブロック		区分	A区分
公演団体名	藤原歌劇団				制作団体名	公益財団法人　日本オペラ振興会			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等							
控室について	可	必要数＊	5室	条件	男声、女性出演者、音楽スタッフ、衣裳メイク、参加生徒の着替え部屋の5室です。目隠しが可能な部屋を希望します。また学校にある洗濯機の使用を希望します。				
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数＊			4tトラック　2台	大型バス　1台			
	不可	来校する車両の内，横づけが必要な車両の大きさ			4tトラック2台は体育館回りに駐車または停車。				
	可	搬入車両の横づけの要否＊			要				
	可	横づけができない場合の搬入可能距離＊			30m以内				
	可	搬入経路の最低条件			・できる限り階段のない経路が望ましい。 ・屋根のある経路が望ましい。 1階よりも上または下の階の場合、最低でもお手伝いが5名上搬出入で必要				
		理由			舞台大道具を搬入する為				
	可	設置階の制限＊			1階以外の場合、搬入経路について要事前相談。				
	不可	搬入間口について 単位：メートル	幅	1m	高さ	1.8m			
WSについて	可	参加可能人数		舞台上に出演する生徒は最大44名。それ以上の人数をご希望の場合は要相談。					
	可	学年の指定の有無＊		なし	指定学年＊	なし			
	可	所要時間の目安 単位：分		90～120分程度。参加生徒数が少ない場合は調整可能。					
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間		※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安を御参照ください。					
	可	鑑賞可能人数		800名まで可能					
	不可	舞台設置場所＊		ステージ上・フロア・ギャラリー					
	可	舞台設置に必要な広さ 単位：メートル	幅	15m	奥行	9m	高さ	指定なし	
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保＊	要					
	可		舞台袖スペースの条件＊	袖に荷物がなく、通り抜け可能なこと					
	可		緞帳＊	要	バトン＊	不要			
	可	遮光(暗幕等)の要否＊		要	理由	演出上、暗転できる環境に照明を仕込む必要があるため。			
	可	ピアノの調律・移動の要否	指定位置へのピアノの移動＊	要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。				
	可		ピアノの事前調律＊	可能な限り調律をお願いします。 難しい場合は電子ピアノ持込。					
	可	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況＊	格納されていれば可					
	可	公演に必要な電源容量		75A	※主幹電源の必要容量				
		その他特記事項							
	不可	体育館でないホール公演の場合は前日仕込が必要							
	不可	午前中から仕込を行うため13：00以降の開催となります							

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	1m	高さ	1.8m
搬入車両の横づけの要否	要			
横づけができない場合の搬入可能距離	30m			

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

藤原歌劇団は、オペラ歌手の藤原義江を中心とする日本の代表的な歌手たちとスタッフによって、1934年(昭和9年)に誕生しました。

誕生以来、今日まで、日本初演を含む80作品を超えるオペラを上演し、特にイタリア・オペラを中心に公演しています。

藤原義江は人気テノールとして主役で活躍するかたわら、初代総監督(プロデューサー)として日本のオペラ界の先駆者として偉大な功績を残しました。

1985年より三代目総監督にテノール歌手の五十嵐喜芳が就任し、名作を中心にオペラの普及を目指し、外国の歌手、指揮者、演出家をはじめとするスタッフを起用し、国際レベルの舞台を上演してきました。

また、1986年には日本で初めて字幕を導入し成功を収め、日本オペラ界の向上・発展に力を注ぎました。

五十嵐喜芳総監督が新国立劇場オペラ芸術監督への就任に伴い退任した後も、名作路線を継承し、2003年よりバス歌手の岡山廣幸が公演監督(2014年に総監督)に就任し、意欲的にロッシーニ作曲のオペラ「セビリャの理髪師(新校訂版)」などを上演しました。現在は、2016年4月よりバリトン歌手の折江忠道が総監督に就任しています。

近年では世界で活躍している歌手のマリエッラ・デヴィーアやアントニーノ・シラグーザを招聘し世界レベルのオペラを上演しています。

今年度は、8月にコロナ禍以降日本初となる本格的なオペラ公演・ビゼー作曲「カルメン」を上演し話題となりました。今後はモーツァルト作曲「フィガロの結婚」、プッチーニ作曲「ラ・ボエーム」などの作品を万全の対策を講じながら上演し、日本を代表するオペラ団体としての役割を担っていきます。

藤原歌劇団旗揚げ公演「ラ・ボエーム」(1934年)

オペラはいつごろ生まれたか

1580年代に、イタリア・フィレンツェの貴族で芸術の保護に大変熱心なバルディ伯爵は、自分の館に詩人・画家・音楽家・哲学者等を招いて、ギリシャ悲劇を復活させようと話し合っていました。このような芸術運動の中でオペラは創られました。

1598年、リヌッチーニ台本、ペーリ作曲の「ダフネ」を上演。これが記録にのこる最古のオペラとされています。その後、1600年10月6日、メディチ家のお祝いに「エウリディーチェ」(ペーリとカッチーニの共作)が上演されました。これが現存する最古のオペラです。このオペラが上演された1600年は、日本では関が原の戦いがあった年です。イタリアで生まれたオペラはその後ドイツやフランスでも広がり、モーツァルトやベートーヴェンなど有名な作曲家が作曲するようになりました。オーケストラやバレエも取り入れられ、総合芸術として発展しました。

日本人による、我が国最初の本格的なオペラ公演は1903年7月23日、東京音楽学校奏楽堂で上演されたグルックの「オルフェオとエウリディーチェ」です。

知ってますか？ ～10月1日は「国際音楽の日」です～

1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることにしました。
日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。

令和2年度

文化芸術による子供育成総合事業

― 巡回公演事業 ―

藤原歌劇団公演

「文化芸術による子供育成総合事業 ― 巡回公演事業 ―」

我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。

事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。

文化庁

藤原歌劇団公演

助けて、助けて、宇宙人がやって来た！

オペラ1幕　日本語訳詞上演
ジャン・カルロ・メノッティ作曲
歌詞原訳　粟國 安彦

物語

春休みが終わり、スクールバスに乗って子供たちが学校に向かっている途中、バスが故障して止まってしまう。
そこへ突然、光るエイリアンがあらわれ襲いかかってきた!!
バスの運転手のトニーがクラクションを鳴らすとエイリアンは逃げていく!
トニーはラジオを付ける。「エイリアンはアコースティックの音楽が弱点」と最後のニュースが流れる。

子供たちの中で唯一ヴァイオリンを持っているエミリーは、助けを求め学校に向かう。
その頃、学校では子供たちの到着を待っている校長先生がエイリアンに襲われてしまうが、先生たちが楽器を鳴らしエイリアンを撃退する。しかし校長先生は声が出なくなってしまう。

先生たちはそれぞれ楽器を持ち、帰ってこない子供たちを迎えに行く。
先生たちはバスに取り残された子供たちとトニーを見つけるが、そこにエミリーがいないことに気づく。
校長先生はだんだんエイリアンになりかけるものの、人間として最後の力をふりしぼってエミリーを探しに飛び出していき、先生たちと子供たちも校長先生を追いかける。
はたしてエミリーを見つけることが出来るのか!!

スタッフ・キャスト

指揮／仲田 淳也
演出／岩田 達宗

≪キャスト≫	【10/22･23】	【10/26･27】
エミリー	中畑 有美子	山邊 聖美
音楽の先生	佐藤 美枝子	別府 美沙子
校長先生	折江 忠道	持木 弘
バスの運転手	岡 昭宏	大石 洋史
学校の門番	市川 和彦	山内 政幸
算数の先生	松原 広美	牧野 真由美
国語の先生	和下田 大典	大野 浩司
理科の先生	龍 進一郎	岡山 肇
アナウンサー＊	柴山 秀明	
生徒＊	安藤 千尋　伊藤 香織　加藤 美帆	
	芝野 遥香　中桐 かなえ	
グロボリンクス＊	鷲田 実土里	
	上原 彩弥　光延 真鈴	

＊…10/22･23･26･27出演

演奏		
ピアノ	髙橋 裕子	【10/22･23】
	藤原 藍子	【10/26･27】
ヴァイオリン	青山 英里香	【10/26･27】
	加藤 由佳	【10/22･23】

≪スタッフ≫	
総監督	折江 忠道
美術デザイナー	島 二郎
衣裳デザイナー	増田 恵美
照明デザイナー	稲葉 直人
音響デザイナー	青木 央　寺部 和貴
振付	鷲田 実土里
舞台監督	渡邊 真二郎
演出助手	橋詰 陽子
舞台監督助手	永田 順子　浅沼 宣夫　池田 日奈子
音楽スタッフ	今野 菊子
小道具	ザ・スタッフ
大道具	東宝舞台
衣裳操作	モマ・ワークショップ
照明操作	A.S.G
ヘア・メイク	丸善
運送	グリーンライン光進株式会社
協力	東京文化会館(公益財団法人 東京都歴史文化財団)
制作	公益財団法人日本オペラ振興会

オペラは こうして創られる。

企画（出演者・スタッフ交渉）2年前
スタッフ会議 6ヶ月前
音楽稽古 12週間前
立ち稽古 6週間前
通し稽古 オーケストラ練習 オーケストラ合わせ 2週間前
舞台仕込み 舞台稽古（ゲネプロ） 5日前
本番 当日

企画（出演者・スタッフ交渉）

オペラの上演企画は、まず〈演目を決める〉ことから始められます。主催団体に適した作品で、なおかつ観客の要望に見合ったものかどうか考え合わせた上で選曲されます。また同時に約1～2年後の公演日を設定し、会場も決められます。

スタッフ会議

スタッフのかなめとなる指揮者と演出家が決まったところでキャスティングが行われます。指揮者のもとに合唱指揮者、副指揮者、ピアニストが音楽スタッフとして、演出家のもとに舞台監督、美術、衣裳、照明の各プランナーが演出スタッフとしてそれぞれ構成されていきます。これらのスタッフに制作者も加わり、スタッフ会議が行われ、ここで上演意図、演出プラン、作曲の解釈などについて綿密な打ち合わせがなされるのです。

音楽稽古

さて、いよいよ稽古の始まりです。出演者たち（ソリスト及び合唱）は各自十分な譜読みをした上で音楽稽古に入ります。ここでは楽譜を正確に歌うことに主眼がおかれ、音楽稽古の総まとめとして、ソリストと合唱による合同稽古が行われます。一方、舞台装置、衣裳などのデザインもこの頃決定され、各製作会社に発注されます。

立ち稽古

出演者が暗譜した頃、歌に演技をまじえての本格的な立ち稽古が行われます。演出家のほかに指揮者も加わり、劇と音楽が一体化されていきます。出演者は立ち稽古のあい間をぬって、衣裳合わせ、かつら合わせ、持ち道具の確認を行い、少しずつ本番の雰囲気に近づけていきます。

通し稽古・オーケストラ練習・オーケストラ合わせ

立ち稽古の総仕上げとして行われるのが、通し稽古です。これは、部分的な稽古で掘り下げたことを一つの線にまとめていく上で欠かせないもので、一幕から終幕まで順を追って進められていきます。通し稽古も終わろうとする頃、オーケストラ合わせが行われます。

舞台仕込み・舞台稽古（ゲネプロ）

舞台稽古にそなえて、舞台装置が組み立てられ、照明が吊り込まれ、照明合わせが行われます。ここまででほぼ本番と同じ条件が整うと、いよいよ総合舞台稽古となります。通常“ゲネプロ”と呼ばれ、本番通り一幕から終幕まで通して行われるもので、ここで作品にいっそう磨きがかけられ、いよいよ初日の幕が開くことになるのです。

Ⅵ 令和3年度「文化芸術による子供育成総合事業出演希望調書(実演芸術)

分野，種目（該当する**種目**に○を付してください。）

分野	種目
【音楽】	合唱，オーケストラ等，音楽劇
【演劇】	○児童劇，演劇，ミュージカル
【舞踊】	バレエ，現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽，人形浄瑠璃，邦楽，邦舞，演芸

申請する区分に，○を付してください。　　○A区分のみ ・ A区分とB区分の両方 ・ C 区分

複数申請の有無（該当する方に○を付してください。）　　あ り ・ ○な し

複数の企画が採択された場合の実施体制（該当する選択肢のいずれかに○を付してください。）
(1) 公演の実施時期が重複しても，複数の企画を実施可能
(2) 公演の実施時期が重複しなければ，複数の企画を実施可能
(3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
(4) その他（　　）

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	いっぱんしゃだんほうじん　げきだんのばら 一般社団法人劇団野ばら		
代表者職・氏名	代表理事　北川明光		
制作団体所在地 （最寄り駅・バス停）	〒203-0012 東京都東久留米市浅間町 2-9-8(西武池袋線・東久留米駅)		
電話番号	042-439-9778	ＦＡＸ番号	042-439-9779
ふりがな 公演団体名	いっぱんしゃだんほうじんげきだんのばら 一般社団法人劇団野ばら		
代表者職・氏名	代表理事　北川明光		
公演団体所在地 （最寄り駅・バス停）	〒203−0012 東京都東久留米市浅間町2−9−8（西武池袋線・東久留米駅）		
制作団体 設立年月	一般社団法人　2016 年 4 月		
制作団体 組織	役職員 **代表理事　北川明光** **理事　　保坂 淳** **理事　　関 明**	団体構成員及び加入条件等 **構成員 12 人** **（演技部8人 演出部 1 人制作部2人事務局 1 人）**	
事務体制の担当	○専任 ・ 他の業務と兼任	本事業担当者名	**北川明光**
経理処理等の 監査担当の有無	○有 ・ 無	経理責任者名	**山形重和**

<table>
<tr><td>制作団体沿革</td><td colspan="3">劇団野ばらは 1970 年の創立以来、創作劇を作り続け全国の学校、委員会主催の鑑賞会で高い評価をいただき実績を続けてまいりました。2016 年 4 月一般社団法人化へ移行し、現在に至っております。
初演作品「ぞうとじゃがいも」から「花のメルヘン」「小さな虫の大冒険」「三羽ガラス」
「ともだち」（厚生省児童福祉審議会推薦作品）「サルと少年」「虫たちのファンタジー」「アリスがくれた不思議な時間」（厚生労働省社会保障審議会推薦作品）等、全ての創作劇作品は『公益社団法人日本児童青少年演劇協会』主催の地方巡回公演に採択されています。また、毎年のように、「北海道教育委員会主催」の巡回小劇場公演にも採択され巡回しております。
申請作品「あしたあさってしあさって」の演出には、劇団前進座で歌舞伎、演劇の演出を担当している、演出家香川良成氏を迎え、その演出手法は多方面で注目され、最近の児童演劇界では特質される良質な作品に仕上がっている。
平成 30 年 3 月に劇団初めての宮澤賢治名作童話「どんぐりと山猫」「セロ弾きのゴーシュ」を構成劇「山の風から聞いた話」として取り組み各方面より高い評価を頂きました。
初めての名作童話の上演は、今後の劇団の方向性を模索する上で貴重な公演でした。また役者にも大きな自信に繋がる内容、作品でした。</td></tr>
<tr><td>学校等における公演実績</td><td colspan="3">■平成 28 年度　年間 70 日の公演実績「あした」70 日公演
■平成 29 年度　年間 80 日の公演実績「あした」80 日公演
■平成 30 年度　年間 60 日の公演実績「あした」60 日公演
■令和元年度　　年間 80 日公演実績「あした」70 日「山の風」10 公演
■令和 2 年度　　年間 45 日を予定（コロナにより他に、25 公演中止）
●首都圏演劇鑑賞会
●（公社）日本児童青少年演劇協会主催『児童青少年演劇地方巡回公演』
鹿児島県・兵庫県（コロナにより中止）
●北海道教育委員会主催「市町教育委員会」（コロナにより中止）
●北九州市芸術鑑賞会</td></tr>
<tr><td>特別支援学校における公演実績</td><td colspan="3">北海道立網走養護学校・北海道立紋別養護学校
石川県立七尾養護学校・福井県立福井養護学校
東京都立田無特別支援学校
大分県立中津支援学校（平成 30 年 6 月）
佐賀県立唐津特別支援学校（平成 30 年 10 月）
佐賀大学付属特別支援学校（令和元年 6 月）
大分県立別府支援学校（令和元年 6 月）
大分県立日出支援学校（令和元年 12 月）
佐賀県中原鳥栖田代支援学校（令和 2 年 10 月予定）</td></tr>
<tr><td rowspan="7">参考資料の有無</td><td rowspan="4">A</td><td>申請する演目のチラシパンフレット等</td><td>○有　・　無</td></tr>
<tr><td>申請する演目の DVD または WEB 公開資料</td><td>○有　・　無</td></tr>
<tr><td>※公開資料有の場合 URL</td><td></td></tr>
<tr><td>※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード</td><td>ID:
PW:</td></tr>
<tr><td rowspan="3">A の提出が困難な場合</td><td>今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料</td><td>有　・　無</td></tr>
<tr><td>※公開資料有の場合 URL</td><td></td></tr>
<tr><td>※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード</td><td>ID:
PW:</td></tr>
</table>

公　演　・　ワークショップの内　容　　**【公演団体名　一般社団法人劇団野ばら】**

<table>
<tr><td>対　　象</td><td colspan="5">○小学生(　低学年　・　中学年　・　高学年　)　　・　　中　学　生</td></tr>
<tr><td>企画名</td><td colspan="5">創作劇「あした　あさって　しあさって」</td></tr>
<tr><td>本公演演目

原作／作曲
脚　　本
演出／振付</td><td colspan="5">創作劇「あした　あさって　しあさって」
脚本　かめおか　ゆみこ
演出　香川　良成・北川明光
音楽　小椋　佳　/田島美津子
振付　飯塚健祐　　公演時間(　　70　分)</td></tr>
<tr><td>著作権</td><td>○</td><td>制作団体が所有</td><td></td><td>制作団体以外が所有する事項が含まれる</td><td>(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合)
許諾の有無</td></tr>
<tr><td>演　目　概　要</td><td colspan="5">テーマ》
主題歌で〝あした　あさって　しあさって、光は満ちる繋いだ手と手の上に〟と歌いますが、「人と人とが繋ぎ合って、未来を創っていくんだ」というメッセージをもとに、子供たちに生きる勇気と喜びを与えることが作品のテーマです。
《あらすじ》
主人公の健太郎は、自分勝手でたいへん乱暴な小学校4年の男の子。
ゲーム機で遊んでいた健太郎は、ある事件で気を失い倒れてしまう。
気がつくと、そこはゲームの世界------
今までいじめていたカエルや猫、小鳥やトンボの魔物たちが次々と現れ、健太郎に復讐をする------ 魔物たちとの葛藤と交流のなかで、健太郎は次第に優しさをとりもどしてゆくが、そこに、ゲーム機の中では絶対の権力者であるドラゴンが登場し、健太郎にある命令を与え「この命令ができなければ、お前は永遠にゲームの世界から抜け出すことができない！」と言った。
果たして、健太郎はゲームの世界から抜け出し、現実の世界に戻ることができるのでしょうか…。
《舞台表現上の工夫》
3人がかりで操る大きなドラゴンをはじめ、積み木を使った場面ごとのセットのおもしろさ、また、歌や効果的な演出で、観客は物語の中に吸い込まれていきます。音楽性も豊かに、エピローグでは子供たちと一緒に合唱し、感動の内に幕になります。</td></tr>
<tr><td>演目選択理由</td><td colspan="5">公演した小学校で、小椋桂作曲の主題歌と金子みすゞの「わたしと小鳥とすずと」の 2 曲とともに、子供たちに生きる勇気と喜びを与えてくれる、と高い評価を得ています。日本を代表する演出家のひとり、香川良成の渾身の演出で、香川演出の代表作のひとつとなっています。
また、クリエイティブな舞台セットや道具は、学芸会や学習発表会に活用してもらえるものと思います。現代の子供たちに「生きる勇気と喜びを」ということで、この演目を選択しました。</td></tr>
<tr><td>児童・生徒の共演，参加又は体験の形態</td><td colspan="5">主題歌「きのう悲しみに出会った君は」と「わたしと小鳥とすずと」の2曲を収録した CD を事前に学校にお届けし、校内放送や学級で流してこの曲に親しんでいただきます。
当日は、劇のエピローグで、事前にワークショップに参加したグループに舞台に立っていただき、振りを交えて、全校児童が 2 曲を大合唱します。
また、終演後に時間の許す限り児童の皆さんが劇の感想を述べたり、質問をするコーナーを設けて、交流をします。</td></tr>
<tr><td>出　　演　　者</td><td colspan="5">保坂　淳・平田敦史・高崎史人・吉川有美・平田美穂・遠藤　仁</td></tr>
<tr><td>公演出演予定者数
(1公演あたり)</td><td colspan="2">出　演　者:　　6 名
ス　タ　ッ　フ:　　3 名
合　　計:　　9 名</td><td>機　材　等
運搬方法</td><td colspan="2">積載量　　2 t
車　長　　7m
台　数　　1 台</td></tr>
</table>

【公演団体名一般社団法人劇団野ばら 】

<table>
<tr><td>公演に当たっての会場条件</td><td>実施条件等確認書①をご確認ください。</td></tr>
<tr><td>会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安</td><td>前日仕込み(○有 ・ 無) 会場設営の所要時間(時間程度)
<table>
<tr><td>到着</td><td>仕込み</td><td>本公演</td><td>内休憩</td><td>撤去</td><td>退出</td></tr>
<tr><td>時</td><td>7時～ 10 時</td><td>12 時～14 時 10 分</td><td>分</td><td>時～ 時</td><td>時</td></tr>
</table>
※本公演時間の目安は、午後1時より1時 30 分からの概ね2時限分程度です。</td></tr>
<tr><td>児童・生徒の参加可能人数</td><td>ワークショップ 30～50人以内
本公演 400人以内</td></tr>
<tr><td>ワークショップ実施形態及び内容</td><td>■指導者・補助者と一緒に、身体の解放・心の解放・声の解放をおこないます。
・事前の鑑賞指導 20 分
作品中に出てくる童謡詩人金子みすゞについての生涯を朗読します。
・実技指導 40 分
身体訓練と簡単な脚本を使い劇の上演指導。
① 目的は子ども達の創造力、想像力の育成。② コミュニケーション能力の育成。
・共演の指導 20 分
エピローグで私たちと共演するため、劇中で歌われる「わたしと小鳥とすずと」の、主題歌の歌と振り付けを指導します。</td></tr>
<tr><td>ワークショップ実施形態の意図</td><td>子供たちが普段閉ざしているものを解放し、新しい自分の発見につながることを願います。
自分の本当の気持ちを他人(ひと)に伝えること″ は、作品のメッセージのひとつです。
このワークショップを児童の皆さんに、心の声(本当の気持ち)が表現できるようになるためのきっかけにしてほしいと思います。</td></tr>
<tr><td>特別支援学校での実施における工夫点</td><td>特別支援学級の児童をまじえての公演では、台本を事前に渡して、当日は OHP やプロジェクターで、舞台横に台詞を映しだしたりします。
3人で操る大きな怪獣ドラゴンをはじめ、手遣い人形や差し金の人形を取り入れた演出、照明の効果によって、場面の状況を解かりやすくしています。</td></tr>
<tr><td>実施可能時期</td><td>実施可能時期スケジュール表をご確認ください。</td></tr>
</table>

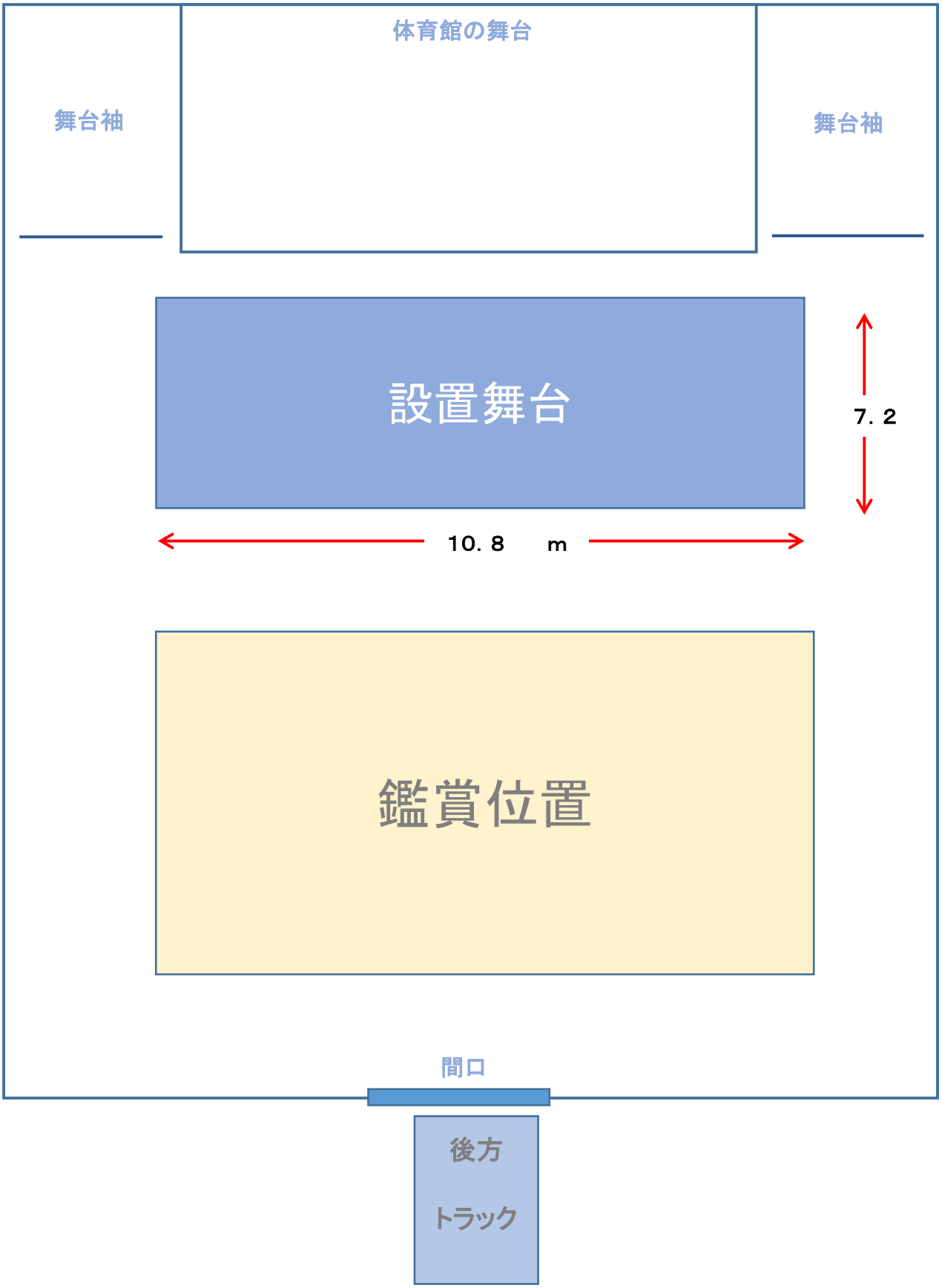
【令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	409	分野	演劇	種目	児童劇	ブロック		区分	A区分
公演団体名	一般社団法人　劇団野ばら				制作団体名	一般社団法人　劇団野ばら			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等						
控室について	可	必要数＊	2室	条件	男女着替えのため、カーテンの仕切りが必要			
搬入について	可	来校する車両の大きさと台数＊			2tトラック　1台	中型バス　1台		
	可	来校する車両の内，横づけが必要な車両の大きさ			6m			
	可	搬入車両の横づけの要否＊			要			
	可	横づけができない場合の搬入可能距離＊			30m以内			
	可	搬入経路の最低条件			問わない			
		理由						
	可	設置階の制限＊			問わない			
	可	搬入間口について 単位：メートル	幅	2m	高さ	2m		
WSについて	可	参加可能人数		30～50人以内				
	可	学年の指定の有無＊		あり	指定学年＊	高学年		
	可	所要時間の目安 単位：分		90分				
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間		※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安を御参照ください。				
	可	鑑賞可能人数		400人以内				
	可	舞台設置場所＊		フロア				
	可	舞台設置に必要な広さ 単位：メートル	幅	10.8m	奥行	7.2m	高さ	指定なし
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保＊	要				
	可		舞台袖スペースの条件＊	袖に荷物がない状態				
	可		緞帳＊	不要	バトン＊	不要		
	可	遮光(暗幕等)の要否＊		要	理由	演出効果・暗転用		
	可	ピアノの調律・移動の要否	指定位置へのピアノの移動＊	不要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。			
	可		ピアノの事前調律＊	不要				
	可	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況＊	格納されていれば可				
	可	公演に必要な電源容量		60A	※主幹電源の必要容量			
	その他特記事項							

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	2m	高さ	2m
搬入車両の横づけの要否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		30m以内		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

令和２年度
文化芸術による子供育成総合事業 －巡回公演事業－
劇団野ばら　児童劇公演

「文化芸術による子供育成総合事業　－巡回公演事業－」

我が国の一流の文化芸術団体が，小学校・中学校等において公演し，子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより，子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成，将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。

事前のワークショップでは，子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また，実演では，できるだけ子供たちにも参加してもらいます。

文化庁

自分たちの生きている国、生きている時代から、つねに目をそらさず、同じ時代に生きる子どもたちとともに「生きていることのよろこび」を共有できるような舞台をつくりたい ――― それが私たちの変わらぬ願いなのです。

創作劇

あした　あさって　しあさって

【あらすじ】

主人公の健太郎は、自分勝手でたいへん乱暴な小学４年の男の子。

ゲーム機で遊んでいた健太郎は、ある事件で気を失い倒れてしまう。

気がつくと、そこはゲームの世界――

今までいじめていたカエルや猫、小鳥やトンボの魔物たちが、次々と現れ、健太郎に復讐をする。魔物たちとの葛藤と交流の中で、健太郎は次第に優しさをとりもどしてゆくが……。

実　施　校　名

山梨県立あけぼの支援学校
千葉県松戸市立南部小学校
千葉県松戸市立北部小学校
千葉県匝瑳市立豊栄小学校
茨城県古河市立第七小学校
茨城県坂東市立弓馬田小学校
茨城県取手市立取手東小学校
千葉県山武市立大平小学校
千葉県香取市立瑞穂小学校
千葉県香取市立香取小学校
東京都青梅市立第一小学校
千葉県野田市立山崎小学校
千葉県野田市立二川小学校
千葉県千葉市立稲毛区稲毛小学校
千葉県千葉市立若葉区千城台南小学校・千城台旭小学校
千葉県野田市立関宿小学校
千葉県市原市立有秋東小学校
千葉県市原市立姉崎小学校
千葉県市原市立辰巳台東小学校

知ってますか？　～10月1日は「国際音楽の日」です～

1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で，翌年の1978年から毎年10月1日を，世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることにしました。日本では，1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。

Ⅵ 令和3年度「文化芸術による子供育成総合事業出演希望調書(実演芸術)

分野，種目（該当する**種目**に○を付してください。）

分野	種目
【音楽】	合唱，オーケストラ等，音楽劇
【演劇】	(児童劇)，演劇，ミュージカル
【舞踊】	バレエ，現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽，人形浄瑠璃，邦楽，邦舞，演芸

申請する区分に，○を付してください。　　A区分のみ(○)・A区分とB区分の両方・C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)　　あり・(なし)

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)
(1) 公演の実施時期が重複しても，複数の企画を実施可能
(2) 公演の実施時期が重複しなければ，複数の企画を実施可能
(3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
(4) その他(　　)

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	こうえきざいだんほうじん　げんだいにんぎょうげきせんたー 公益財団法人　現代人形劇センター		
代表者職・氏名	理事長　塚田千恵美		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒211-0035　神奈川県　川崎市　中原区　井田 3-10-31 東横線元住吉駅より、川崎市バスで「井田営業所前」		
電話番号	044-777-2228	ＦＡＸ番号	044-777-3570
ふりがな 公演団体名	でふ・ぱぺっとしあたー・ひとみ デフ・パペットシアター・ひとみ		
代表者職・氏名	代表　榎本トオル		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒211-0035 神奈川県　川崎市　中原区　井田 3-10-31 東横線元住吉駅より、川崎市バスで「井田営業所前」		
制作団体設立年月	1969 年　4 月 (2011 年　公益財団法人へ移行)		
制作団体組織	役職員	団体構成員及び加入条件等	
	代表理事:塚田千恵美 業務執行理事:松澤文子 理事:大杉豊、小川信夫、平野英俊、北條秀衛、簗瀬恵子 監事:桑野雄一郎	理事:7 名　評議員:7 名　監事:1 名　職員:10 名	
事務体制の担当	専任・他の(業務)と兼任	本事業担当者名	坂田尚
経理処理等の監査担当の有無	(有)・無	経理責任者名	菅原真弓

<table>
<tr><td>制作団体沿革</td><td colspan="3">1969 年 4 月　文部省より財団法人設立認可、乙女文楽、和泉流狂言の稽古を開始
1970 年　全国のからくり人形の本格調査開始
1973 年　海外人形劇団招聘事業開始
1974 年　出版事業開始
1975 年　全国の伝統人形芝居の本格的調査開始、ヨーロッパ人形劇の実情調査開始
1978 年　アジア人形劇の実情調査開始
1979 年　国際児童年記念「人形劇カーニバル飯田」を提唱、事務局を担当
1980 年　ろう者と聴者との協同による人形劇団デフ・パペットシアター・ひとみ設立
1983 年　デフ・パペットシアター・ひとみ初海外公演（チェコ）、
国際デフ・パントマイム・フェスティバル審査員特別賞受賞
2011 年 4 月　公益財団法人へ移行</td></tr>
<tr><td>学校等における公演実績</td><td colspan="3">2011 年度　12 校で公演、ワークショップ
2012 年度　11 校で公演、ワークショップ
2013 年度　25 校で公演、ワークショップ
2014 年度　20 校で公演、ワークショップ
2015 年度　20 校で公演、ワークショップ
2016 年度　17 校で公演、ワークショップ
2017 年度　19 校で公演、ワークショップ
2018 年度　24 校で公演、ワークショップ
2019 年度　16 校で公演、ワークショップ</td></tr>
<tr><td>特別支援学校における公演実績</td><td colspan="3">2011 年度　28 校で公演、ワークショップ
2012 年度　15 校で公演、ワークショップ
2013 年度　 3 校で公演、ワークショップ
2014 年度　 6 校で公演、ワークショップ
2015 年度　14 校で公演、ワークショップ
2016 年度　 4 校で公演、ワークショップ
2017 年度　16 校で公演、ワークショップ
2018 年度　15 校で公演、ワークショップ
2019 年度　13 校で公演、ワークショップ

＊ろう学校またはろう者の児童が中心の支援学校を含みます。</td></tr>
<tr><td rowspan="7">参考資料の有無</td><td rowspan="4">A</td><td>申請する演目のチラシパンフレット等</td><td>（有）　・　無</td></tr>
<tr><td>申請する演目の DVD または WEB 公開資料</td><td>（有）　・　無</td></tr>
<tr><td>※公開資料有の場合 URL</td><td>http://deaf.puppet.or.jp/</td></tr>
<tr><td>※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード</td><td>ID:
PW:</td></tr>
<tr><td rowspan="3">A の提出が困難な場合</td><td>今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料</td><td>有　・　無</td></tr>
<tr><td>※公開資料有の場合 URL</td><td></td></tr>
<tr><td>※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード</td><td>ID:
PW:</td></tr>
</table>

公 演 ・ ワークショップの内 容 **【公演団体名 デフ・パペットシアター・ひとみ 】**

対 象	小学生(低学年 ・ 中学年 ・ 高学年) ・ 中(学)生
企画名	ろう者と聴者が協働でつくる、家族を描く人形劇
本公演演目 原 作 ／作 曲 脚 本 演 出 ／振 付	『はこ/BOXES じいちゃんのオルゴール♪』 構成・演出:くすのき燕(人形芝居燕屋) 美術:太田拓美 音楽:田丸智也/やなせけいこ 照明:後藤義夫(ステージ・アイ) 音響プラン:森下勝史(人形劇団ひとみ座) マイム指導:チカパン スライド写真:古屋均 舞台監督:やなせけいこ 演出助手:しのざきあき(人形劇団ひとみ座) 公演時間(80 分)

著作権	○	制作団体が所有		制作団体以外が所有する事項が含まれる		(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾の有無

演 目 概 要

戦前から現代へ、ある家族の三世代にわたる物語です。時代が進むにつれてテクノロジーが発達していくさまが描かれ、ときにその恩恵を受け、ときに翻弄されながらも、連綿と続く家族のきずなを描きます。

本作品の大きな特徴はセリフなしで展開していくこと。箱を使った抽象的な舞台美術や、パントマイム、人形の動きをとおして、家族のきずなという普遍的なテーマが描かれます。この表現様式は、1980 年の創立以来、デフ・パペットシアター・ひとみがろう者と聴者の協働による専門劇団として洗練させたものです。具体的な意味を持つセリフや説明がないため、観客の想像力はより強く刺激されます。

＜あらすじ＞

時代は戦前。一人の少年が幼なじみの少女に恋をしました。不器用なアプローチを繰り返す少年に、次第に少女も心を寄せ、やがて二人は結婚します。決め手は、少年が心をこめて贈った、美しい音色のオルゴール。

悲惨な戦争をなんとか生き延びた二人。やがて二人には、娘が生まれます。

テレビ・洗濯機・冷蔵庫など、便利な電化製品の登場に、三人の家族はそろって大喜び。

やがて娘は結婚。家族は二世代になりました。

	ところが、そんな中、おとうさんが自動車事故で帰らぬ人になってしまいました・・・。 やがて、若い夫婦には男の子が生まれます。家族は今や三世代です。 その傍らで、時代はどんどん進んでいきます。パソコンで仕事に追われたり、テレビやゲームに時間を奪われたり。家族はどんどんバラバラになっていきます。 そんな家族を見て、今やおばあちゃんになったあの少女が、一つの「はこ」を取り出します。それは、おじいちゃんとの恋、家族との幸せな時間のつまった、思い出のオルゴールでした。
演目選択理由	理由 1:表現方法 本作品にはセリフがありません。また、具象的な大道具や小道具の代わりに大小さまざまな箱を使います。箱の動きを使ったリズム表現や、箱をオルゴールや洗濯機・ビルなどに見立てるなど、シンプルな箱を使った様々な表現手法が駆使されます。子どもたちに、自身の感性や想像力を駆使する、これまでにない観劇を体験していただきたいです。 理由 2:作品のテーマ 本作品では、家族のきずなという、普遍的な人と人とのコミュニケーションをテーマにしております。 社会の中だけでなく、家族の中でもコミュニケーションが希薄になりつつある今だからこそ、重要なテーマであると考えます。子どもたちに、作品鑑賞をとおして、人と人とのふれあいの大事さを考えるきっかけにしていただきたいです。
児童・生徒の共演，参加又は体験の形態	ワークショップは、ダンボール箱を使った見立て遊びです。ダンボールに座って、ハンドルのような動作をすることでバイクに乗っていることを表現したり、おままごとのような遊びを通して、想像力を使った表現を体験していただきます。 公演前にワークショップに参加した生徒たちによる発表会を行います。ダンボール箱を使って、携帯電話や動物など思い思いのものを表現し、他の生徒がそれが何かを当てていく、クイズ形式の参加型発表会です。これにより、ワークショップに参加しなかった生徒にも公演に対する興味を促します。 見立て遊びという、言葉や具体的な説明を伴わない表現を体験することにより、子どもたちの想像力が刺激されます。また、作品鑑賞前に、作中でも使われる表現方法を体験することは、作品をより楽しむための良い導入となります。
出演者	デフ・パペットシアター・ひとみ 榎本トオル、鈴木文、やなせけいこ 他3名

公演出演予定者数 （1公演あたり）	出演者: 6 名 スタッフ: 3 名 合計: 9 名	機材等 運搬方法	積載量 3 t 車長 7 m 台数 1 台

【公演団体名　デフ・パペットシアター・ひとみ　】

<table>
<tr><td>公演に当たっての会場条件</td><td>実施条件等確認書①をご確認ください。</td></tr>
<tr><td>会場設営の所要時間（タイムスケジュール）の目安</td><td>前日仕込み（ 有 ・ (無) ） 会場設営の所要時間（　3　　時間程度　）
<table>
<tr><th>到着</th><th>仕込み</th><th>本公演</th><th>内休憩</th><th>撤去</th><th>退出</th></tr>
<tr><td>8 時 30 分</td><td>8 時 30 分～11 時 30 分＊仕込み後、ワークショップの生徒さんとの稽古</td><td>13 時 30 分～15 時 10 分</td><td>なし</td><td>15 時 30 分～17 時</td><td>17 時</td></tr>
</table>
※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時 30 分からの概ね2時限分程度です。</td></tr>
<tr><td>児童・生徒の参加可能人数</td><td>ワークショップ：40 人まで（6～7 人ずつ、6 グループにわけて実施）
本公演：300 人まで</td></tr>
<tr><td>ワークショップ実施形態及び内容</td><td>＜テーマ＞
箱からイメージをふくらませよう！

＜道具＞
・学校でご用意いただくもの：ホワイトボード（黒板）、ビデオカメラ（作品撮影用）
・参加する生徒にお持ちいただくもの：1-2 個小さな箱（お菓子の箱など）
・劇団が持参するもの：大小数種類のダンボール箱

＜概要＞
6 名前後で構成されたチームごとに、箱を「何か」に見立てます。
物の形を作るのではなく、物の機能や特性を考えて、大小いろいろな箱を使って、携帯電話や動物など、なにかに見立てて表現します。それをグループの中で皆で相談して進めます。最後に各グループで発表し、表現が伝わるか、また伝わらない場合は何が問題なのかを考えて、次の表現に生かします。

＜ワークショップの進行＞
1、アイスブレーキング（心と体をほぐすための準備運動）
講師陣の自己紹介と手話の紹介をする。その後、手話表現の動きをもとにした身体ゲームをおこなう。次に生徒たちが自由に歩きながら、アイコンタクト＆タッチ（目と目が合った者同士がタッチする）を行う。このゲームを通じて、気分をほぐしながら自分の気持ちを伝える事や、他者の表現を読み取る力を養う。

2、デモンストレーション 1
デフ・パペットシアター・ひとみのメンバーによる実演。どんなふうに表現すればいいかを参考にしてもらう。

3、製作①
チーム（学校での班分けでも可）に分かれて作品の製作を行う。
1 回目は、1 個の箱を使うものを 10 個以上考える。その中から 1 つを皆の前で発表し、</td></tr>
</table>

	作品を見た生徒さんたちは感想を述べる。 4、デモンストレーション 2 デフ・パペットシアター・ひとみのメンバーによる、複数の箱を使った実演。 5、製作② 複数の箱を使って何かを表現するものを複数考える。その中から 1 つを皆の前で発表し、作品を見た生徒さんは感想や意見を述べる。 6、製作③ 製作 1,2 を踏まえて、本公演の際に発表する作品を各チーム 1 つずつ決める。 7、公演前稽古 本公演日は発表前に 1 時限分程度、稽古する。
ワークショップ実施形態の意図	本ワークショップをとおして予想される効果は二つ。 一点めは、想像力や発想力の喚起です。ダンボールという日常生活の中に存在する身近な存在に、自らのアイディアで他のイメージを与える、またそれを人前で発表するという体験をとおして、子どもは想像するという能力を楽しく伸ばすことができます。このことは、将来的に自主的な思考・発想を可能にする体験であり、あるいは芸術家としての創造性、あるいは観客として積極的・主体的に観賞する姿勢をはぐくみます。 二点めは、見立てをとおして、一つの物体ひいてはものごとは多面的であり、切り取る視点によって限りない可能性があることを理解できることです。また同時に、プロのアーティストとして指導するろう者とのふれあいにより、社会の多様性を体感することができます。多面性、多様性への理解を成長過程で深めることは、子どもの社会性や、他者への理解を育てます。 新型コロナウイルス感染症の流行対策のため、ワークショップや公演の実施については、事前に打ちあわせの上、換気の徹底や適切な距離の確保など、必要な措置を講じるよう柔軟に対応いたします。
特別支援学校での実施における工夫点	デフ・パペットシアター・ひとみの公演・ワークショップは、ろう者・聴者に関わらず楽しめるものです。すべての作品は聞こえる・聞こえないに関係なく、楽しんでいただけるように制作されています。そのため、聴覚特別支援学校はじめ、特別支援学校での公演・ワークショップも可能で、実際にこれまで数多くの実施実績を持ちます。これらの過去の経験を生かしながら、担当の先生方と相談のうえで生徒たちの状況に合わせた内容を実施します。 特別支援学校の場合、事前に学校に出向き打ち合わせを行い、その際生徒たちの状況をうかがいます。それにより、生徒たちがより楽しむことができ、積極的に参加し、個性を発揮できるワークショップになります。
実施可能時期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。

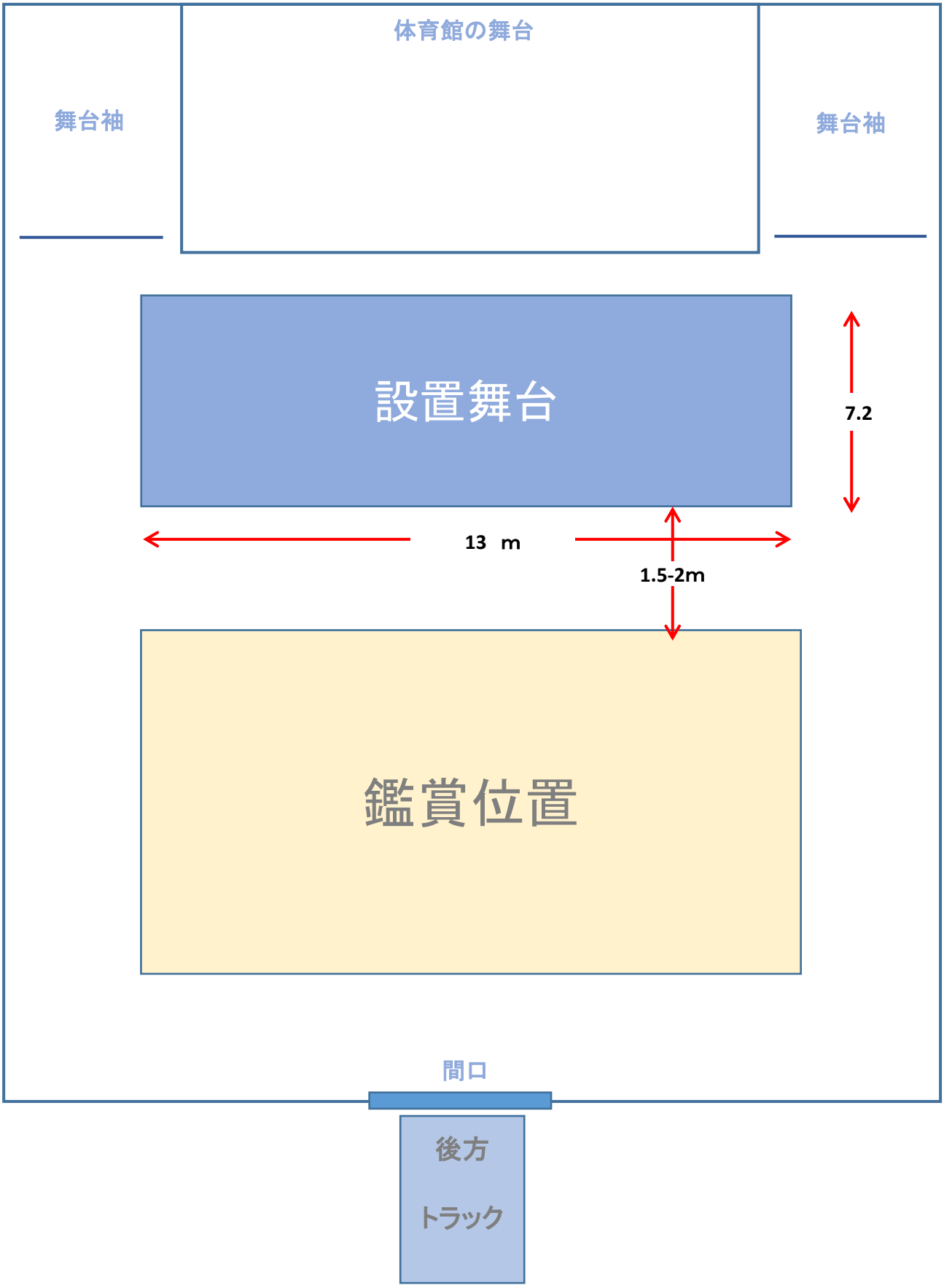
【令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	412	分野	演劇	種目	児童劇	ブロック		区分	A区分
公演団体名	デフ・パペットシアター・ひとみ				制作団体名	公益財団法人　現代人形劇センター			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等							
控室について	可	必要数＊	1室	条件	昼食をとるために使います。				
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数＊			3tトラック　1台	バン　1台			
	可	来校する車両の内，横づけが必要な車両の大きさ			長さ7m　1台				
	可	搬入車両の横づけの要否＊			要				
	可	横づけができない場合の搬入可能距離＊			50m				
	不可	搬入経路の最低条件			横づけできない場合は、雨に当たらない経路が必要です。				
		理由			道具を濡らさないため。				
	可	設置階の制限＊			エレベータがない場合は3階が限度				
	可	搬入間口について 単位：メートル	幅	85cm	高さ	1.85cm			
WSについて	可	参加可能人数		40人まで（6～7人ずつ、6グループに分けて実施）					
	可	学年の指定の有無＊		なし	指定学年＊	小学校高学年以上（応相談）			
	可	所要時間の目安 単位：分		90分程度					
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間		※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安を御参照ください。					
	不可	鑑賞可能人数		300人まで					
	不可	舞台設置場所＊		フロア					
	不可	舞台設置に必要な広さ 単位：メートル	幅	13m	奥行	7.2m	高さ	3.8m	
	―	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保＊						
	―		舞台袖スペースの条件＊						
	―		緞帳＊		バトン＊				
	可	遮光(暗幕等)の要否＊		要	理由	照明効果を上げるため			
	―	ピアノの調律・移動の要否	指定位置へのピアノの移動＊		不要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。			
	―		ピアノの事前調律＊		不要				
	―	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況＊		問題なし				
	不可	公演に必要な電源容量		60A	※主幹電源の必要容量				
		その他特記事項							
	可	平土間で観賞していただくため、見やすくするため木製のベンチ（3種類、24枚）を持ち込みます。							

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	85cm	高さ	185cm
搬入車両の横づけの要否		必要		
横づけができない場合の搬入可能距離		50m		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

きみの街に人形劇がやってくる！

デフ・パペットシアター・ひとみの紹介

日本でただひとつ、耳の聞こえない人と聞こえる人が一緒に人形劇を作っているプロの劇団です。
1980年に劇団創立。今年は劇団ができてから40年目です。
北海道から沖縄まで、日本全国で公演しています。
海外公演も多く、チェコ、フランス、ポーランド、エジプト、イエメン、アラブ首長国連邦、バーレーン、カンボジア、香港、韓国、ニュージーランド、アメリカなどで公演してきました。

デフ？ 劇団の名前ってどういう意味？

ろう者と聴者が共につくる
デフ・パペットシアター・ひとみ
DEAF PUPPET THEATER HITOMI

デフ＝ deaf(耳が聞こえない人)
パペットシアター＝ Puppet Theater(人形劇団)
ひとみ＝目で見てたのしむ

キャスト

榎本 トオル
鈴木 文
やなせ けいこ
ほか

スタッフ

構成・演出：くすのき蕪
美術：太田 拓美　音楽：田丸 智也 / やなせ けいこ
照明：後藤 義夫　音響プラン：森下 勝史
音響操作：中山 知二　舞台監督：やなせ けいこ
演出助手：しのざきあき　マイム指導：チカパン
スライド写真：古屋 均
プログラムデザイン：宿谷 とも美 / ミナミデ タカユキ

デフ・パペットシアター・ひとみの手話

デフ【舌】：右手のひらで右耳をふさぐようにする。
パペット【人形】：右手の親指と人差指と中指を立てて指先を動かす。
シアター【劇】：両こぶしを手首を返しながら前後させる。＋
【団体】：指先を上に向けた両手で水平に手前に円を描く。
ひとみ【目】：右人差指で右目をさす。

知っていますか？

～10月1日は「国際音楽の日」です～

1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良なり交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることにしました。
日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。

令和２年度 文化芸術による子供育成総合事業ー巡回公演事業ー

ろう者と聴者が共につくる
デフ・パペットシアター・ひとみ
DEAF PUPPET THEATER HITOMI

はこ BOXES じぃちゃんのオルゴール♪

はこ / BOXES
じぃちゃんのオルゴール♪

撮影：古屋 均

文化芸術による子供育成総合事業 ー巡回公演事業ー

我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。
事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行いなます。また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。

文化庁

大きい「はこ」 小さい「はこ」
つめたい「はこ」 ぬくもりの「はこ」
すべては「はこ」からはじまった…。

ものがたり

ひとりの男の子がおさななじみの女の子に恋をしました。
でも、気持ちを伝えるのはたいへんで、なかなか言い出せません。
ある日、男の子はオルゴールをおくります。
男の子の気持ちを知った女の子。
心をかよわせたふたりはとても幸せになりました。

そんなとき、戦争がはじまります。
男の子は兵隊になり、ふたりははなればなれに。
戦争は家族にたくさんのつらい思いをさせました。
けれど戦争は終わり、男の子は帰ってきます。

愛し合う男の子と女の子は夫婦になります。
娘が生まれ、ふたりはお父さんとお母さんになりました。

家の中には新しい物がどんどんふえます。
洗濯機やテレビ、冷蔵庫、扇風機……。
家族３人はいつも一緒、楽しく暮らしていました。

やがて、娘は大きくなって結婚し、男の子が生まれます。
ふたりはおじいちゃんとおばあちゃんになりました。
新しい家には新しい物がますますふえます。
家族のくらし方も昔とは変わって、パソコンで仕事におわれたり、
テレビやゲームに夢中になったり……。
家族はバラバラになってしまったのでしょうか？
そんなある日、おばあちゃんが取り出したものは……。

うれしいことや楽しいことだけでなく、かなしいことやつらいことも、生きていく中で、家族はたくさん出会います。

みなさんのひいおじいちゃんやひいおばあちゃんの若い頃から今の時代までの、ひとつの家族のおはなしです。

そうぞうりょく くすのき燕（演出家）

今日のお芝居は、みなさんが知っている、または見たことのある人形劇と少しちがうと思います。言葉をほとんど使いません。人形はでてきますが、それ以外にでてくるものは「はこ」だけです。でもきっと、お話はわかると思いますし、「はこたち」は色々なものに見えるはずです。みなさんのもつ「想像力」という力によって、そう見えるのです。コナンのように「すいり」をする。科学者のように「すいさつ」をする。ほかの人を思いやる。これらは全て、この「そうぞうりょく」によって生み出されます。なぞなぞをといたりするのも、そうですね。近ごろでは、サッカーでも「そうぞうりょく」のあるプレーというのが大事なようです。
それでは、「そうぞうりょく」をいっぱい使って、このお芝居を楽しんでくださいね。

知っているかな？

このお芝居には昔懐かしい機械が出てきます。

洗濯機と手回し脱水機

洗濯物をローラーにはさんで
くるくる回して水をしぼります。

黒電話

ダイヤルに指を入れてまわし
電話をかけます。

蓄音機

ハンドルをくるくるまわすと
レコードから音楽が鳴ります。

きみも手話をやってみよう。

【自分】

人差指で胸を指さす。

【お父さん】

右人差指でほおにふれ
親指を出す。

【お母さん】

右人差指をほおにふれ
右小指を出す。

【家族】

左の屋根形の下で
右手の親指と小指を振る。

【ありがとう】

右手を左手甲に軽く当て
拝むようにする。

【一緒】

両手の人差指を
左右から合わせる。

【楽しい】

両手のひらを胸の前で
交互に上下させる。

引用　『新 日本語-手話辞典』2011年6月10日発行
編集　社会福祉法人全国手話研修センター日本手話研究所
監修　米川明彦
発行　一般財団法人全日本ろうあ連盟
制作・販売　中央法規出版株式会社
イラスト ふるはしひとみ
＊全日本ろうあ連盟および全国手話研修センターの複写許諾を受けています。ただし、この資料の複製は禁止されています。

Ⅵ 令和3年度「文化芸術による子供育成総合事業出演希望調書(実演芸術)

分野，種目（該当する**種目**に○を付してください。）

分野	種目
【音楽】	合唱，オーケストラ等，音楽劇
【演劇】	児童劇，(演劇)，ミュージカル
【舞踊】	バレエ，現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽，人形浄瑠璃，邦楽，邦舞，演芸

申請する区分に，○を付してください。　　A区分のみ ・ (A区分とB区分の両方) ・ C 区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)　　(あ り) ・ な し

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)
(1) 公演の実施時期が重複しても，複数の企画を実施可能
(2) 公演の実施時期が重複しなければ，複数の企画を実施可能
(3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
(4) その他(　　)

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	かぶしきかいしゃげきだんかげぼうし 株式会社劇団影法師		
代表者職・氏名	代表取締役　小杉　隆		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒180-0012 東京都武蔵野市緑町2－1－5(JR 中央線　三鷹駅)		
電話番号	0422-54-7770	ＦＡＸ番号	0422-54-6070
ふりがな 公演団体名	かぶしきかいしゃげきだんかげぼうし 株式会社劇団影法師		
代表者職・氏名	代表取締役　小杉　隆		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒180-0012 東京都武蔵野市緑町2－1－5(JR 中央線　三鷹駅)		
制作団体設立年月	1980 年　12 月		
制作団体組織	役職員	団体構成員及び加入条件等	
	代表取締役　小杉隆 取締役　原田尚幸 取締役　川田一彰 監査役　山﨑祐	演技部 15 名／文芸演出部 2 名 制作部 3 名 面接及びオーデションにより随時採用	
事務体制の担当	(専任) ・ 他の業務と兼任	本事業担当者名	小杉　隆
経理処理等の監査担当の有無	(有) ・ 無	経理責任者名	下路　雅之

<table>
<tr><td>制作団体沿革</td><td colspan="3">1978 年　劇団創立。影絵劇、人形劇を中心に日本全国の児童青少年に向けた幅広い公演活動を開始する。
1980 年株式会社劇団影法師を設立。現在までに 40 年間で延べ 1,109 万人以上の観客に当劇団の作品をご鑑賞頂いております。
1988 年より国際的な視野にたち、現在までに世界 16 カ国の劇団と 23 作品の国際共同制作を行い、海外公演は 16 作品を 28 カ国 84 都市において実施しております。
これら国際的な功績により、平成 16 年には日本の演劇団体として、初めて外務大臣表彰を受けました。

【劇団影法師　主な受賞歴など】
外務大臣表彰／東京都優秀児童演劇選定優秀賞／(公社)日本演劇協会優秀賞／(公財)都民劇場優秀賞／厚生労働省社会保障審議会推薦児童福祉文化財／上海国際児童演劇祭　最優秀賞・ベストクリエイティブ賞／文化庁優秀舞台芸術奨励事業／こども芸術劇場／本物の舞台芸術体験事業／次代を担う子どもの文化体験事業等採択</td></tr>
<tr><td>学校等における公演実績</td><td colspan="3">1978 年より学校公演を開始、2018 年まで 40 年間で 52 作品 21,000 回公演、約 810 万名の児童・生徒さんにご鑑賞頂いた実績があります。
※近年の実績は下記の通りになります。
平成 26 年 4 作品 334 公演 114,428 名／平成 27 年 6 作品 366 公演 140,008 名
平成 28 年 4 作品 379 公演 128,666 名／平成 29 年 4 作品 359 公演 126,923 名
平成 30 年 6 作品 308 公演 106,765 名／令和元年 6 作品　300 公演　101,325 名</td></tr>
<tr><td>特別支援学校における公演実績</td><td colspan="3">尾形原養護学校(福岡)／八幡養護学校(滋賀県)／度合特別支援学校(三重県)
ほか</td></tr>
<tr><td rowspan="6">参考資料の有無</td><td rowspan="4">A</td><td>申請する演目のチラシパンフレット等</td><td>(有)　・　無</td></tr>
<tr><td>申請する演目の DVD または WEB 公開資料</td><td>(有)　・　無</td></tr>
<tr><td>※公開資料有の場合 URL</td><td>https://youtu.be/Fcdl6K0YwqA</td></tr>
<tr><td>※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード</td><td>ID:
PW:</td></tr>
<tr><td rowspan="3">A の提出が困難な場合</td><td>今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料</td><td>有　・　無</td></tr>
<tr><td>※公開資料有の場合 URL</td><td></td></tr>
<tr><td>※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード</td><td>ID:
PW:</td></tr>
</table>

公 演 ・ ワークショップの内 容　　【公演団体名　　株式会社劇団影法師】

対　　象	小学生(　低学年 ・ 中学年 ・ 高学年　)　・　中 学 生
企画名	ユネスコ世界無形文化遺産！珍しい伝統影絵“皮影戯(ピーインシー)”を観てみよう！
本公演演目 原 作 ／作 曲 脚　　本 演 出 ／振 付	「西遊記―三打白骨精の巻―」 原作:呉承恩／脚色:馬鉄漢・関澄一輝／演出:柴廣義／音楽:若松正司 人形美術:柴廣義 声の出演:孫悟空(橋爪功)、猪八戒(三谷昇)、沙悟浄(有川博)　　公演時間(80分)

著作権	○	制作団体が所有		制作団体以外が所有する事項が含まれる		(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾の有無

演 目 概 要

中国影絵人形劇(皮影戯)「西遊記－三打白骨精－」

★東京都優秀児童演劇選定優秀賞
★公益社団法人日本演劇協会優秀賞
★公益財団法人都民劇場優秀賞
★厚生労働省中央児童福祉審議会推薦作品
★平成 19 年度文化庁本物の舞台芸術体験事業採択作品
★平成 23 年度文化庁次代を担う子どもの文化芸術体験事業採択作品

ユネスコ世界無形文化遺産登録　中国影絵人形劇
“こんな美しい影絵があるなんて！”

千二百年の歴史！驢馬などの皮で作られた影絵人形は、色彩が豊かで幻想的な美しさがあります。

全編を通して、中国の仙人に扮した役者が、ストーリーテーリングしていきます。

①中国寓話「鶴と亀」(導入部小作品)10 分

【概要】
中国の山の中、とある池のほとり、かえるの親子、亀の親子、魚などが静かに暮らしていました。そこに大きな鶴がやってきて、池の生き物たちはびっくりして大騒ぎになります。鶴と亀の動きがコミカルで中国影絵(皮影戯)の特徴がよく表現された傑作です。

②珍しい影絵芸術(皮影戯)についての説明 20 分

③「西遊記―三打白骨精―」50 分

【あらすじ】

天竺へと旅を続ける三蔵法師一行。山の洞窟に住む妖怪白骨精は、娘や老婆に化けて三蔵法師に近づきますが、その度に悟空に見破られ、打ちのめされる。
しかし、妖怪だとは気づかない三蔵法師は「罪もない人間を殺めるとは何事か」と悟空を破門する。はたして悟空は、花果山に帰ったのか、それとも・・・さぁ、いよいよ悟空と妖怪白骨精の知恵比べの戦いが始まります。

伝統のもつ芸術性の高さと、中国音楽の魅力、
そして一流俳優による台詞でひろがる西遊記の壮大な世界！！

☆皮影戯（ピーインシー）の影絵人形は、従来の黒い影ではなく、牛の皮に細かい彫刻と多彩な色を施した美しい人形です。
☆特殊技法で人形が大きくなったり、小さくなったり、消えたり、現れたり、魔法のように変幻自在の珍しい影絵人形劇。

まるで生きているかのような人形の動き！
リズム感を取り入れた多彩な表現に大注目！！！

☆8 m×4 m の大型スクリーンが映し出す鮮やかな色彩と、80 体の大型人形が表現豊かに演じる臨場感あふれる影絵人形劇です。
☆まるで生きているかのような滑らかな動きとスピード感あるアクロバッティックな動きに引き込まれます。

★本作品は、「魔法のような芸術」と称されるアジア伝統影絵芸術の一つです。
1200 年の歴史をもつ、美しい色彩をもったこの影絵芸術は 2011 年 11 月に、**国連教育科学文化機関（ユネスコ）の無形文化遺産リスト**に登録されました。
★日本の現代影絵の技術を持った劇団影法師とこの伝統影絵芸術のコラボレーションによって誕生した本作品は、国際共同作品として 1988 年より 30 年間のロングラン公演の記録を更新し続けています。

<table>
<tr><td>演目選択理由</td><td colspan="3">本作品は、ユネスコの無形文化遺産に登録されている世界的に有名な伝統影絵芸術です。
アジア独特の影絵芸術の真骨頂ともいえる要素が詰まっています。

また、この影絵芸術は、人形の仕組み、操作方法、表現方法がわかりやすく体験できるため鑑賞にとどまらず、児童・生徒さんの体験により、自ら新たなオリジナル影絵等の創作に取り組みやすい作品の為、選択致しました。

※普段見ることができない芸術作品を鑑賞し、触れて頂くことは年に１回の芸術鑑賞会にはふさわしい作品かと思います。</td></tr>
<tr><td>児童・生徒の共演，参加又は体験の形態</td><td colspan="3">基本ワークショップに参加した児童・生徒にはじまりの演奏も含めて、進行して頂きます。導入部の小作品「鶴と亀」に登場する魚、蝶、子亀、花などの人形操作して頂きます。つぎに、「珍しい影絵芸術（皮影戯）についての説明」をやって頂きます。休憩後、本編「西遊記」のはじまりの演奏して頂きます。
※上記に共演する児童・生徒には、台本に基づいて、人形操作、しくみ、説明など分担して行って頂きます。</td></tr>
<tr><td>出　演　者</td><td colspan="3">次年度予定メンバー：柴広義・関谷敦・中條志保・葛西千里・名倉歩美・湯原満・川田一彰</td></tr>
<tr><td>公演出演予定者数
（1公演あたり）</td><td>出 演 者:　5名
ス タ ッ フ:　2名
合　　計:　7名</td><td>機 材 等
運搬方法</td><td>積載量　2t
車 長　7m
台 数　1台</td></tr>
</table>

【公演団体名　株式会社劇団影法師】

<table>
<tr><td>公演に当たっての会場条件</td><td>実施条件等確認書①をご確認ください。</td></tr>
<tr><td>会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安</td><td>前日仕込み(有 ・ 無) 会場設営の所要時間(4時間程度)
<table><tr><td>到着</td><td>仕込み</td><td>本公演</td><td>内休憩</td><td>撤去</td><td>退出</td></tr><tr><td>時</td><td>9 時～ 13 時</td><td>13 時～14 時 30 分</td><td>10 分</td><td>15 時～ 17 時</td><td>17 時</td></tr></table>※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時 30 分からの概ね2時限分程度です。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">児童・生徒の参加可能人数</td><td>ワークショップ</td><td>10 名～30 名</td></tr>
<tr><td>本公演</td><td>～700 名程度</td></tr>
</table>

ワークショップ実施形態及び内容	① 影絵の種類や世界の伝統影絵の簡単な説明のあと、皮影戯(ピーインシー)の仕組みなど、実際の人形を見せながら説明します。 ② 皮影戯(ピーインシー)の操作、実演。 ③ 西遊記について ※西遊記のお話やキャラクターについて、皆さんに理解してもらいます。 ④ 本公演のとき、共演してもらう「鶴と亀」の模範演技を見てもらいます。 ⑤ 共演に使用する中国の打楽器紹介

	⑥　人形操作体験、打楽器体験など 共演用の人形製作 作った人形を実際にスクリーンで操作してみます。
ワークショップ実施形態の意図	・影の表現の多様性と珍しい皮影戯（ピーインシー）の面白さを実感してもらい、本公演の時、その仕組みや面白さについての説明をして頂きます。 ・人形を操作しての演技を実感して頂き、本公演で共演して頂きます。 ・人形を実際に作ることによって、操作の方法、人形の仕組み、動きの独特なおもしろさ、創造力などを実感して頂きます。 ・影絵劇を作る基本要素、舞台セット、人形操作、音楽、効果音、タイミング、共演者との掛け合いなど体験を通して理解して頂きます。
特別支援学校での実施における工夫点	実施校と綿密な相談の上、実情にあった内容をご提案させて頂きます。 例えば、字幕対応や人形に触れる体験を重視したワークショップへの変更など。操作する人形などの工夫対応致します。
実施可能時期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。

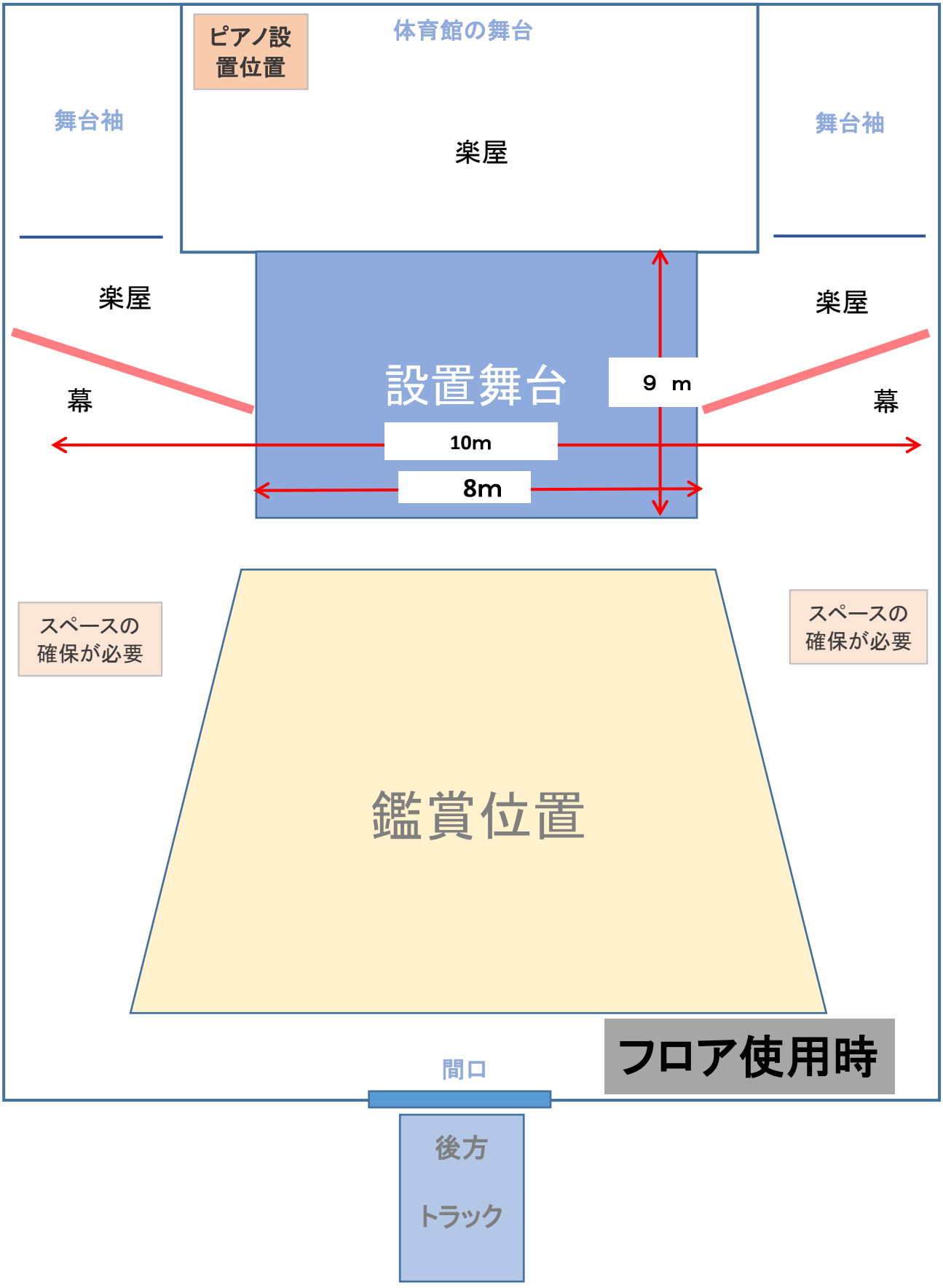
【令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	504	分野	演劇	種目	演劇	ブロック		区分	B区分
公演団体名	株式会社　劇団影法師				制作団体名	株式会社　劇団影法師			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等							
控室について	―	必要数＊	不要	条件					
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数＊				バン　1台		2tトラック　1台	
	不可	来校する車両の内，横づけが必要な車両の大きさ				2トントラック			
	可	搬入車両の横づけの要否＊				要			
	可	横づけができない場合の搬入可能距離＊				10m以内			
	可	搬入経路の最低条件				・できる限り階段のない経路が望ましい。 ・屋根のある経路が望ましい。			
		理由				照明機材・大型スクリーン等の搬入があるため			
	可	設置階の制限＊				エレベーターの設置等があれば2階以上も可			
	可	搬入間口について 単位：メートル	幅	2m			高さ	2m	
WSについて	可	参加可能人数		30名 以内					
	可	学年の指定の有無＊		なし	指定学年＊				
	可	所要時間の目安 単位：分		150分程度					
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間		※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安を御参照ください。					
	可	鑑賞可能人数		体育館の大きさにもよりますが、700名程度まで					
	可	舞台設置場所＊		フロア					
	可	舞台設置に必要な広さ 単位：メートル	幅	10m	奥行	9m	高さ	4m	
	―	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保＊	不要					
	―		舞台袖スペースの条件＊						
	―		緞帳＊	不要		バトン＊	不要		
	可	遮光(暗幕等)の要否＊		要	理由	影絵公演のため ※ない場合は、持参します。			
	―	ピアノの調律・移動の要否	指定位置へのピアノの移動＊	不要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。				
	―		ピアノの事前調律＊	不要					
	可	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況＊	格納されていれば可					
	可	公演に必要な電源容量		60A	※主幹電源の必要容量				
		その他特記事項							
	可	電源容量が、不足の場合は発電機（電源車）の設置が必要になります。							

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	2m	高さ	2m
搬入車両の横づけの要否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		10m以内		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

影絵は影法師

劇団影法師は、「アジアに軸を置いた創作と世界に向けた発信」をテーマに活動してまいりました。
21世紀に入り、政治・経済・文化ともに欧米主導型からアジア中心へと変わってきています。我々はこの様な変化の中で、次代を担う子供たちが、自国の文化はもとより隣国を含むアジアの文化を理解し、誇りを持って広く世界で活躍してくれることを願っています。そのための活動として、劇団影法師はボディシルエット等、新しい手法を創作し、日本の影絵をリードすると共に、中国影絵の皮影戯(ピーインシー)等のアジアの伝統文化との国際共同制作の先駆者として、日本の現代演劇を世界に発信してまいりました。グローバルな視野と文化的芸術的センスを持った素晴しい若者が日本から数多く巣立っていくことを願っています。

影法師は演劇団体として初の外務大臣表彰を受賞しました。

劇団影法師は1978年に創立。既成の概念にとらわれない斬新なアイディアと新技術を導入した創造活動により、文化庁主催公演を始め、日本全国を活動の場として、精力的な公演を続け、日本の児童青少年演劇界をリードして参りました。

また、劇団創立10周年を迎えた1988年より現在に至るまで、国際的視野に立った創作活動を推進し、欧米やアジア各国を代表する16カ国の劇団と24作品にもおよぶ国際共同制作を行い、海外公演も既に10数作品を30カ国・地域84都市において公演を実施しております。

これらの国際交流の功績により平成16年、劇団影法師は演劇団体として、初めて外務大臣表彰を受賞しております。今後も「活力ある舞台芸術の創造」を目指し、世界の人びとの相互理解を深める心の架け橋となることを願いながら、活動を続けて参ります。

影法師の主な受賞歴

◎日中合作皮影戯特別公演「西遊記」
- 東京都優秀児童演劇選定優秀賞
- (公社)日本児童青少年演劇協会優秀賞
- (公財)都民劇場優秀賞
- 平成19年度文化庁本物の舞台芸術体験事業採択作品
- 厚生省中央児童福祉審議会推薦作品
- 平成23年度文化庁次代を担う子どもの文化芸術体験事業採択作品

◎ 日中合作大型人形劇「三国志」
- 東京都優秀児童演劇選定優秀賞
- (公社)日本児童青少年演劇協会優秀賞
- (公財)都民劇場優秀賞受賞
- 平成20年度文化庁本物の舞台芸術体験事業採択作品
- 厚生省中央児童福祉審議会推薦作品
- 文化庁優秀舞台芸術奨励事業公演

◎スーパーカゲエ「竹取物語」
- 文化庁優秀舞台芸術奨励事業公演
- 文化庁主催こども芸術劇場公演

劇団影法師の主な作品 ～斬新な企画と想像力～

音楽物語
●●●スイミー●●●
人形の操作棒の影を無くした画期的な技術

音楽物語
●●●モチモチの木●●●
切り絵のデザインをそのまま生かした影絵人形

日本・北欧4ヶ国国際共同制作
●●●太陽の子どもたち●●●
セットやスクリーンに布を生かした舞台

日本・カナダ国際共同制作
●●●氷山ルリ●●●
デジタル機材を取り入れた斬新な舞台

日本・東アフリカ国際共同制作
●●●アフリカの風●●●
海外の音楽家と影絵のコラボレーション

スーパーカゲエ
●●●竹取物語●●●
日本一の大型立体影絵劇

日中国際共同制作大型人形劇
●●●三国志●●●
120cmを超える大型人形たちが魅せる壮大な歴史絵巻

日本ASEAN6ヶ国国際共同制作ミュージカル
●●●プリズム●●●
アジアの新たなる舞台芸術の発信!

公益社団法人 日本劇団協議会加盟／日本児童・青少年演劇劇団協同組合加盟
お問合せ お申込み (株)劇団影法師 TEL 0422-54-7770(代表) FAX 0422-54-6070
〒180-0012 東京都武蔵野市緑町2-1-5 http://www.kageboushi.com E-mail : mail@kageboushi.com 北海道・東北オフィス TEL.022-309-3944 FAX.022-309-3945

西遊記
～三打白骨精の巻～

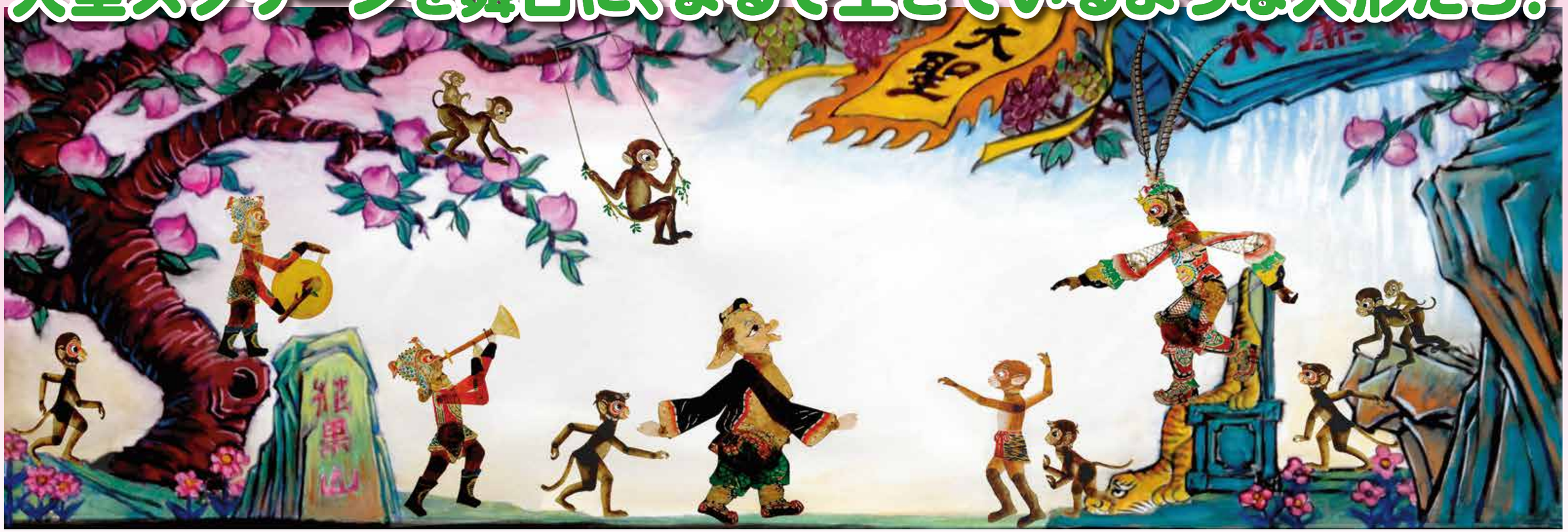
美しい、中国影絵劇
「ピーインシー」(皮影戯)

ユネスコ
世界無形文化遺産
登録!

東京都優秀児童演劇選定優秀賞
(公社)日本児童青少年演劇協会優秀賞
(公財)都民劇場優秀賞
平成19年度文化庁本物の舞台芸術体験事業採択作品
平成23年度文化庁次代を担う子どもの文化芸術体験事業採択作品
厚生省中央児童福祉審議会推薦作品

Produced by 劇団影法師

飛ぶ!消える!変わる! 変幻自在のおもしろさ!
大型スクリーンを舞台に、まるで生きているような人形たち!



仙人に扮した役者によるナレーション

プログラム 低学年から高学年までみんなで楽しめるSTORY

上演時間 **80分**

①中国寓話／鶴と亀	……10分
②皮影戯(ピーイン・シー)ワークショップ	……15分
～休憩～	……10分
③西遊記／三打白骨精の巻	……45分

原作：呉 承恩／演出：柴 廣義／脚色：関澄一輝

生きているような鶴と亀によるコミカルな寓話「鶴と亀」

退場時にスクリーン裏の見学も可能です。ご相談下さい。

体験

人形を透かしだす技術や竹の棒による独特の操作方法は、日本にない技術です。
普段、見ることのできない芸術を体験して下さい。

一流俳優の声が演技を引き立てます

孫悟空…橋爪　功
白骨精…岸田今日子
猪八戒…三谷　昇
沙悟浄…有川　博 他

橋爪 功

国連教育科学文化機関（ユネスコ）は2011年11月に
中国影絵芝居を人類の無形文化遺産リストに登録しました。

皮影戯（ピーイン・シー）（皮の影のお芝居）の魅力

美 **しい色彩**
皮を彫刻し彩色した芸術的な人形の幻想的な色彩。

生 **きているような動き**
素材に皮を使い、関節があることによる柔軟な動き。

変 **幻自在**
人形を透かしだす独特の照明技法と竹の棒による巧みな操作技法により、大型スクリーンの全面を動きまわり、消えたり、変身したり、大きくも小さくもなれる変幻自在の演技。

中国影絵美術家
柴廣義

Ⅵ 令和3年度「文化芸術による子供育成総合事業出演希望調書(実演芸術)

分野，種目(該当する**種目**に○を付してください。)

分野	種目
【音楽】	合唱，オーケストラ等，音楽劇
【演劇】	児童劇，(演劇)，ミュージカル
【舞踊】	バレエ，現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽，人形浄瑠璃，邦楽，邦舞，演芸

申請する区分に，○を付してください。　(A区分のみ)・A区分とB区分の両方・C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)　あり・(なし)

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)
(1) 公演の実施時期が重複しても，複数の企画を実施可能
(2) 公演の実施時期が重複しなければ，複数の企画を実施可能
(3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
(4) その他(　　)

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	かぶしきがいしゃでらしねら 株式会社デラシネラ		
代表者職・氏名	代表取締役・小野寺修二		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒113-0034 東京都文京区湯島 2-4-3-808 (JR 御茶ノ水駅)		
電話番号	03-3816-7603	ＦＡＸ番号	03-3816-7603
ふりがな 公演団体名	かんぱにーでらしねら カンパニーデラシネラ		
代表者職・氏名	代表・小野寺修二		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒113-0034 東京都文京区湯島 2-4-3-808 (JR 御茶ノ水駅)		
制作団体設立年月	2008 年　3 月		
制作団体組織	役職員 代表取締役　小野寺修二 代表取締役　小野寺桃子	団体構成員及び加入条件等 構成員の数：２名(左記の役職員) 加入条件:カンパニーデラシネラ活動の普及と、より深化した芸術活動を目指す	
事務体制の担当	(専任)・他の業務と兼任	本事業担当者名	藤田桃子
経理処理等の監査担当の有無	(有)・無	経理責任者名	日野一義

制作団体沿革	代表・小野寺修二はマイムカンパニー「パフォーマンスシアター水と油」を結成し、1995 年～2006 年まで活動。その後「カンパニーデラシネラ」を立ち上げる。活動の継続が認められ、財団等から依頼を受け演出を担当することも多い。 静岡芸術劇場(「オイディプス」2012 年、「変身」2014 年・2017 年)、高知県立美術館(「異邦人」2010 年、「ドン・キホーテ」2016 年)、神奈川芸術劇場(「ゲーム」2012 年、「Without Signal!」2017 年)、りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館(「オフェリアと影の一座」2016 年)、新国立劇場(「カラマーゾフの兄弟」2012 年、「ある女の家」2014 年、「ふしぎの国のアリス」2017 年 2020 年)、東京芸術劇場(「あの大鴉、さえも」2016 年)、世田谷パブリックシアター(「現代能楽集Ⅸ 「竹取」2018 年」など。劇場での一般公演の他、マイムを出発とした身体表現の強みを活かし、青少年へのアプローチに積極的につとめている。
学校等における公演実績	平成 28 年度「ドン・キホーテ」 高知県立美術館主催 小中学校鑑賞事業 5校 平成 29 年度「ロミオとジュリエット」 「文化芸術による子供育成総合事業」近畿地方 長野県長野市:信州大学附属長野小学校 1 公演 平成 30 年度「ドン・キホーテ」 「文化芸術による子供育成総合事業」九州地方 豊橋穂の国とよはし芸術劇場プラット主催 中学生鑑賞事業4校 岡山県福武教育文化振興財団主催 小学校鑑賞事業 1校 令和元年度「ドン・キホーテ」 北区文化振興財団主催 スクールコンサート 1校 宮崎県都城市総合文化ホール主催 小中学校鑑賞事業3校
特別支援学校における公演実績	平成 29 年度「ロミオとジュリエット」 筑波大学附属大塚特別支援学校 1 公演 平成 30 年度「ドン・キホーテ」 筑波大学附属大塚特別支援学校 1 公演

参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	有 ・ 無
		申請する演目の DVD または WEB 公開資料	有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	https://www.youtube.com/watch?v=Y5KrlYctIhw
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID:なし PW:なし
	A の提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料	有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:

公 演 ・ ワークショップの内 容　　【公演団体名　カンパニーデラシネラ　】

対　　象	小学生（低学年 ・ 中学年 ・ 高学年）・中 学 生					
企画名	カンパニーデラシネラ『ドン･キホーテ』					
本公演演目 原作／作曲 脚　　本 演出／振付	『ドン・キホーテ』 原作／ミゲル・デ・セルバンテス 演出／小野寺修二 美術／石黒猛 公演時間（ 60 分）					
著作権	○	制作団体が所有		制作団体以外が所有する事項が含まれる		（制作団体以外が所有する事項が含まれる場合）許諾の有無
演 目 概 要	カンパニーデラシネラがお送りする体育館におけるパフォーマンス セルバンテスの名作『ドン・キホーテ』は、”騎士”を夢想する破天荒な男の珍道中。全編上演は数時間かかるこの古典を、子供から大人まで楽しめる身体表現に富んだ一時間の作品に仕上げました。 カンパニーデラシネラは、劇場での作品発表の他、野外や小学校に出向いての本格的な舞台作品を創作しています。舞台と客席の境界線を取払い、同じ地平となることを目標に、劇場に足を運ぶ機会が少ない方と出会える機会を模索しています。演出家小野寺修二はパントマイム出身で、身体性に着目した舞台作品を数多く発表。またこのプロジェクトは、プロダクトデザイナー石黒猛を美術家として迎え、作品中の様々な小道具が電動で動く仕組みとなっています。体育館という日常の空間は、デラシネラと石黒猛の美術によって異空間へと誘われ、観客の想像力によって大いなる非日常へと飛躍します。					
演目選択理由	広く親しまれている名作『ドン・キホーテ』を独自の観点から、想像力を大いに刺激するパフォーマンスに展開します。あらすじを追うだけでなく、表現の可能性や新たな物の見方、視点に気づく機会となります。 今作は、初演以降上演を重ね、小学校の低学年から中学生まで、男女問わずそれぞれに楽しめる作品であるとご好評頂いています。この経験を活かし、さらに質の高い舞台表現とします。					
児童･生徒の共演，参加又は体験の形態	演目内で、生徒に問いかける箇所や、風の起きるシーンで生徒に手伝ってもらうシーンがあります。その他、舞台上で生徒（希望者 20 名ほど）と一緒に踊る場面があり、事前ワークショップでその踊りをレクチャーする時間を設けます。 また、人物相関図やあらすじが載ったパンフレットを配布し、作品理解が深まるよう努めます。					
出　　演　　者	出演／藤田桃子、大庭裕介、崎山莉奈、小野寺修二 他 出演者総数 6 名					
公演出演予定者数（1公演あたり）	出 演 者:　6 名 スタッフ:　2 名 合　　計:　8 名		機材等運搬方法	積載量　2 t 車 長　約 4.6 m 台 数　1 台		

【公演団体名　カンパニーデラシネラ　】

公演に当たっての会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。
会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安	前日仕込み(有 ・ 無) 会場設営の所要時間(2 時間程度)

到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
11 時	11 時～ 13 時	13 時～14 時	0 分	14 時～15 時	15 時

※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時 30 分からの概ね2時限分程度です。

児童・生徒の参加可能人数	ワークショップ	～約 60 人(30人以上は1時限ずつ行う)
	本公演	10人～400 人(1 回あたり 200 人を超える場合は複数回実施)
ワークショップ実施形態及び内容	ワークショップでは、体育館にて体操服で出演者と一緒に生徒が動きます。他人とタイミングをあわせ動くことは、他者に対する想像力や、思いやりの心に繋がります。そして出演者の見本から出発し、生徒各々がイメージした動きを、実際に身体を動かしながら体験 します。 【内容】相手の真似やピタッと止まる人形振り、それぞれの身体に着目してみる。 二人組みになり相手と一緒に動く。お互いに相手を支えたり、交互に動くゲーム。 演目中で行われるマイムの動きを、同じく実際に身体を動かしてみることにより、本公演での作品理解がより深まります。	
ワークショップ実施形態の意図	パントマイムで大切なことは想像力と、物事をよく観察することです。その二つをテーマに、相手の真似をすることから始め、随時発表の機会を交えながら、お互いに見合い尊重しあいながら、いろいろな動きに取り組みます。 パントマイムの特性である創造性と想像力を大切にし、舞台を身近に感じてもらえるよう、事前に学校を訪れ、生徒とコミュニケーションを取りたいと考えています。	
特別支援学校での実施における工夫点	決して難解な動きではなく、立つ、座る、歩くなど日常の基本動作を起点にしています。そのため、生徒それぞれが可能な範囲で、このワークショップを楽しんで頂けます。	
実施可能時期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。	

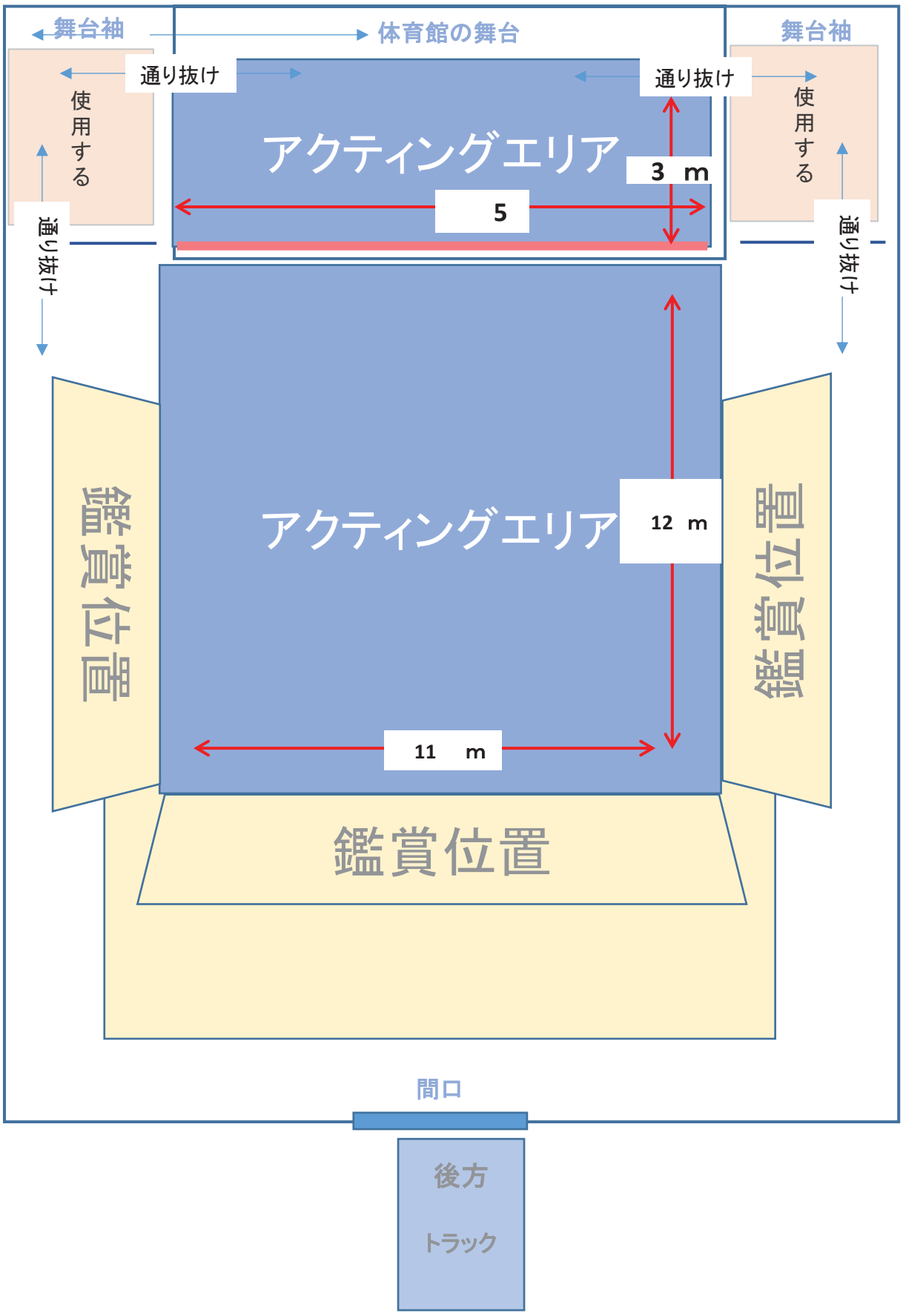
【令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	523	分野	演劇	種目	演劇	ブロック		区分	A区分
公演団体名	カンパニーデラシネラ				制作団体名	株式会社　デラシネラ			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等							
控室について	可	必要数＊	不要	条件	体育館内倉庫を使用させて頂ければと思います。その他別途必要なし。				
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数＊			2tトラック　1台	バン　1台			
	不可	来校する車両の内，横づけが必要な車両の大きさ			2tトラック				
	可	搬入車両の横づけの要否＊			要				
	可	横づけができない場合の搬入可能距離＊			30m以内				
	可	搬入経路の最低条件			できる限り階段のない経路が望ましい。				
		理由			重量がある舞台大道具や機材があるため				
	可	設置階の制限＊			エレベーターの設置等があれば2階以上も可				
	可	搬入間口について 単位：メートル	幅	2m	高さ	2m			
WSについて	可	参加可能人数		約60人（30人以上は1時限ずつ行う）					
	―	学年の指定の有無＊		なし	指定学年＊	なし			
	可	所要時間の目安 単位：分		90分程度					
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間		※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安を御参照ください。					
	可	鑑賞可能人数		10人～400人（1回あたり200人を超える場合は複数回実施）					
	不可	舞台設置場所＊		ステージ上・フロアの両方					
	不可	舞台設置に必要な広さ 単位：メートル	幅	11m	奥行	12m	高さ	指定なし	
	不可	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保＊	要					
	可		舞台袖スペースの条件＊	袖に荷物がない状態					
	可		緞帳＊	要	バトン＊	不要			
	可	遮光(暗幕等)の要否＊		要	理由	ある程度の暗さが必要なため			
	―	ピアノの調律・移動の要否	指定位置へのピアノの移動＊	不要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。				
	―		ピアノの事前調律＊	不要					
	可	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況＊	格納されていれば可					
	不可	公演に必要な電源容量		20A	※主幹電源の必要容量				
	その他特記事項								

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	2m	高さ	2m
搬入車両の横づけの要否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		30以内		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

カンパニーデラシネラ

2008年、小野寺修二を中心に設立。マイムをベースにした身体性に富んだ独自の演出は、世代を越えて注目を集めている。国内での活動のほか、海外演劇祭への参加等多数。また、学校巡回公演や高校の芸術鑑賞会など次世代へのアプローチにも積極的に取り組んでいる。野外や美術館、アートフェスティバルなどへの参加も多い。

撮影：鈴木穣蔵

小野寺修二／演出家・カンパニーデラシネラ主宰

日本マイム研究所を経て、95年～06年、パフォーマンスシアター水と油にて活動。その後、文化庁新進芸術家海外研修制度研修員として１年間フランスに滞在。帰国後、カンパニーデラシネラを設立。15年度には文化庁文化交流使としてタイやベトナムでワークショップと作品発表を行った。第18回読売演劇大賞最優秀スタッフ賞受賞。

〈近年の主な演出作品〉

『変身』(2014年、2017年/静岡県舞台芸術センター)、『ふしぎの国のアリス』(2017年/新国立劇場他)、ベトナム人キャストとのコラボレーション『Without Signal!(信号がない!)』(2017年/KAAT神奈川芸術劇場)、現代能楽集Ⅸ『竹取』(2018/世田谷シアタートラム他)、『どこまでも世界』(2020/KAAT神奈川芸術劇場)など。

知ってますか?

～10月1日は「国際音楽の日」です～

1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることにしました。

日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。

カンパニーデラシネラ ホームページ **https://derashinera.jp**

令和2年度

文化芸術による子供の育成事業

―巡回公演事業―

カンパニーデラシネラ

＜ 演 劇 公 演 ＞

「文化芸術による子供の育成事業　―巡回公演事業―」

我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。

事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。

文化庁

カンパニーデラシネラの

ドン・キホーテ

原作：ミゲル・デ・セルバンテス

演出：小野寺 修二

美術：石黒 猛

テキスト：山口 茜

出演：藤田桃子、大庭裕介、崎山莉奈、雫境、伊吹卓光、小野寺 修二

あらすじ

スペインのラ・マンチャに住む老人ドン・キホーテは、大好きな騎士道物語を買うために財産を全て売り払い、周りの人に呆れられていました。

ある日ドン・キホーテは「自分は本に出てくる騎士であり、世の中を正すべきだ」と思い込み、お供のサンチョ・パンサ、愛馬ロシナンテとともに故郷を旅立ちます。

空想と現実が入り混じる二人の奇想天外な旅の、はじまり はじまり…

鑑賞の手引き

デラシネラが上演する『ドン・キホーテ』には、いろいろな身体の動きや不思議な道具がたくさん出てきます。また、普段身の回りにある日用品や布を使って、思いもよらないものが見えてくるかもしれません。原作は遠い昔の外国を舞台にしたお話ですが、皆さんの目で様々なことを想像しながら見ることによって、身近に感じてもらいたいです。

この『ドン・キホーテ』は、舞台と客席の仕切りもありません。観客である皆さんも、是非登場人物の一人として、舞台に参加してください。

デラシネラの『ドン・キホーテ』、どうぞお楽しみに！

登場人物・用語の解説

ドン・キホーテ

スペインのラ・マンチャに住んでいる老人。騎士道物語に夢中になりすぎ、とうとう自分を騎士だと思い込んでしまう。

サンチョ・パンサ

ドン・キホーテの従者。

ロシナンテ

ドン・キホーテの飼っている痩せ馬。

ドルシネア

ドン・キホーテが作り上げた理想の姫。

カラスコ

村の学生。ドン・キホーテを村へ連れて帰るために騎士に変装する。

その他の登場人物

掃除夫、ドン・キホーテの姪、司祭、審判など…

騎士道物語

中世ヨーロッパで流行した、勇敢な騎士が冒険するお話。

ミゲル・デ・セルバンテス（1547-1616）

『ドン・キホーテ』の作者として、世界的に有名なスペインを代表する作家。後世の作家たちに多くの影響を与えている。

スタッフ：音響＝池田野歩　衣装＝駒井友美子　舞台監督＝橋本加奈子　イラスト・パンフレットデザイン＝チャーハン・ラモーン

Ⅵ令和3年度「文化芸術による子供育成総合事業出演希望調書(実演芸術)

分野，種目（該当する**種目**に○を付してください。）

分野	種目
【音楽】	合唱，オーケストラ等，音楽劇
【演劇】	児童劇，演劇，ミュージカル
【舞踊】	バレエ，現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽，人形浄瑠璃，邦楽，邦舞，演芸

申請する区分に，○を付してください。　　A区分のみ ・ A区分とB区分の両方 ・ C 区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)　　あ り ・ な し

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)
(1) 公演の実施時期が重複しても，複数の企画を実施可能
(2) 公演の実施時期が重複しなければ，複数の企画を実施可能
(3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
(4) その他(　　)

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	かぶしきがいしゃ おーるすたっふ 株式会社 オールスタッフ		
代表者職・氏名	代表取締役 中嶋友紀子		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒111-0051 東京都台東区蔵前2−4−5 K-FRONT ビル 8F (最寄り駅 都営浅草線・大江戸線 蔵前駅)		
電話番号	03-5823-1056	ＦＡＸ番号	03-5823-1054
ふりがな 公演団体名	みゅーじかるかんぱにー いっつふぉーりーず ミュージカルカンパニー イッツフォーリーズ		
代表者職・氏名	代表取締役 中嶋友紀子		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒111-0051 東京都台東区蔵前2−4−5 K-FRONT ビル 8F (最寄り駅 都営浅草線・大江戸線 蔵前駅)		
制作団体設立年月	1962 年　5 月		
制作団体組織	役職員	団体構成員及び加入条件等	
	相談役　土屋由美 代表取締役　中嶋友紀子 取締役　吉田健二 取締役　中島康江 取締役　安念透 監査役　横山彩	制作部:松本峻汰・鎌田奈々美・田中みゆき 経理　:秦明子・平澤真帆 演技部:ミュージカルカンパニー イッツフォーリーズ 茂木沙月・井上一馬・森隆二・明羽美姫 藤森裕美・米谷美穂 他 約 55 名 文芸部:吉田さとる(作曲家)・坂口阿紀(演出家) 河本章宏(演出家)	

事務体制の担当	専任 ・ 他の業務と兼任	本事業担当者名	吉田 健二 松本 峻汰
経理処理等の監査担当の有無	有 ・ 無	経理責任者名	土屋 由美
制作団体沿革	1962 年作曲家「いずみたく」が音楽及び舞台制作の集団として発足。同時に多くの歌手（佐良直美、由紀さおり、ピンキーとキラーズ）等を養成。「いずみたく」自身は＜恋の季節＞＜手のひらを太陽に＞＜見上げてごらん夜の星を＞等、数々の楽曲を作曲。その後、日本のオリジナルミュージカルの創作、作曲活動に専念。ミュージカル劇団フォーリーズ(後に改名・イッツフォーリーズ)を旗揚げし、数々のミュージカル作品を世に送り出す。「船長」「洪水の前」「おれたちは天使じゃない」他。「いずみたく」亡き後も、その意志を受け継ぎ、現在は、児童青少年、学校、一般と幅広い年齢層に向けてのミュージカルを全国で公演する。近年の上演作品「ルドルフとイッパイアッテナ」「青空の休暇」「霧のむこうのふしぎな町」「見上げてごらん夜の星を」「小さい“つ”が消えた日」「ゲゲゲの鬼太郎」「死神」「秋に咲く桜のような」「遠ざかるネバーランド」「じいじのふしぎなレストラン」「YOSHIKO～悔いなき命を～」「てだのふあ」「ナミヤ雑貨店の奇蹟」他。		
学校等における公演実績	1. 親と子どものミュージカル「ルドルフとイッパイアッテナ」 府中市教育委員会、新宿区教育委員会、調布市教育委員会、他の小学校芸術鑑賞教室 2. ファンタジーミュージカル「霧のむこうのふしぎな町」 東海村教育委員会、増穂町教育委員会、文京区教育委員会、日立教育委員会 新潟市中学校国語研究会 他の小・中学校芸術鑑賞教室 3.ミュージカル「おれたちは天使じゃない」 山形・長野・浜松・北九州 他高等学校合同芸術鑑賞行事 桐蔭学園など近郊の高校鑑賞 4.ファンタジー「ねこはしる」 金沢市小学校演劇鑑賞教室、増穂町教育委員会、文京区教育委員会 5.ミュージカル「ファーブル昆虫記」 金沢市小学校演劇鑑賞教室、袖ヶ浦市教育委員会、他の小学校芸術鑑賞教室 6.文化庁本物の舞台芸術体験事業・（子どものための優れた～・文化芸術による子供の育成事業・文化芸術による子供育成総合事業） H20 年度ミュージカル「ファーブル昆虫記」、H21 年度ミュージカル「野菊の墓」 H22・23 年度ミュージカル「霧のむこうのふしぎな町」 H25・26・27 年度 ミュージカル「ファーブル昆虫記」 H28・29・30 年度 ミュージカル「ルドルフとイッパイアッテナ」 R1 年度 ミュージカル「小さい“つ”が消えた日」		
特別支援学校における公演実績	1. 親と子どものミュージカル「ルドルフとイッパイアッテナ」 府中市教育委員会、新宿区教育委員会、調布市教育委員会、他の小学校芸術鑑賞教室 2. ファンタジーミュージカル「霧のむこうのふしぎな町」 東海村教育委員会、増穂町教育委員会、文京区教育委員会、日立教育委員会 新潟市中学校国語研究会 他の小・中学校芸術鑑賞教室 3.ミュージカル「おれたちは天使じゃない」 山形・長野・浜松・北九州 他高等学校合同芸術鑑賞行事 桐蔭学園など近郊の高校鑑賞 4.ファンタジー「ねこはしる」 金沢市小学校演劇鑑賞教室、増穂町教育委員会、文京区教育委員会 5.ミュージカル「ファーブル昆虫記」 金沢市小学校演劇鑑賞教室、袖ヶ浦市教育委員会、他の小学校芸術鑑賞教室 6.文化庁本物の舞台芸術体験事業・（子どものための優れた～・文化芸術による子供の育成事業） H20 年度ミュージカル「ファーブル昆虫記」、H21 年度ミュージカル「野菊の墓」 H22・23 年度ミュージカル「霧のむこうのふしぎな町」		

	H25･26･27 年度　ミュージカル「ファーブル昆虫記」 H28･29･30 年度　ミュージカル「ルドルフとイッパイアッテナ」		
参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	有　・　無
		申請する演目の DVD または WEB 公開資料	有　・　無
		※公開資料有の場合 URL	https://youtu.be/c25pPlVhtEQ https://youtu.be/Unf6DSj_CkI
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:
	A の提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料	有　・　無
		※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:

公　演　・　ワークショップの内　容　　**【公演団体名　ミュージカルカンパニー　イッツフォーリーズ】**

対　　象	小学生(　低学年　・　中学年　・　高学年　)　・　中　学　生
企画名	ミュージカル「小さい“つ“が消えた日」
本公演演目 原作／作曲 脚　　本 演出／振付	ミュージカル「小さい“つ“が消えた日」 原作:ステファノ・フォン・ロー(三修社刊)　脚本・作詞・演出:前嶋のの　音楽:大竹創作 美術:根来美咲(青年座)　人形美術・製作:鹿島佳子、高椋士門(木ぐつの木) 振付:三枝宏次　歌唱指導:坂口阿紀　衣裳:天野杏百子 照明:千田実(千田オフィス)　音響:返町吉保(キャンビット) 舞台監督:岩戸堅一(アートシーン) 公演時間・休憩なし(　90 分)

著作権		制作団体が所有		制作団体以外が所有する事項が含まれる	㊒	(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾の有無

演　目　概　要

＜作品について＞

本作品の原作者、ステファノ・フォン・ローは、1976 年ドイツ・クローンベルク生まれ。1987 年に来日し、上智大学比較文学部比較文学科を首席で卒業。その後、ケンブリッジ大学、ハーバード大学、東京大学で、経済学、哲学、社会学などを修めました。日本語・ドイツ語・英語・フランス語・イタリア語を堪能に使いこなし、現在は、フランクフルトの日系証券会社に勤務し、ドイツ・ケーニヒシュタインに在住しています。その語学堪能の彼が、日本語の五十音を登場人物として、日本語で物語を書いたものです。五十音の文字たちが擬人化され、五十音村の登場人物としてお話が展開されます。一つ一つの文字の大切さをユーモアと優しさを込めて描かれた物語は、子どもだけでなく、大人へのメッセージも込められた作品です。この原作を元に、イッツフォーリーズが、劇団企画公演としてミュージカル化、2013年に初演を迎え、その後、何度かの再演を経て、多くの子ども劇場やファミリー向けの鑑賞行事として、上演してきた作品です。

＜あらすじ＞

文字にもたましいが宿っています。五十音村の住人は今日も元気に仕事をしています。自信家の“あ”さん、笑いっぱなしの“は”さん、歌の大好きな“う”さん、頼りがいのある“た”さんに、資産家の“し”さん。それぞれの個性豊かな文字たちが自慢話を始めていると、無口な小さい“つ”の話になり、音がない小さい“つ”は文字ではない、とみんなにばかにされてしまいました。小さい“つ”は、悲しい気持ちになり、家を飛び出してしまいます。そこでひとりぼっちになった小さい“つ”が出会ったものは…。“き・み・が・ひ・つ・よ・う”心が傷ついたとき、そのようなメッセージが届いたら、あなたはどうしますか？

演目選択理由	本作品には大きく分けて2つの物語の要素が、わかりやすく、見ている子供達に訴えかける要素があること。 一つ目は、五十音村を飛び出した、小さい“つ”が体験する物語。小さい“つ”は自分自身が音を発しない文字であることで、五十音村のみんなから、仲間はずれにされ、自分はどうしたらよいか悩み、そして旅立つ。しかしそこで、もっと広い世界を体験することで、少しずつ本当の自分を取り戻すこと。 二つ目は、小さい“つ”がいなくなった後の物語。五十音村に残された文字たちの間では、小さい“つ”がいなくなった事でバランスが崩れ、五十音村に危機が訪れる。その危機を乗り越えるべく、なんとか仲間(ちいさい“つ”)に帰ってきてもらおうと必死になると同時に仲間はずれにしてしまったことを悔やむこと。 つまり、学校生活における「個」と「集団」というテーマに対して、やさしく、暖かく表現している作品だからです。
児童・生徒の共演，参加又は体験の形態	1 開演して12分後、五十音村の文字の紹介のシーンで、五十音村の一員として出演してもらいます。(参加児童数・約20名・歌・ダンス・芝居)これから始まる物語をイメージさせるショーナンバーです。 2 物語の最後で盛り上がる、五十音の文字全員が温泉に行くシーンに、五十音村の一員として出演してもらいます。(参加児童数・約30名・歌・ダンス)明るく楽しいショーナンバーです 3　カーテンコール、劇団出演者と一緒に、2シーンに出演した全員で、観てくれた仲間に感謝の気持ちを込めてのおじぎと「♪おかえり」というテーマ曲を歌います。
出演者	少年ステファノ・小さい“つ”役　藤田朋花(予定) 中年ステファノ・おじいさん・“こ”さん・“そ”さん　役　浅川仁志(予定) “た”さん・“き”さん　役　杉尾優香(予定) “し”さん・“な”さん・“み”さん　役　東城由依(予定) “あ”さん・“か”さん・“つ”さん　役　堀内俊哉(予定)

公演出演予定者数 (1公演あたり)	出演者:　5名 スタッフ:　9名 合　計:　14名	機材等 運搬方法	積載量　4t 車長　9m 台数　1台

【公演団体名　ミュージカルカンパニー イッツフォーリーズ 】

<table>
<tr><td>公演に当たっての会場条件</td><td>実施条件等確認書①をご確認ください</td></tr>
<tr><td>会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安</td><td>前日仕込み(有 ・ 無) 会場設営の所要時間(6 時間程度)
<table><tr><td>到着</td><td>仕込み</td><td>本公演</td><td>内休憩</td><td>撤去</td><td>退出</td></tr><tr><td>7 時 45 分</td><td>8 時～14 時</td><td>14 時～15 時 30 分</td><td>0 分</td><td>15 時 30 分～17 時</td><td>17 時</td></tr></table>※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時 30 分からの概ね2時限分程度です。
尚、巡演初日の学校及び、午前中開演の学校の場合、前日仕込みが必要です。</td></tr>
<tr><td>児童・生徒の参加可能人数</td><td><table><tr><td>ワークショップ</td><td>基本的には本公演参加の約 50 名 (それ以上や 1 学年でも可)</td></tr><tr><td>本公演</td><td>鑑賞数 約 500 名</td></tr></table></td></tr>
<tr><td>ワークショップ実施形態及び内容</td><td>ミュージカルに必要な歌・ダンス・芝居、もちろん全てに挑戦してもらいますが、何より楽しく演じる事を目標にします。五十音の文字を意識して、参加場面を講師と共に考えながら、文字が連なり言葉を作っていくことをイメージしていきます。歌やダンスという楽しみ方だけでなく、参加する生徒さんが、一つの意味ある場面を作り出していく面白さを伝えます。その学校の生徒たちによるオリジナルの世界感が重要です。
講師は 5 名、1日100分(2時限 プラス休憩時間)で行いますが、できれば、事前に歌詞や音楽を聴いておいてほしいと思っております。
「♫我ら文字だぜ言葉をつくれ」のダンスシーンに参加 20名、「♫きょうはやすみだ温泉だ」のダンスシーンに参加 30 名
最後に 2 つのシーンに参加した全員で、テーマ曲「♫おかえり」を合唱する。
性別、学年は問いません。
ワークショップ当日はゲームを交えて身体を全員で動かす。その中でなりきりゲームと称して様々なキャラクターになりきる(芝居)。その後テーマソングの歌唱指導(歌)。参加するチーム事に分かれて振付の練習(ダンス)。最後に本番に見立て、エリアを区切って場当たりや実際に音楽に合わせて入退場含め練習を行う。
その後、本番当日に、本番前、約1時間を使って、本番の舞台セット、照明、音響の中で、生徒参加部分の最終舞台稽古を行います。</td></tr>
</table>

ワークショップ実施形態の意図	ワークショップの一番の目的は、参加者が心を開く事、作品のテーマを考える事です。 講師が子供たちとコミュニケーションを取りながら、彼らが表現をしやすいワークショップ環境を作ります。そして、五十音の文字を演じる事で、自分たちが小さい“つ”に対して、どのような思いを持つかを考える事を、作品のテーマに沿うように導きます。 シーン作りでは、一人一人の演じる文字がお互いを意識しながら言葉を作り、お互いの芝居の上での関係を作っていきます。最終的にそれぞれのオリジナルな参加シーンを創り上げることが目的です。 更にはプロのミュージカル俳優と一緒に出演することによって、新しい自分を発見し、また、自身で表現する事で、自分たちの考えたメッセージが観客に伝わるという事を、実感してほしいと考えています。
特別支援学校での実施における工夫点	彼らの出来る事、望んでいる事に合わせ、動きを調整し、とにかく表現することを楽しんでもらうようにする。音楽は、子どもたちの感性を刺激するものであることから、彼らがその音楽を楽しんで、何かを表現したいと思うように指導する。（特別支援学校に関しては事前の打ち合わせがかなり必要だと思いますので、子どもたちの情報や、授業の現状を事前に理解できるよう、学校とコミュニケーションを綿密に取ります。） 数少ない観劇の機会を丁寧に作ってあげたいと考えています。
実施可能時期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。

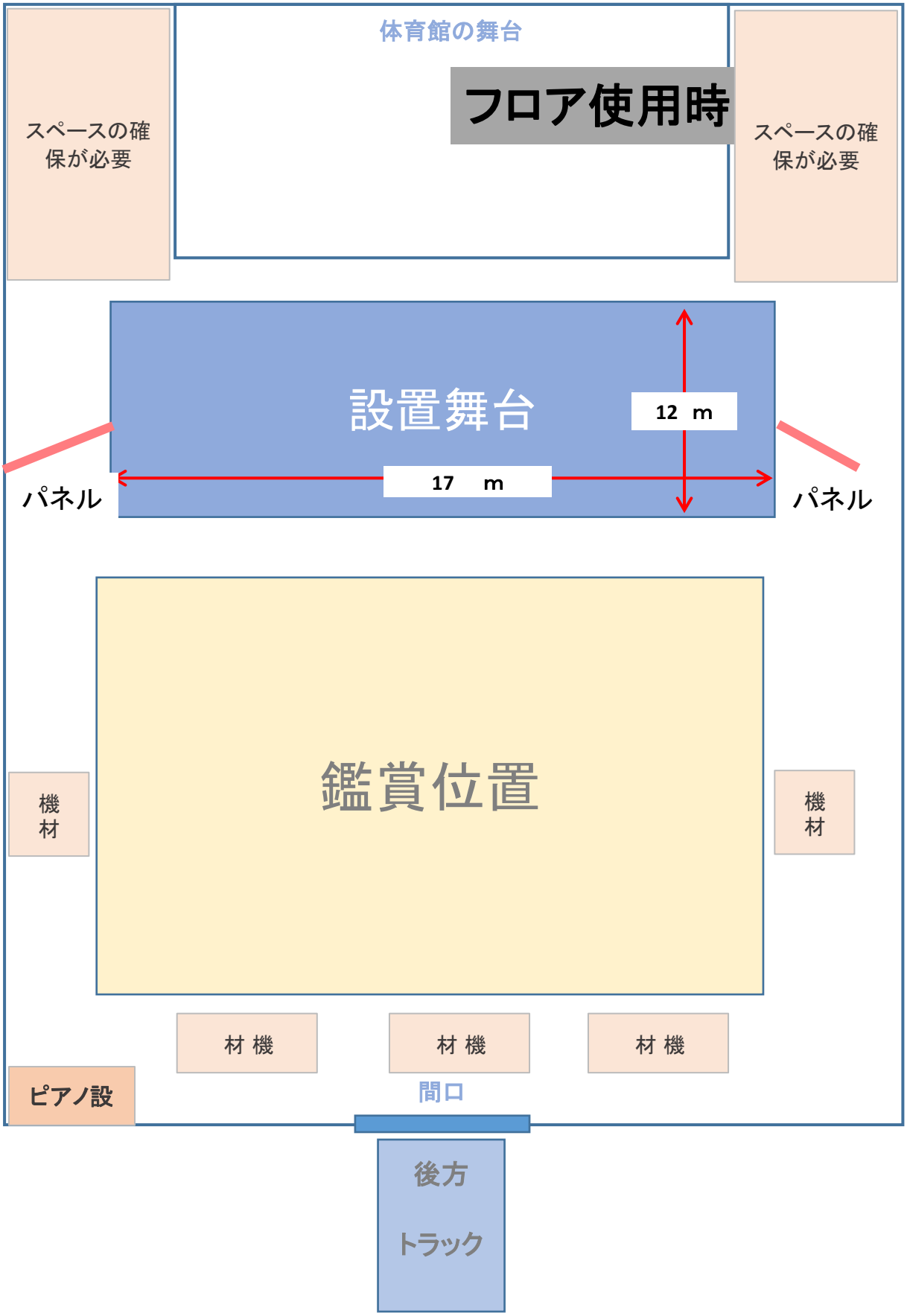
【令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	616	分野	演劇	種目	ミュージカル	ブロック		区分	A区分
公演団体名	ミュージカルカンパニー　イッツフォーリーズ			制作団体名	株式会社　オールスタッフ				

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等							
控室について	可	必要数＊	1室	条件	キャスト及びスタッフの休憩場所1室 その他体育館舞台袖を楽屋として使用希望				
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数＊			4tトラック　1台				
	不可	来校する車両の内，横づけが必要な車両の大きさ			4tトラック				
	可	搬入車両の横づけの要否＊			要				
	可	横づけができない場合の搬入可能距離＊			30m以内				
	可	搬入経路の最低条件			・出来る限り階段のない経路が望ましい。 ・体育館が1Fにある場所の搬入が望ましい。				
		理由			大道具、照明、音響機材を運ぶため				
	可	設置階の制限＊			エレベーターの設置等があれば2階以上も可				
	不可	搬入間口について 単位：メートル	幅	2m		高さ	2m		
WSについて	可	参加可能人数		50名程度まで					
	可	学年の指定の有無＊		なし	指定学年＊	なし			
	可	所要時間の目安 単位：分		100分					
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間		※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安を御参照ください。					
	可	鑑賞可能人数		フロアに舞台を仕込むことを必須条件とし 体育館の広さにもよるが500名程度まで					
	不可	舞台設置場所＊		フロア					
	可	舞台設置に必要な広さ 単位：メートル	幅	17m	奥行	12m	高さ	特になし	
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保＊	要					
	可		舞台袖スペースの条件＊	楽屋として使用できるスペースを確保					
	ー		緞帳＊	不要		バトン＊	不要		
	可	遮光(暗幕等)の要否＊		要	理由	演出の都合上出来る限り暗くしたい			
	不可	ピアノの調律・移動の要否	指定位置へのピアノの移動＊	要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。				
	ー		ピアノの事前調律＊	不要					
	可	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況＊	格納されていれば可					
	可	公演に必要な電源容量		220A	※主幹電源の必要容量				
	その他特記事項								

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	2m	高さ	2m
搬入車両の横づけの要否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		30m以内		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

TOKYO

ミュージカル

小さいつが消えた日

～五十音村を飛び出した小さい“つ”の大冒険～

原作…ステファノ・フォン・ロー（三修社刊）
脚本・演出…前嶋のの　　音楽・演奏…大竹創作

イラスト
合同会社第プロ

今回の作品には大きなふたつのラインがある。五十音村を飛び出した小さい「つ」の旅の物語と、残された文字たちの集団としての物語だ。小さい「つ」が心に傷を負った瞬間から、この二つのラインが別れて流れ出す。

「空気を読めない」という言葉がある。幼稚園で、学校で、遊び仲間の中で、職場で、母親たちの間で、劇団で。集団には必ず、その集団の空気が流れている。様々な集団の中で、自分はどうしたら自分らしくいられるのか。子どもだって大人だって、昔からずっとこの事を無意識に思い悩んでいる。そしてこの集団の空気が、ある時強い権力を持ち、誰かをひどく傷つける事がある。

小さい「つ」は旅をすすめる中で、世界は広いという事に気づく。言葉を持たないものたちとの出会いが、少年の心を落ち着かせる。一方五十音村の文字たちは、小さい「つ」がいなくなった事でバランスを崩し、集団として崩壊しかかる。一文字に託された役割の重さを知り、なんとか仲間を取り戻そうと必死になる。そして、少年にメッセージを送る。少年がこのメッセージをどう受け取るのか。そこが二つのラインが合流する瞬間だ。
「この作品を劇団でやりたい。」そう私に熱いボールを投げてくれたのは、プロデューサーの勝部さんだった。イッツフォーリーズという劇団に出会って、私はミュージカルを創作する楽しさを改めて感じた。若手からベテランまで、まるで五十音村の文字たちのように個性豊かな面々が、同じように作品創りに情熱を注いでいる。わっせ、わっせ、わっせ、わっせ、そんな声が聞こえてくるような稽古場だった。
あの時、勝部さんから投げられたボールが火の玉のように膨らんで、ひとつのミュージカルとなり、お客様にお届けする日が来た。

ステファノおじさんが子どもの頃に聞いた五十音村のおはなしを、どうぞお楽しみ下さい。
（脚本・演出　前嶋のの～初演プログラムより～）

原作
ステファノ・フォン・ロー

前嶋のの

国立音楽大学卒業。大学在学中より舞台の作・演出、作曲を多数手掛ける。2008年「ギィ・フォワシイ演劇コンクール」にて最優秀賞受賞。

ものがたり

文字にもたましいが宿っています。五十音村の住人は今日も元気に仕事をしています。自信家の〝あ〟さん、笑いっぱなしの〝は〟さん、歌の大好きな〝う〟さん、頼りがいある〝た〟さんに、資産家の〝し〟さん。それぞれの個性豊かな文字たちが自慢話を始めていると、無口な小さい〝つ〟の話になりました。音がない小さい〝つ〟は文字ではない、とみんなにばかにされてしまいました。小さい〝つ〟は、かなしい気持ちになって、家を飛び出してしまいます。ひとりぼっちになった小さい〝つ〟が出会ったものは…。
「き・み・が・ひ・つ・よ・う」心が傷ついたとき、そんなメッセージが届いたら…あなたはどうしますか？

ドイツ人作家のステファノ・フォン・ローが日本語で書いた、ひとりひとりの人間にむけた愛の物語。2013年、イッツフォーリーズの俳優が企画し、総勢30名余の劇団メンバーで初演。好評を博した「小さい〝つ〟が消えた日」を、出演者5名でリニューアル再演！ 5人で五十音?! どうなっちゃうの？

ミュージカルナンバー

第１幕

- 人生を楽しむ秘訣
- 文字には魂が宿っている
- 我ら文字だぜ 言葉をつくれ
- 五十音村の仲間たち
  - ① あさんの自慢話
  - ② はひふへほと笑っちゃう
  - ③ たさんはとっても頼もしい
  - ④ しさんの資産はすごいんです
  - ⑤ こさんは最古参
- いつものパーティ
- 孤独
- どこへ向かう
- どうなとんじゃ

第２幕

- 楽しい冒険
- どこにいるの
- 楽しい冒険パートⅡ
  - A 蜂に追われて
  - B 船を漕ぎ出す
- 小さい「つ」への手紙
- きみがひつよう
- おかえり
- いつものパーティ・パートⅡ
- きょうは休みだ温泉だ
- 人生を楽しむ秘訣・パートⅡ

音楽　大竹創作

脚本・演出を担当した前嶋のの氏と同じく国立音楽大学卒業。大竹氏は2003年頃より自身が楽しむためのバンド『乙三 .』のリーダーとして活動を開始し、ボーカル、ピアノを担当。ストリートライブなどで注目を浴び、2006年avex traxよりメジャーデビュー。乙三 .の「あした会おうね」がNHK「みんなのうた」で取り上げられたほか、SMAP、KinKi Kids、山下智久などへの楽曲提供も多い。イッツフォーリーズでは劇団公演の「牡丹さんの不思議な毎日」「あさはなび」の音楽を担当している。

舞台写真　2016年8月六行会ホールにて（撮影　日高 仁）

「おかえり」

作詞…前嶋のの
作曲…大竹創作

おかえり　おかえり
まっていたよ
おかえり　おかえり
ずっと　きみのこと
大切なきみがいなくて　さびしかった
とてもつらかった
大切なきみがここにいる　それだけで
こんなに嬉(うれ)しい

消せない過(あやま)ちを　僕らはずっと忘れない
消える事のない痛みを　ポケットにしまっておくんだ
おかえり　おかえり
まっていたよ
おかえり　おかえり
ここがきみの家

Ⅵ 令和3年度「文化芸術による子供育成総合事業出演希望調書(実演芸術)

分野，種目（該当する**種目**に○を付してください。）

分野	種目
【音楽】	合唱，オーケストラ等，音楽劇
【演劇】	児童劇，演劇，ミュージカル
【舞踊】	（バレエ），現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽，人形浄瑠璃，邦楽，邦舞，演芸

申請する区分に，○を付してください。　（A区分のみ），A区分とB区分の両方 ・ C 区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)　（あ り）・ な し

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)
(1) 公演の実施時期が重複しても，複数の企画を実施可能
（(2) 公演の実施時期が重複しなければ，複数の企画を実施可能）
(3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
(4) その他(　　)

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	いっぱんざいだんほうじん　まきあさみばれえだん 一般財団法人　牧阿佐美バレエ団		
代表者職・氏名	理事長　三木谷晴子		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒164-0001 中野区中野6－27－13 (JR 中央線/東京メトロ東西線　中野駅、京王バス紅葉山公園下)		
電話番号	03-3360-8251	ＦＡＸ番号	03-3360-8253
ふりがな 公演団体名	いっぱんざいだんほうじん　まきあさみばれえだん 一般財団法人　牧阿佐美バレエ団		
代表者職・氏名	理事長　三木谷晴子		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒164-0001 中野区中野6－27－13 (JR 中央線/東京メトロ東西線　中野駅、京王バス紅葉山公園下)		
制作団体設立年月	1956年11月		
制作団体組織	役職員	団体構成員及び加入条件等	
	理事長　三木谷晴子 理 事　浦井大一 讃井泰雄 出川博一 山田佳代 監 事　見瀬賢悟	主宰:牧阿佐美　芸術監督:三谷恭三 バレエミストレス:沢田加代子、挾間祥子 ゆうきみほ バレエマスター:森田健太郎 バレエ教師:川口ゆり子、ゆうきみほ(他10名) 舞踊手:青山季可、菊地研、清瀧千晴(他67名) 加入条件:クラシックバレエの技術を体得し、かつプロフェッショナルとしての力量を有すると認定される者	

事務体制の担当	専任 ・ 他の業務と兼任	本事業担当者名	野田敏明
経理処理等の監査担当の有無	有 ・ 無	経理責任者名	奥出栄治
制作団体沿革	1956年11月　1933年に設立された橘秋子バレエ団を母体に牧阿佐美バレエ団創設 1993年　7月　公益財団橘秋子記念財団傘下に入る 2015年10月　一般財団法人　牧阿佐美バレエ団となる 2016年　5月　牧阿佐美バレエ団創設60周年記念式典挙行 （詳細は別紙）		
学校等における公演実績	1972年～1998年　文化庁移動芸術祭、青少年芸術劇場（各地中学生対象） 1975年、79年、83年、84年、85年、86年、98年　文化庁芸術祭「白鳥の湖」 1979年、85年　文化庁こども芸術祭　（各地小学校巡回）「白鳥の湖」 1988年　大阪府吹田市市民劇場　「白鳥の湖」 1991年、92年　都民バレエ名作劇場（各年、都内3カ所巡回） 「リーズの結婚～ラ・フィーユ・マル・ガルデ～アシュトン版」（全幕） 1994年　新宿区文化振興会名作バレエ劇場　「白鳥の湖」 1995年　桐蔭学園（神奈川）鵜川メモリアルホール 「リーズの結婚～ラ・フィーユ・マル・ガルデ～アシュトン版」（全幕） 1995年、96年　都民バレエ名作劇場（都内3カ所巡回）「三銃士」 1999年～2004年　文化庁芸術体験劇場　（各年、小学校、中学校巡回） 2000年　東京藝術大学　藝術センター「舞曲の楽譜」 2008年　日生劇場ファミリーフェスティバル　字幕付き公演　「ジゼル」（5回公演） 2009年　桐蔭学園（神奈川）鵜川メモリアルホール（1回公演）及び 昭和女子大学（東京都）人見記念講堂　「白鳥の湖」（1回公演） 2014年　日生劇場ファミリーフェスティバル　字幕付き公演　「ドン・キホーテ」（5回公演） 2019年　日生劇場ニッセイ名作シリーズ2019（学校生徒対象）公演　「ドン・キホーテ」 （5回公演）		
特別支援学校における公演実績	なし		

参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	有 ・ 無
		申請する演目の DVD または WEB 公開資料	有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	DVD を提出します。
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:
	A の提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料	有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:

公 演 ・ ワークショップの内 容　　**【公演団体名　牧阿佐美バレエ団】**

対　　象	小学生（ 低学年 ・ 中学年 ・ 高学年 ）・ 中 学 生
企画名	初めてのバレエ　参加して楽しもう！古典バレエの名作 「ドン・キホーテ」
本公演演目 原 作 ／作 曲 脚　　本 演 出 ／振 付	牧阿佐美バレエ団公演「ドン・キホーテ」 作曲　 レオン・ミンクス 演出・振付　アザーリ・M・プリセツキー ワレンティーナ・サーヴィナ 演出・振付改訂　三谷恭三（プティパ版に基ずく） 公演時間（100分）

著作権		制作団体が所有	○	制作団体以外が所有する事項が含まれる	有	（制作団体以外が所有する事項が含まれる場合）許諾の有無

演　目　概　要	バレエ「ドン・キホーテ」はスペインを舞台にしたお話しです。 気のいい下級貴族のドン・キホーテは、騎士道物語を読んで夢中になるあまり、現実と空想の区別がつかなくなっていました。サンチョ・パンサをお供に従えて、憧れのドルシネア姫を探す旅に出ます。やって来たバルセロナの町で、魅力的なキトリとバジルの若いカップルに出会い、二人の結婚を取り持ちます。やがて夜になり、ジプシーたちの野営地で人形劇を楽しんでいたドン・キホーテ。回り始めた風車を巨大な敵と勘違いして突撃すると、風車の羽に引っ掛かり、地面に叩きつけられて気を失います。目を覚ますとそこは森の中。そして美しいドルシネア姫が現れます。最後はキトリとバジルの盛大な結婚式で締めくくります。
演目選択理由	**・クラシックバレエの超絶技巧満載**。初めてバレエを見る人でもジャンプの高さや回転の多さには目を見張ることでしょう。 ・個性的なキャラクターダンス、マントを使った闘牛士の踊りなど幅広いバレエテクニックを一度に鑑賞できるテクニックの見本市のような作品。 **・バレエは楽しく笑える！**ということを知ってほしい。日本では特に「白鳥の湖」のイメージが強いバレエ。バレエは女性が踊るイメージ強いかも知れません。力強いジャンプで魅了するバジル、男らしい闘牛士、そして陽気なキトリたちのコミカルなお芝居を見たら、バレエのイメージが一新するかも知れません。
児童・生徒の共演，参加又は体験の形態	ワークショップ：体を使ってバレエを理解するために、次の 3 つの体験を実施します。 ①バレエの基本ポジション：簡単なステップを一緒にやってみよう！ ②出演：ダンサーと一緒に本番を体験してみよう！ ③応援：バレエを楽しく鑑賞しよう！バレエは静かに鑑賞しなければいけないと思っていませんか？実際の公演ではブラボーの声援が飛び交ったり拍手で応援したりします。今回は手拍子をしてリズムをとることで舞台と一体になって楽しんでみましょう。
出　　演　　者	芸術監督：三谷恭三 舞踊手：青山季可、菊地　研、清瀧千晴、他37名

公演出演予定者数 （1公演あたり）	出 演 者：41名 ス タ ッ フ： 9名 合　　計： 50名	機 材 等 運搬方法	積載量　　4t 車 長　　10m 台 数　　1台

【公演団体名　牧阿佐美バレエ団】

<table>
<tr><td>公演に当たっての会場条件</td><td>実施条件等確認書①をご確認ください。</td></tr>
<tr><td>会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安</td><td>前日仕込み(有 ・ (無)) 会場設営の所要時間(3時間程度)
<table>
<tr><th>到着</th><th>仕込み</th><th>本公演</th><th>内休憩</th><th>撤去</th><th>退出</th></tr>
<tr><td>8時 30分</td><td>8時30分～13 時</td><td>13時30分～15時10分</td><td>10分</td><td>15時 30 分～16時 45 分</td><td>17時</td></tr>
</table>
※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時 30 分からの概ね2時限分程度です。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">児童・生徒の参加可能人数</td><td>ワークショップ</td><td>500 名(ステージ上での参加 10 名～20 名)</td></tr>
<tr><td>本公演</td><td>500 名</td></tr>
<tr><td>ワークショップ実施形態及び内容</td><td colspan="2">・バレエの基本のポディションを教え、簡単なステップを一緒にやってみる。
・闘牛士のマントの動きを実際にマントを使い、ダンサーと一緒に演技してみる。
・タンバリンを使って踊る場面では、一緒にリズムをとって舞台上でタンバリンをたたいてもらう。客席で見ている児童・生徒には手拍子で参加してもらう事が出来る。</td></tr>
<tr><td>ワークショップ実施形態の意図</td><td colspan="2">①バレエの基本ポジション理解⇒バレエの基本的な体の使い方には決まりがあり、決まりを守るからこそ美しいポーズができるようになる、という根本的な考え方を理解する。
②出演(闘牛士のマント、タンバリン)⇒ダンサーを見るだけでなく近くで共演するからこそ分かる緊張感やダンサーの演じ方について舞台上で学ぶ。舞台芸術を身近に感じる。
③手拍子でリズムをとる⇒踊りにはリズムが重要であることを理解する。クラシックバレエの様々なリズムを理解する。体を動かすことで心が前向きになり踊りたくなる気持ちを理解する。以上を通じて、バレエという芸術分野におけるコミュニケーションの方法を分かりやすく体感し、表現活動全般に対する興味・関心を喚起する。</td></tr>
<tr><td>特別支援学校での実施における工夫点</td><td colspan="2">バレエは言葉表現ではなくマイム等身体表現であり、心で理解できるようにする。音楽と表現の総合芸術を、聴く、感じるを楽しんでもらう。</td></tr>
<tr><td>実施可能時期</td><td colspan="2">実施可能時期スケジュール表をご確認ください。</td></tr>
</table>

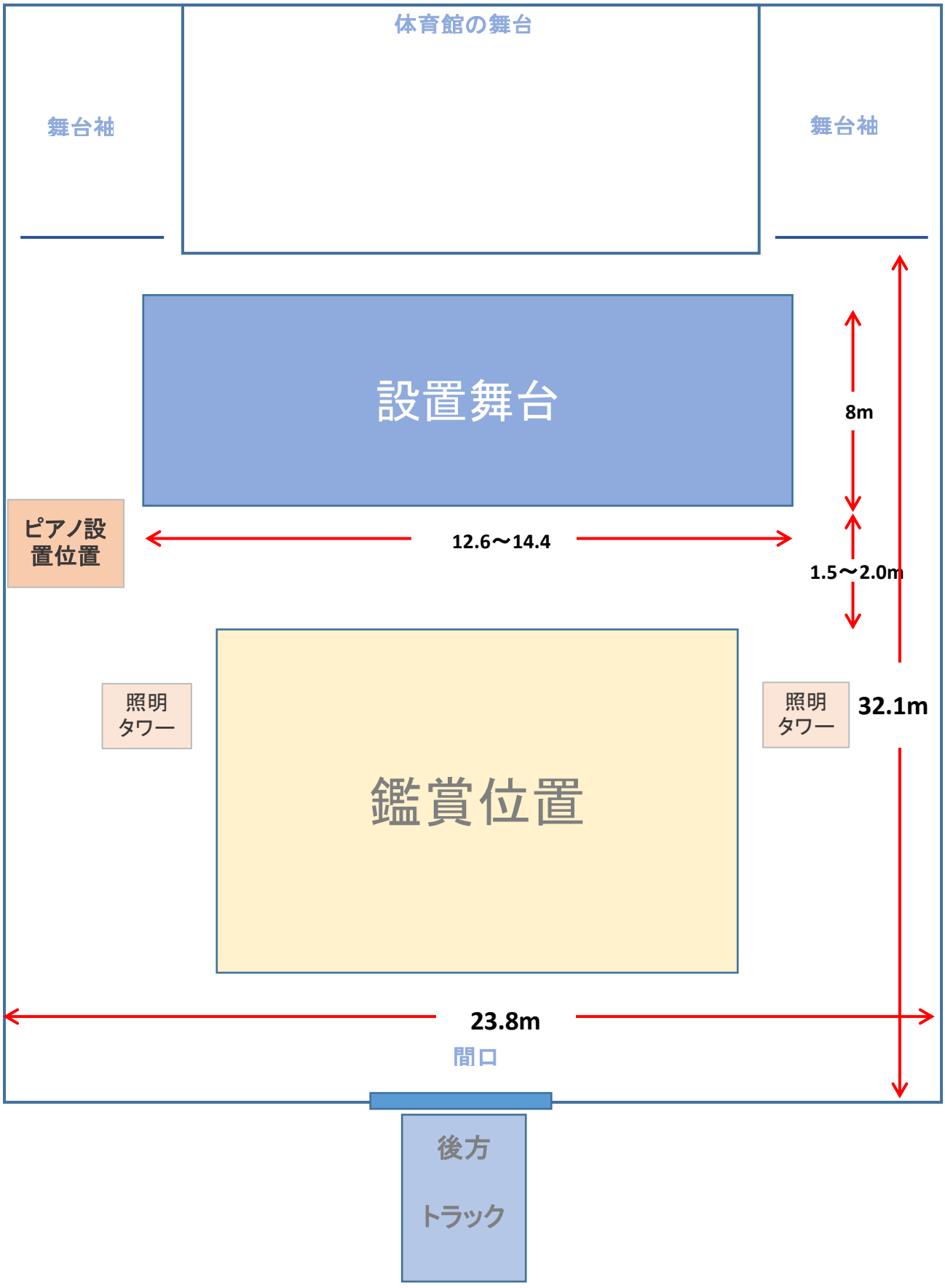
【令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	709	分野	舞踊	種目	バレエ	ブロック		区分	A区分
公演団体名	一般財団法人　牧阿佐美バレエ団				制作団体名	一般財団法人　牧阿佐美バレエ団			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等							
控室について	可	必要数＊	3室	条件	男性、女性の着替え用であるためカーテンのある部屋				
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数＊			4tトラック1台		電源車		
	不可	来校する車両の内，横づけが必要な車両の大きさ			4tロングトラック				
	可	搬入車両の横づけの要否＊			要				
	可	横づけができない場合の搬入可能距離＊			10m以内				
	可	搬入経路の最低条件			・出来るだけ階段のない経路が望ましい。 ・屋根のある経路が望ましい。				
		理由			舞台装置の搬出入のため				
	―	設置階の制限＊			エレベーターの設置等があれば2階以上も可				
	不可	搬入間口について 単位：メートル	幅	2m		高さ	2m		
WSについて	可	参加可能人数		500名まで。ステージ上の参加10名～20名					
	可	学年の指定の有無＊		なし	指定学年＊		なし。小学生であれば4年生～6年生が望ましい。		
	可	所要時間の目安 単位：分		90分程度。小学生は60分程度が良いかも。					
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間		仕込み8:30～11:30、リハーサル11:30～12:30、本公演13:30～15:10					
	可	鑑賞可能人数		500名程度まで。					
	可	舞台設置場所＊		フロア					
	可	舞台設置に必要な広さ 単位：メートル	幅	12.6m～14.4m	奥行	8m	高さ	指定なし	
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保＊	不要					
	可		舞台袖スペースの条件＊	体育館の舞台は使用しない。					
	―		緞帳＊	不要		バトン＊	不要		
	―	遮光(暗幕等)の要否＊		要	理由	舞台照明使用。			
	不可	ピアノの調律・移動の要否	指定位置へのピアノの移動＊	要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。				
	不可		ピアノの事前調律＊	要					
	可	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況＊	格納されていれば可					
	可	公演に必要な電源容量		50A	※主幹電源の必要容量				
	その他特記事項								
	不可	半年以内にピアノの調律を行なっていない場合は、必ず本公演前までに調律をお願いします。							

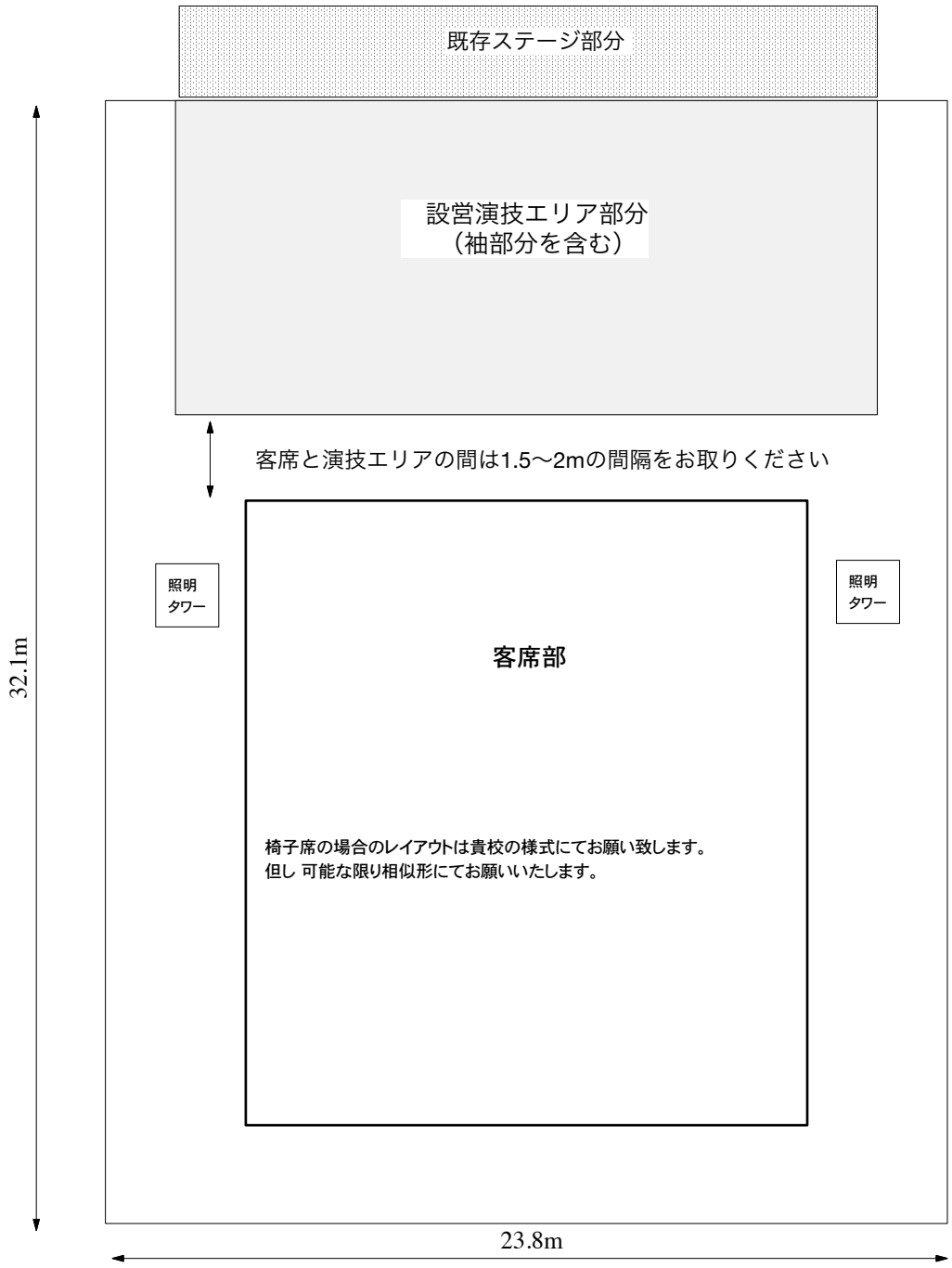
会場図面(表記単位:メートル)



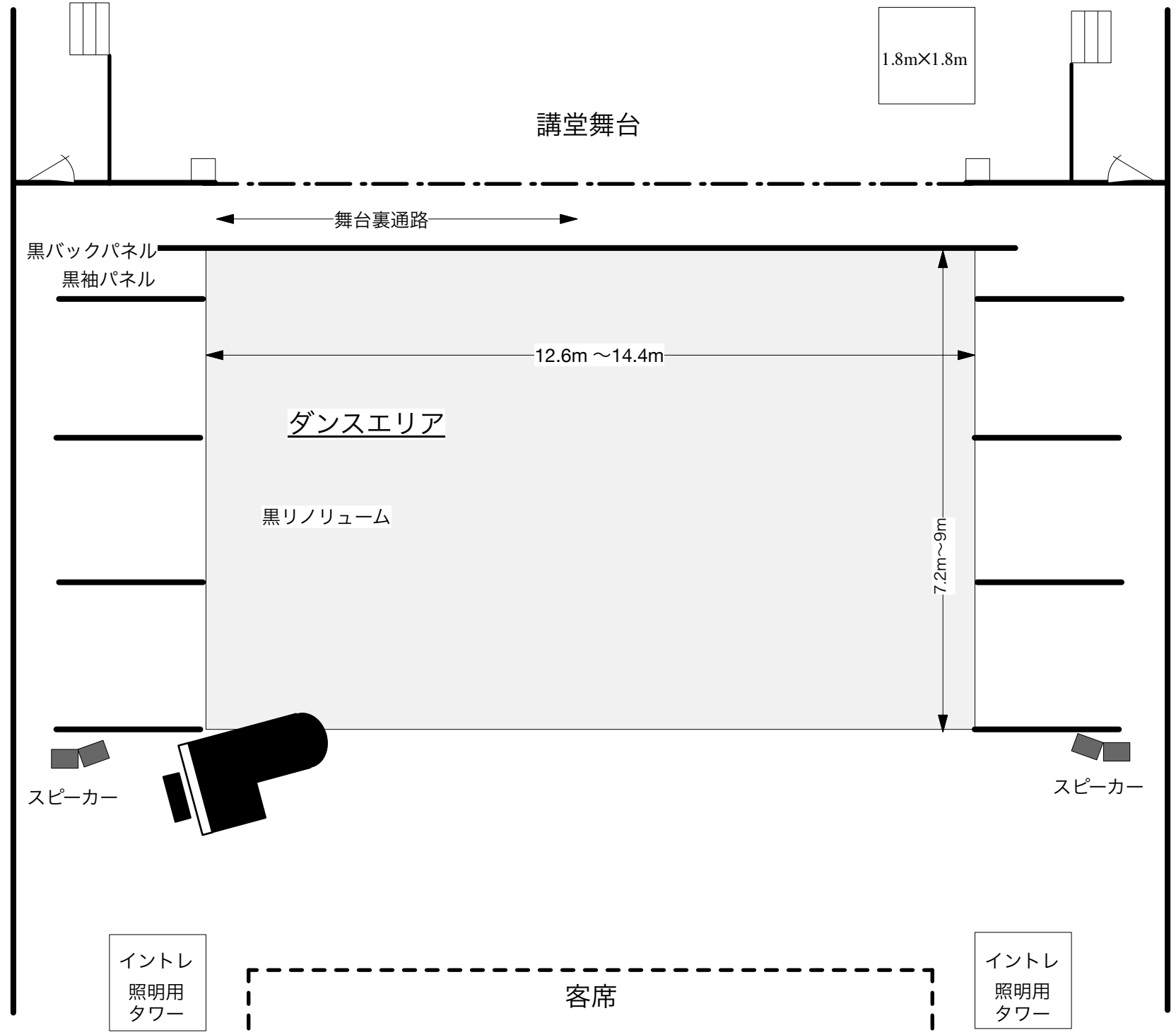
搬入間口について	幅	2m	高さ	2m
搬入車両の横づけの要否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		10m以内		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

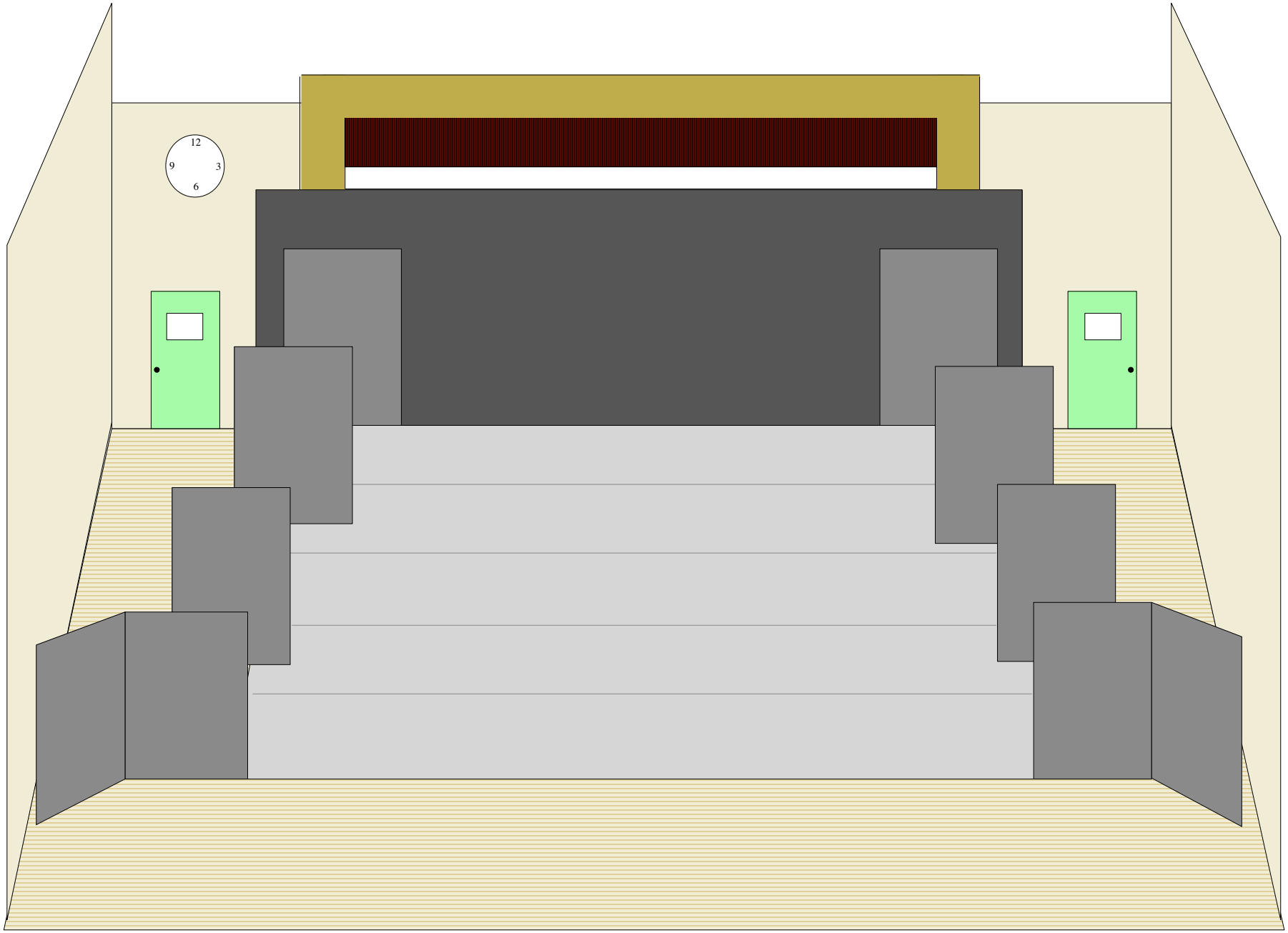
体育館内における演技スペースの占める割合



「本物の舞台芸術に触れる機会の確保」事業



1/100


12
9
3
6

牧阿佐美バレエ団
ASAMI MAKI BALLET TOKYO

情熱の国スペインの魅力溢れる、
古典バレエの傑作！

ドン・キホーテ
Don Quixote

〈芸術監督〉
三谷 恭三
〈演出・振付〉
アザーリ・M・プリセツキー
ワレンティーナ・サーヴィナ
（プティパ、ゴールスキー版による）
〈作曲〉
レオン・ミンクス

青山 季可　阿部裕恵　菊地研　清瀧千晴
日髙有梨　茂田絵美子　米澤真弓　中川郁　織山万梨子　佐藤かんな　三宅里奈　塚田渉　保坂アントン慶　今勇也
中島哲也　ラグワスレン・オトゴンニャム　坂爪智来　細野生　石田亮一　濱田雄冴　ほか牧阿佐美バレエ団

一般財団法人 牧阿佐美バレエ団

牧阿佐美バレヱ団
ASAMI MAKI BALLET TOKYO

ドン・キホーテ
Don Quixote

<ストーリー>

気の良い貴族のドン・キホーテは騎士物語を読み夢中になるあまり、サンチョ・パンサを従えて憧れのドルシネア姫を探す旅に出た。バルセロナの町で魅力的なキトリとバジルのカップルに出会い、2 人の結婚を取り持つ。夜はジプシーの野営地で人形劇を楽しむうち、そこでも物語に夢中になり芝居を壊してしまう。そして勢い余って風車の羽に引っ掛かり気を失うと、ドルシネア姫が現れる。

<みどころ>

物語の舞台となる明るく情熱的なスペインの雰囲気と、クラシックバレエにおける超絶技巧を存分に堪能できる「ドン・キホーテ」は、世界中で上演されている人気演目のひとつ。主役キトリとバジルの恋の駆け引きや、ドン・キホーテの従者サンチョ・パンサ、キトリが無理やり結婚させられそうになるガマーシュのユーモアたっぷりの演技が見せどころの 1 幕。2 幕では、ドン・キホーテの夢の中に現れるドルシネア姫、妖精、愛らしいキューピッド達の幻想的なシーンや、ジプシー達の迫力いっぱいの野性的な踊りが登場。そして、締めくくりは主役 2 人の華麗なテクニックが最大の見せ場であるグラン・パ・ド・ドゥと、幕ごとに違った魅力をハイライトで楽しんでいただけます。

お問い合わせ
牧阿佐美バレヱ団公演事務局 ☎03-3360-8251 10:00～18:00(土日祝休)
www.ambt.jp

牧阿佐美バレヱ団 検索

Ⅵ 令和3年度「文化芸術による子供育成総合事業出演希望調書(実演芸術)

分野，種目（該当する**種目**に○を付してください。）

分野	種目
【音楽】	合唱，オーケストラ等，音楽劇
【演劇】	児童劇，演劇，ミュージカル
【舞踊】	バレエ，現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽，人形浄瑠璃，邦楽，邦舞，演芸

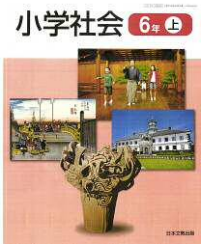
申請する区分に，○を付してください。　　Ａ区分のみ ・ Ａ区分とＢ区分の両方 ・ Ｃ区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)　　あ り ・ な し

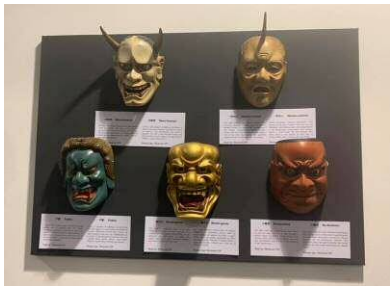
複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)
(1) 公演の実施時期が重複しても，複数の企画を実施可能
(2) 公演の実施時期が重複しなければ，複数の企画を実施可能
(3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
(4) その他(　　)

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	こうえきざいだんほうじんやまもとのうがくどう 公益財団法人　山本能楽堂		
代表者職・氏名	代表理事・山本旭彦‘(芸名：山本章弘)		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒540-0025 大阪市中央区徳井町 1-3-6 （大阪メトロ「谷町四丁目」駅）		
電話番号	06-6943-9454	ＦＡＸ番号	06-6942-5744
ふりがな 公演団体名	こうえきざいだんほうじんやまもとのうがくどう 公益財団法人　山本能楽堂		
代表者職・氏名	代表理事・山本旭彦‘(芸名：山本章弘)		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒540-0025 大阪市中央区徳井町 1-3-6 （大阪メトロ「谷町四丁目」駅）		
制作団体設立年月	昭和2年 4月		
制作団体組織	役職員	団体構成員及び加入条件等	
	代表理事　　山本旭彦 理事：柴田仁、鳥井信吾、 平岡龍人、野村明雄、森本靖一郎、立野純三、梅若実玄祥 監事：春好崇樹、谷岡弘邦	賛助会員 「たにまち倶楽部」 広く一般	
事務体制の担当	専任 ・ 他の業務と兼任	本事業担当者名	山本佳誌枝・奈良歩
経理処理等の監査担当の有無	有 ・ 無	経理責任者名	板東敏夫 (監査：春好崇樹)

<table>
<tr><td>制作団体沿革</td><td colspan="3">【沿革】昭和 2 年 4 月　「山本観衛舎」を現在地に創設。
昭和 20 年 3 月　大阪大空襲により焼失
昭和 25 年 4 月　全国に先駆けて舞台を再建。「山本能楽堂」と名称変更。
平成 18 年 2 月　財団法人　山本能楽会の認可を大阪府教育委員会より受ける。
平成 18 年 12 月　文化審議会より国登録文化財の指定を受ける
平成 23 年 2 月　内閣府より認可を受け、公益財団法人山本能楽堂に名称を変更
【主な受賞歴】平成 21 年パナソニック教育財団奨励賞、平成 23 年　第 42 回博報賞、平成 24 年　関西元気文化圏賞特別賞、平成 24 年　ティファニー財団伝統文化大賞、 平成 26 年　国土交通大臣表彰 「手作り郷土賞」、 平成 27 年日本水大賞「未来開拓賞」、平成 28 年　国際交流基金地球市民賞、平成 29 年　第 1 回「はなやか KANSAI 魅力アップアワード」～関西インバウンド大賞受賞（近畿産業経済局）、
平成 29 年　平成 29 年度外務大臣表彰、平成 29 年度グッドデザイン賞</td></tr>
<tr><td>学校等における公演実績</td><td colspan="3">○これまでに全国約 160 校の小学校・中学校・特別支援学校で能の公演を実施。
○大阪府内の約 600 の小学校・中学校・高等学校・特別支援学校で公演を実施。
○平成 23 年～25 年度　日本文教出版「小学社会 6 年上」の教科書表紙に採用される。
○平成 26 年度より、日本文教出版「小学社会 6 年上」の教科書の、「鎌倉室町時代」の学習の中の「ふりかえりシート」の作成に協力
○平成 27 年度からはデジタル教科書の制作に協力し映像に出演。
○大阪天王寺高校、大谷高校、大手前高校、私立高槻中学校、市立山滝中学校、奈良県結崎小学校、大阪市立中大江小学校、大阪外語専門学校等小学校から大学、専門学校まで多彩な公演実績。
○修学旅行生などの能楽体験の受入 （国内・海外とも）
○韓国訪日研修団による教員、大学生、高校生の受入
  </td></tr>
<tr><td>特別支援学校における公演実績</td><td colspan="3">◆大阪府立富田林支援学校　半能「小鍛冶」、福岡県立直方養護学校　半能「小鍛冶」、栃木県立足利特別支援学校　半能「羽衣」、山梨県立盲学校　半能「羽衣」
千葉県立船橋特別支援学校　半能「羽衣」東京都立八王子東特別支援学校
・和泉支援学校　大阪市立思斉特別支援学校　大阪市立難波特別支援学校
大阪府立高槻支援学校　大阪府立佐野支援学校　大阪府立摂津支援学校
大阪府立富田林支援学校　大阪府立とりかい高等支援学校　大阪府立高槻支援学校中等部　大阪府立泉北高等支援学校　大阪府立高槻高等支援学校
大阪府立平野支援学校　大阪府立大阪視覚北支援学校　堺市立百舌鳥支援学校
大阪府立交野支援学校高等部　大阪府立大阪南視覚支援学校
大阪府立生野視覚支援学校　大阪府立八尾支援学校高等部　大阪府立摂津支援学校中等部　大阪府立寝屋川支援学校中等部　大阪府立寝屋川支援学校商学部　など
◆特別支援学校の先生のご発案により、史上初の能楽の無料楽器演奏アプリ「OHAYASHIsensei」を開発し、能の音楽の普及につとめてきた。
◆特別支援学校での本アプリ活用の事例が全国的に広がりつつある。</td></tr>
<tr><td rowspan="6">参考資料の有無</td><td rowspan="4">A</td><td>申請する演目のチラシパンフレット等</td><td>○有　・　無</td></tr>
<tr><td>申請する演目の DVD または WEB 公開資料</td><td>○有　・　無</td></tr>
<tr><td>※公開資料有の場合 URL</td><td>https://www.youtube.com/channel/UCsMPKgghlWG82Hrdbe8HoBA</td></tr>
<tr><td>※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード</td><td>ID:
PW:</td></tr>
<tr><td rowspan="3">A の提出が困難な場合</td><td>今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料</td><td>有　・　無</td></tr>
<tr><td>※公開資料有の場合 URL</td><td></td></tr>
<tr><td>※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード</td><td>ID:
PW:</td></tr>
</table>

公 演 ・ ワークショップの内 容　　**【公演団体名　公益財団法人　山本能楽堂】**

対　　象	小学生（ 低学年 ・ 中学年 ・ 高学年 ）　・　中 学 生
企画名	**【能と遊ぼう！　狂言「柿山伏」 と 能「羽衣」】**
本公演演目 原 作 ／作 曲 脚　　本 演 出 ／振 付	**【能と遊ぼう！　狂言「柿山伏」 と 能「羽衣」】** ①　始まりの挨拶（能のお稽古は必ず挨拶から始まります） 学校の校歌を謡でうたう。（新型コロナウィルスが収束していれば子ども達も一緒に） ②　能・狂言のお話（歴史、なりたち、能の中のそれぞれの役割分担など） ＊学校側の希望があれば「with コロナの時代」に向け、能がこれまでペストなどの疫病を乗り越えて650年以上存続してきた芸能としての歴史や日本人ならではのサスティナブルな要素について等も含めてお話します。 ③　「羽衣」の謡の練習（新型コロナウィルスが収束していなければ詞章を説明します） ④　狂言の説明と体験 ・全員で名のり（自己紹介）の体験、泣く・笑うの体験、 ・動物の鳴きまねや狂言の型の説明 ⑤　狂言「柿山伏」の上演 ⑥　能「羽衣」のお話 ⑦　能の囃子（楽器）の解説（笛、大鼓、小鼓、太鼓） ⑧　能「羽衣」の鑑賞 ⑨　質問コーナー　　＊子ども達のあらゆる疑問にお答えします。 ⑩　終わりの挨拶 **【演目】** 能「羽衣」　/作者不明　　素材・「丹後風土記」などの羽衣伝説 狂言「柿山伏」 /本狂言の中の鬼山伏狂言　　公演時間（90 分） **能「羽衣」** **狂言「柿山伏」** **＜能面や能に使用する小道具の展示＞** 学校側の希望があれば、休み時間等に子ども達が様々な能面の種類や魅力に触れられるよう、公演会場となる体育館の周辺（内部あるいは通路など）に能で使用する小道具や多彩な能面の展示を行い、子ども達の能に対する理解や興味を深めます。 

＜能「羽衣」のあらすじを 5 分間のアニメで上演することが可能です。＞

学校側から希望があれば、能「羽衣」のあらすじを 5 分間のアニメにまとめたものを、能「羽衣」の上演前、もしくは休み時間にプロジェクターで会場内で投影し、子ども達の理解を深めることができます。事前にデータでお渡しして、能の公演の前日などにご活用頂くことも可能です。

＜公演に字幕をつけさせて頂くことも可能です＞

学校側のご希望があれば、能の上演時に「字幕」をつけさせていただくことが可能です。

「羽衣」は物語もわかりやすく、能の詞章そのままで、意味ははっきりとわからなくても、室町時代から詞章をそのまま聞いて、子ども達に「感じて」頂くアプローチと、「字幕」に室町時代そのままの詞章と現代語訳を掲示し、意味をきちんと把握できるようにするアプローチと 2 方向が考えられるため、準備をさせて頂き、学校側の希望に応じさせて頂きます。

＜終演後に＞

1. 学校側の理解が得られれば、子どもたちに感想文を書いていただき、それに対するお礼状や当財団からの感想を学校に送付し、子どもたちに伝えてもらうことで、単なる一過性の公演ではなく、交流を行うことで相互理解を深め記憶に長く留めて頂きます。
2. 各学校の校歌を「謡」にした音源を学校側にお渡しさせていただき、稽古を重ねていただくことで、例えば終業式、あるいは卒業式などの式典でこどもたちに発表していただくことも可能です。ご希望であれば、DVD で指導法をお渡しさせていただきます。

3. 学校側の理解が得られれば、子ども達が自宅に帰られた後、保護者の方と一緒に能についてお話したりできるよう、インターネット上の動画で能についての解説をおこない、保護者の方と一緒にご覧いただき、ご家族で舞台芸術の体験の思い出を共有し、能に対する理解を深めて頂くこともできます。

4. また、独自に開発したアプリを活用し、「羽衣」のアニメをご覧頂いたり、能について学んで頂いたり、能面神経衰弱などのゲームでご家庭で遊んで頂くこともでき、能の世界を膨らませて頂けます。

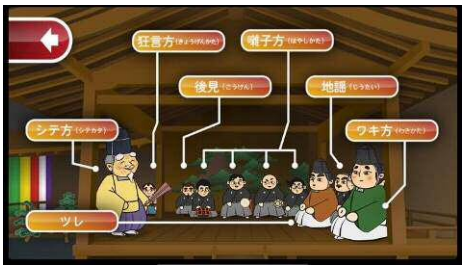
＜教員の先生方ならびに保護者の方へのワークショップ＞

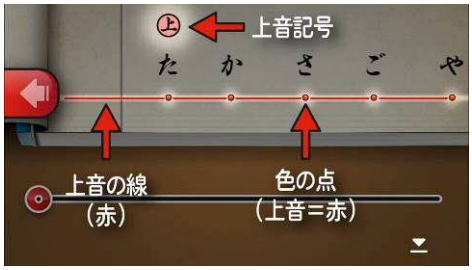
- 学校側から希望があった場合、教員の先生方ならびに保護者の方を対象としたワークショップまたは能のお話を実施させて頂くことが可能です。
- 開催時間、内容に関しては、学校側のご要望に応じ、個別に対応させて頂きます。
- また、教員の先生方に向けて、教育現場でどのように能をはじめとする伝統芸能の授業をおこなえばよいか、具体的に相談に応じさせていただきます。
- 開催時間、内容に関しては、学校側のご要望に応じ、個別に対応させて頂きます。

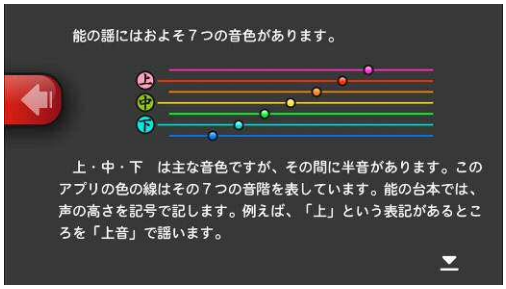
また、教員の先生方に向けて、教育現場でどのように能をはじめとする伝統芸能の授業をおこなえばよいか、具体的に相談に応じさせていただきます。

	著作権	○	制作団体が所有		制作団体以外が所有する事項が含まれる		（制作団体以外が所有する事項が含まれる場合）許諾の有無

演目概要	**【能「羽衣」のお話】** ある春の朝、駿河国三保の松原に住む漁師・白龍は、釣りに出たおりに、松の枝にかかった美しい衣を見つけます。家宝にしようと持ち帰える白龍に、天女が現れて声をかけ、その羽衣を返して欲しいと頼みます。白龍は、はじめ聞き入れず返そうとしませんでしたが、「それがないと天に帰れない」と悲しむ天女の姿に心を動かされ、天女の舞を見せてもらう代わりに、衣を返すことにします。羽衣を着た天女は、月宮の様子を表す舞などを見せ、さらには春の三保の松原を賛美しながら舞い続け、やがて彼方の富士山へ舞い上がり、霞にまぎれて消えていきました。 **【狂言「柿山伏」のお話】** 山伏が修行を終えて故郷に帰る途中、のどが乾いてしまい、ふと見あげると見事な柿があることに気づきます。木の下から落とそうと試みますが、中々巧くいかなかったので、木に登って柿を食べていました。ところが、誤って口にしてしまった渋柿を投げ捨てたところ、見廻りに来ていた柿の持ち主に渋柿が当たってしまい、無断で柿を食べていたことに気づかれてしまいます。柿の木に登っているのは犬だ、猿だ、烏だ、鳶だと言われる度に、それらの動物の鳴き真似でその場を凌ぐものの、しまいに鳶は飛ぶものだ、と言われてしまい、結局飛んでは見るものの、大怪我をしてしまい悪事が露呈してしまいました。
演目選択理由	① 能「羽衣」、狂言「柿山伏」ともに教科書に掲載されており、子供たちにとって身近に感じることができる演目である。 ② 「羽衣」は国語の教科書にも登場する有名なお話であり、開催校によってはその地方独自の羽衣伝説が残っていて、その地の歴史と連動させる可能性がある。また、謡の部分は日本人特有の美しい詞章であり、能の持つ優美な世界を容易に連想することができる。 ③ 「羽衣」は能を代表するに人気演目であり、能以外の様々な舞台芸術や美術で取り上げられる題材であり、「羽衣」を体験しておくことでその後の芸術鑑賞の幅が広がる。 ④ 「柿山伏」は、わかりやすい筋書きになっており、単純な笑いに満ちているので、こども達にもとっつきやすい内容になっている。また、途中に、カラスやサル、犬、鳥の真似をするが、「真似をする」という行為は、様々な舞台芸術の基礎にあるものであり、こどもたちが面白がって「物まね」を真似ることで、豊かな感受性が育まれる。 ⑤ 天人の住むといわれている天上の世界は、子ども達にとって夢の広がるファンタジーな世界であり、天人の世界をそれぞれの心の中で思い描きながら能を観賞する事で、能への感情移入が行われ、子ども達に豊かな情操教育を施すことができると考える。 ⑥ 能「羽衣」も狂言「柿山伏」も、どちらも能そのもの、あるいは狂言そのものを表現する代表的な演目であり、能と狂言の基本的な魅力をこどもたちが学び、楽しむ機会となり、基本的な能と狂言の演目を、鑑賞する機会となる。 ⑦ 能と狂言を同時に上演し、事前にその違いや魅力などを子どもたちに伝えることで、こどもたちが能と狂言の両方の芸能を堪能し、その違いを見比べ、将来の舞台芸術を鑑賞する礎を築くことができるようになる。 ⑧ 新型コロナウィルスで公演に支障があった場合でも専用の DVD による教材を使用し、他にも専用のテキストやアプリ等を活用し、授業につなげることが可能であるから。 **＜ 能「羽衣」 ＞** **＜ 狂言「柿山伏」＞**

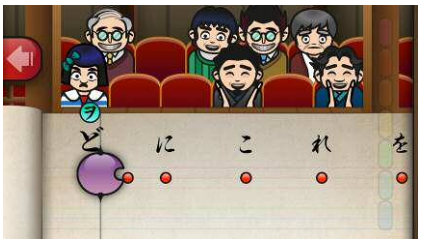
児童・生徒の共演，参加又は体験の形態	1. ワークショップにて能の中の謡を子どもたち全員が体得し、公演当日みんなで一緒に大きな声で地謡に参加し、プロの能楽師と共に舞台で共演する。大きな声をだして謡を謡うことで、能の中により感情移入ができ、能を理屈ではなく、体で理解し、楽しむことができる。必要であれば、ひらがなでわかりやすく「字幕」の掲示も可能です。 2. 能の楽器である囃子のリズム体験ならびにリズム遊びにより、西洋音楽とは異なる、日本古来の音楽を体感する。 3. 能と狂言の型（所作）のワークショップにより、日本の古典芸能の演劇としての基本に触れ、西洋の演劇とは違う、簡略化し昇華した演劇の表現法を自然に子供達が学ぶ。同時に、能と狂言の表現の違いも体験する。 4. 能の基本ともいうべき「すり足」を子ども達が体験する事で、日本人として体の使い方を習得する。また「すり足」は、茶道や武道など他の日本文化の基本となり、「すり足」を体験する事で、その後あらゆる日本文化に興味を持つことができるよう促す。 5. 公演で使用する能面も含め、7～8種類の能面を子ども達に見せ、それぞれの能面について説明をおこなう。また生徒が能面を実際にかける体験により、能を演じる気持ちを感じてもらう。また、能面の角度により表情が多彩に変わることを子ども達が知ることで、「表現する」ことを学ぶ。 6. 「羽衣」の中には、古来から伝わり育まれてきた日本人の美意識が凝縮されており、「羽衣」を学び体験する事で子供達が日本人ならではの感性を育むことができる。 7. 日本の染色・織物の技術の最高峰ともいえる能装束に、子ども達が実際に触れることで、日本の工芸技術の素晴らしさを体感し、興味を持つよう促す。また、実際に、能衣装を身に着けてもらうことで、能への興味を促す。 8. 学校側から希望があれば、子どもたちが能の楽器に自由に触れ、実際に演奏することのできる時間をもうける。 9. 学校側から希望があればタブレットやスマートフォンを使用して、アプリによる能の解説や、演目解説、楽器体験をおこなうことが可能である。 

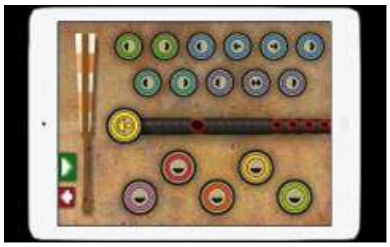
<table>
<tr><td></td><td colspan="3"> 


</td></tr>
<tr><td>出　　演　　者</td><td colspan="3">〇シテ方　山本章弘、杉浦豊彦、吉井基晴、大西礼久、梅若基徳、今村一夫、井戸良祐（以上　重要無形文化財総合指定保持者）、前田和子、武田崇史、藤井丈雄、笠田祐樹、山本麗晃　（うちシテ　１名、地謡　6名、後見　１名、ハタラキ１名）　計９名
〇ワキ方（原大、有松遼一、原陸、岡充、福王知登、喜多雅人、矢野昌平など）計　2名
〇狂言方（善竹隆司、善竹隆平、上吉川徹、茂山千之丞、鈴木実（大蔵流）　または野村太一郎　、月崎晴夫（和泉流）　など）　計　3名
〇囃子方（笛、大鼓、小鼓、太鼓:槌矢　亮、斉藤敦、守家由訓、古田知英、井上敬介、中田弘美（以上重要無形文化財総合指定保持者）、斉藤敦、林大和、など）　　計　４名</td></tr>
<tr><td>公演出演予定者数
（1公演あたり）</td><td>出　演　者:　18 名
ス タ ッ フ:　 2 名
合　　計:　20 名</td><td>機　材　等
運搬方法</td><td>積載量　　t
車　長　　m
大型バス　1台</td></tr>
</table>

【公演団体名　公益財団法人　山本能楽堂】

<table>
<tr><td>公演に当たっての会場条件</td><td>実施条件等確認書①をご確認ください。</td></tr>
<tr><td>会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安</td><td>前日仕込み(有 ・ (無)) 会場設営の所要時間(　　2時間程度)
<table>
<tr><th>到着</th><th>仕込み</th><th>本公演</th><th>内休憩</th><th>撤去</th><th>退出</th></tr>
<tr><td>時</td><td>11時00分～
13時20分</td><td>13時30分～
15時20分</td><td>10分</td><td>15時20分～
16時20分</td><td>16時20分</td></tr>
</table>
※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。</td></tr>
<tr><td>児童・生徒の参加可能人数</td><td>
<table>
<tr><td>ワークショップ</td><td>10名～600名程度 (大人数になった場合工夫をします)</td></tr>
<tr><td>本公演</td><td>10名～1,000名程度</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>ワークショップ実施形態及び内容</td><td>◆始まりの挨拶　大きな声で元気よく、ていねいに！　お辞儀の作法を教えます。
①　能・狂言についてのお話(歴史、や能そのものについて楽しく、わかりやすく)
②　能「羽衣」・狂言「柿山伏」についての説明
③　能面の説明(小飛出、小面、若女、深井、姥、泥眼、般若、しかみなど)
④　学校の校歌を「謡」の節をつけ能楽師がうたう。
⑤　能の謡の体験　＊全員でおなかから大きな声をだして謡をうたいます。
「羽衣」の能の謡の練習
⑥　能の所作である「すり足」や「型(かた)」を体験する。
子どもたちから、日常生活の中の動作や事件を発表してもらい、それを能楽師が能の「型」にして表現する。子どもたちも一緒に「型」を真似たり、自分たちで「型」を考えたりする。
⑦　能装束の着付けの体験及び能装束の説明　*学校の先生に能姿になって頂きます。
⑧　質問コーナー(ふりかえり)　　＊子どもたちのあらゆるご質問にお答えします
◆終りの挨拶</td></tr>
</table>

ワークショップ実施形態の意図	① 初めて能に触れる子ども達が大半である事を考慮し、ユーモアを交え、楽しく、わかりやすく、自然な形で能全般に対する知識を持てるよう興味を促す。 ② 観世宗家の許可を得て、子ども達に向け独自に開発したオリジナルテキストを用いて、子ども達が能の謡を体得できるよう指導する。能の謡(詞章)は、現代には使われていない言葉も多いが、日本古来の美しい日本語の響きやリズムを有するため、子ども達の日本人としての遺伝子に反応し、驚くほど早いスピードで習得する。そして、子ども達が謡を思わず口ずさんでしまうようになった時、子ども達の頭の中に、美しいパノラマの世界が現れ、連綿と続く日本人としてのアイデンティティを確立することができると考える。その結果、本物の能の公演に、みんなで地謡として共演する事ができたなら、何物にも変えがたい貴重な体験、楽しい思い出となるのではないだろうか。そして、その経験は成長してからも、身体の奥深い部分に残り、生涯を通して価値ある財産となりえる。必要であれば独自に開発した能の謡を習得するアプリを使用する。  ③ 日本を代表する伝統芸能でありながら、「敷居が高い」と思われがちな能楽を実際見ることで、子どもたちに大きな刺激と感動を与え、子ども達の大切な思い出とすることができる。能は「高尚である」と思われると同時に、「訳が分からないもの」「自分とは関係のない演劇」という印象を持たれやすいが、感受性の強い幼少期に子ども達が「みんなで一緒に作り、みんなで一緒に楽しんだ」という経験を持つことで、将来の芸術家の育成や、大人になってからの芸術鑑賞能力の向上につなげることができる。 ④ 日常生活のふとした動きを、能の「型」で表現することができることを子ども達が学ぶことで、能を古臭い芸能ではなく、自分たちにとって身近な芸能と感じることができる。 ⑤ 校歌の歌詞は、七五調で作られていることが多いため、能の謡(うたい)の節づけを容易に行うことができ、謡への変換が可能である。子どもたちが常日頃から親しんでいる各学校の校歌を謡でうたい、子どもたちも一緒に練習し謡うことで、謡について子ども達が慣れ親しむ素地を作り、本公演での能の鑑賞の理解へとつなげていく。校歌を謡にし、子ども達に教えることで、能の根幹をなす謡(うたい)のリズムを子ども達が楽しく、自然に体得することができる。これまでの経験では、校歌を謡にすることで、強制しなくても、自発的に毎日お互いに校歌の謡をうたいながら遊ぶと確信する。 ⑥ 能で使用される能面や能装束は、日本の伝統的な工芸技術の粋の結集であり、美術品としての価値も高く、貴重であるが、そのような「ほんもの」を子ども達が実際に目にし、身近に触れることで、工芸の美についての理解を深める貴重な体験の機会を創出する。 ⑦ 能装束の着付けを、担任の先生や生徒が行い、瞬時に能の登場人物に変身することで、「日常が非日常に劇的に変わる舞台芸術の面白さ」を子ども達が体感することができる。 ⑧ 終演後は子ども達からの質疑応答を受け付け、お互いに感想を述べ合うことで、より深い満足感と充実感を子どもたちが感じるよう導く。ふりかえりの時間を設ける。

特別支援学校での実施における工夫点	1. 今までに多くの特別支援学校で能に関する事業を実施させて頂いており、通常の公演時に、特別支援学校の生徒の方をお客様としてお迎えさせて頂くが、特別な事をしなくても、同じように楽しんでいただいている。 2. ただ、説明などよりも「音」やリズムを楽しんで頂き、できるだけシンプルな授業を行わせて頂くのが一番よいと思うので、ワークショップの内容は能の楽器(囃子)を中心とし、楽器演奏や、能のリズムについても指導させて頂きたい。 3. 具体的には、特別支援学校の先生の「子どもたちに iPad で能の楽器を教えることができたらいいのに」という一言から当財団が開発し、生まれた、史上初の能楽アプリ「OHAYASHIsensei」を活用し、子どもたちが容易に能の音楽に触れることができるよう工夫をこらす。「OHAYASHIsensei」は無料でダウンロードができるよう設定しているため、子どもたちがいつでも手軽に能の楽器を楽しむことができる。  4. 「音」に関しては、能の囃子は普段耳にすることがない非日常な「音」でもあると思うので、生徒の中に驚いたり、ショックを受けたりする人がないかあらかじめ学校の先生と打ち合わせを重ね、授業を実施していきたい。 5. 特別支援学校で公演を実施させて頂くときは、特に事前に先生方と詳細に打合せを重ね、公演を実施しているが、1校、1校、毎回違った事案があるので、終演後は先生方からご意見を頂き反省点を振り返ることで、ノウハウを蓄積し、特別支援学校ならではの楽しんで頂ける公演づくりを目指したいと考えている。 6. 場合によっては、本公演時、地謡ならびにハタラキの能楽師の一部を、生徒のみなさんの中に配置し、細やかに対応させて頂く工夫が必要な場合もあると考える。
実施可能時期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。

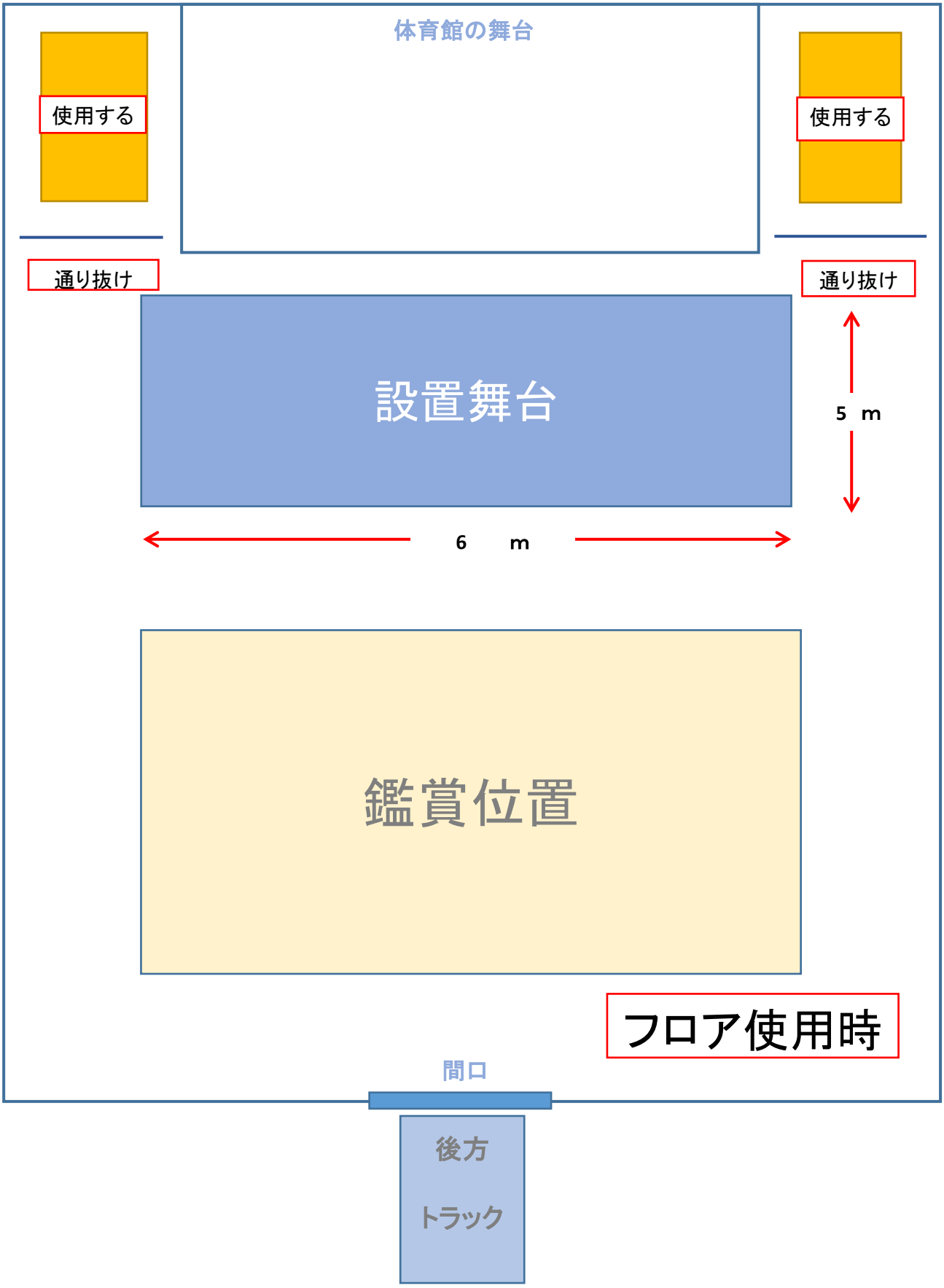
【令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	906	分野	伝統芸能	種目	歌舞伎・能楽	ブロック		区分	A区分
公演団体名	公益財団法人　山本能楽堂				制作団体名	公益財団法人　山本能楽堂			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等							
控室について	可	必要数＊	1室	条件	19名が着替えるスペースがあること。1室以上にわかれても構いません。				
搬入について	可	来校する車両の大きさと台数＊			大型バス　1台				
	可	来校する車両の内，横づけが必要な車両の大きさ			大型バス				
	可	搬入車両の横づけの要否＊			要				
	可	横づけができない場合の搬入可能距離＊			30m以内				
	可	搬入経路の最低条件			大型バスの駐車場所が遠い場合、学校側に車で荷物の移動をお願いする場合があります。				
		理由							
	可	設置階の制限＊			問わない				
	可	搬入間口について 単位：メートル	幅	3メートル		高さ	2メートル		
WSについて	可	参加可能人数			10人から600人				
	可	学年の指定の有無＊		なし	指定学年＊		なし		
	可	所要時間の目安 単位：分		90分					
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間		※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安を御参照ください。					
	可	鑑賞可能人数		10～1000人					
	可	舞台設置場所＊		ステージ上への設置・フロアへの設置ともに対応可能					
	可	舞台設置に必要な広さ 単位：メートル	幅	6	奥行	5	高さ	3	
	不可	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保＊		要				
	不可		舞台袖スペースの条件＊		下手袖の荷物はなしでお願いします。				
	可		緞帳＊	要		バトン＊	不要		
	可	遮光(暗幕等)の要否＊		不要	理由				
	不可	ピアノの調律・移動の要否	指定位置へのピアノの移動＊		要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。			
	―		ピアノの事前調律＊	不要					
	可	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況＊	格納されていれば可					
	可	公演に必要な電源容量		15A	家庭用コンセント1つ				
	その他特記事項								

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	3メートル	高さ	2メートル
搬入車両の横づけの要否		可能であればありがたいです		
横づけができない場合の搬入可能距離		30メートル		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

令和3年度　文化芸術による子供育成総合事業 ―巡回公演事業―

伝統芸能と遊ぼう!

狂言「柿山伏」

と

能「羽衣」

いつもの
体育館が、能舞台に
変身します!

こんなことをします!

能や狂言の物語や
能の楽器についての
お話を聞いたあと、
能と狂言を鑑賞します!

狂言「柿山伏」より

能「羽衣」より

主催：文化庁　　製作・実施団体：公益財団法人 山本能楽堂

※小学生・中学生を対象に「本物の舞台芸術」を身近に触れる機会を提供し、子どもたちの豊かな発想力やコミュニケーション能力を育成するための事業です。能のワークショップと、能・狂言の公演を2日間にわたって行います。

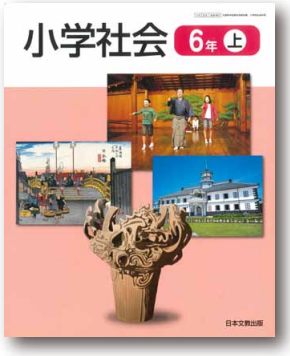
令和3年度 文化芸術による子供育成総合事業 ―巡回公演事業―

伝統芸能と遊ぼう!

山本能楽堂では、能を「現代に生きる魅力的な芸能」としてとらえなおし、新しい視点にたった公演を企画し、老若男女、外国人を問わず「能」を気軽に、かつ本格的に楽しめる環境づくりに取り組んでいます。

子ども達の感性を大切にした能のアウトリーチ活動も積極的に行っており、「小学社会6年上（文教出版）」の教科書の作成にも協力しています。平成23年には、子ども達に日本文化を継承するため先駆的な活動をしていることが認められ、第42回博報賞を受賞しました。

子ども達が感受性の高い時期に、ユネスコ世界無形遺産の「能」を通じた文化的な楽しい体験をしていただくことで、日本人としての豊かな感性を育んでいただければと願っています。



ワークショップの内容

1. 始まりの挨拶（能のお稽古は必ず挨拶から始まります）
2. 能についてのお話
3. 能「羽衣」について
4. 能面の説明
5. 学校の校歌を謡でうたおう!
6. 能の謡の体験
7. すり足体験と能の「型」について
8. 能装束の着付
9. 質問コーナー
10. 終わりの挨拶

能・狂言の公演の内容

1. 始まりの挨拶（能のお稽古は必ず挨拶から始まります）
2. 能・狂言のお話（歴史、なりたち、能の中のそれぞれの役割分担など）
3. 本日の演目「柿山伏」の説明
4. 狂言のワークショップ（泣く・笑う・動物の物まねなどの型、名のりなど）
5. 狂言「柿山伏」の上演
6. 能「羽衣」のお話
7. 能の囃子（楽器）の解説（笛、大鼓、小鼓、太鼓）
8. 能「羽衣」の鑑賞
9. 質問コーナー
10. 終わりの挨拶

狂言「柿山伏」のお話

山伏が修行を終えて故郷に帰る途中、のどが乾いてしまい、ふと見あげると見事な柿があることに気づきます。木の下から落とそうと試みますが、中々巧くいかなかったので、木に登って柿を食べていました。ところが、誤って口にしてしまった渋柿を投げ捨てたところ、見廻りに来ていた柿の持ち主に渋柿が当たってしまい、無断で柿を食べていたことに気づかれてしまいます。柿の木に登っているのは犬だ、猿だ、烏だ、鳶だと言われる度に、それらの動物の鳴き真似でその場を凌ぐものの、しまいに鳶は飛ぶものだ、と言われてしまい、結局飛んでは見るものの、大怪我をしてしまい悪事が露呈してしまいました。

能「羽衣」のお話

春の朝、駿河国三保の松原に住む漁師・白龍は、釣りに出たおりに、松の枝にかかった美しい衣を見つけます。家宝にしようと持ち帰る白龍に、天女が現れて声をかけ、その羽衣を返して欲しいと頼みます。白龍は、はじめ聞き入れず返そうとしませんでしたが、「それがないと天に帰れない」と悲しむ天女の姿に心を動かされ、天女の舞を見せてもらう代わりに、衣を返すことにします。羽衣を着た天女は、月宮の様子を表す舞などを見せ、さらには春の三保の松原を賛美しながら舞い続け、やがて彼方の富士山へ舞い上がり、霞にまぎれて消えていきました。

山本能楽堂の能舞台

能舞台の鏡板

Ⅵ 令和3年度「文化芸術による子供育成総合事業出演希望調書(実演芸術)

分野, 種目(該当する**種目**に○を付してください。)

分野	種目
【音楽】	合唱, オーケストラ等, 音楽劇
【演劇】	児童劇, 演劇, ミュージカル
【舞踊】	バレエ, 現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸

申請する区分に, ○を付してください。　　(A区分のみ) ・ A区分とB区分の両方 ・ C 区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)　　(あり) ・ な し

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)
(1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能
(2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能
(3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
(4) その他(　　)

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	かぶしきがいしゃ とうきょうこんさーつ 株式会社 東京コンサーツ		
代表者職・氏名	代表取締役 浅野紀子		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-3-18 AVACO ビル 2F (最寄り駅＝東京メトロ東西線「早稲田」駅)		
電話番号	03-3200-9755	FAX番号	03-3200-9882
ふりがな 公演団体名	くみおどりでんしょうのかい 組踊伝承の会		
代表者職・氏名	代表 宮城茂雄		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒901-0152 沖縄県那覇市小禄1－12－27		
制作団体設立年月	1969年 3月		
制作団体組織	役職員	団体構成員及び加入条件等	
	代表取締役社長:浅野紀子 取締役:久保木英紀 相談役:垣ヶ原靖博 監査役:尚邦男	スタッフ:一石鉄哉、斉藤智華子、水町 香、浅野 剛、伊藤あみか、山崎有香、鬮目幸司、西村聡美、村石政昭	
事務体制の担当	(専任) ・ 他の業務と兼任	本事業担当者名	浅野 剛
経理処理等の監査担当の有無	(有) ・ 無	経理責任者名	村石 政昭

制作団体沿革	昭和 44 年創立。以後、作曲家・音楽家のマネジメント・演奏会の企画制作を行う。 **歴代の所属アーティスト**:武満徹、石井眞木、松村禎三、三善晃(以上作曲)、岩城宏之、若杉弘(以上指揮) 他 **現在の所属アーティスト**:湯浅譲二、一柳慧、池辺晋一郎、新実徳英、猿谷紀郎、権代敦彦、望月京、杉山洋一、原田敬子、金子仁美、伊左治直、岸野末利加、坂東祐大、藪田翔一(以上作曲家)、伶楽舎(雅楽)、松居直美(オルガン)、篠﨑史子／木村茉莉／篠﨑和子(ハープ)、青柳いづみこ(ピアノ)、安江佐和子(打楽器)、伊藤亜美(ヴァイオリン)、山澤慧(チェロ)、藤元高輝(ギター)、松井慶太／伊藤翔／キハラ良尚(指揮)、吉村七重(箏)、俵万智(歌人)、堤春恵(劇作家)、東京シンフォニエッタ(室内アンサンブル)他 **制作公演**:サントリーホールサマーフェスティバル(1988～)、東日本鉄道文化財団主催駅コンサート、旧奏楽堂日本歌曲コンクール、個人のリサイタル等	
学校等における公演実績	平成１９年　西原町立西原中学校 平成２３年　沖縄県立具志川高等学校、沖縄県立北部農林高等学校、沖縄県立小禄高等学校 平成２４年　兵庫教育大学付属小学校、和歌山県立桐蔭中学校、沖縄県立北谷高等学校 平成２５年　うるま市立与勝緑ヶ丘中学校、沖縄県立与勝高等学校 平成２６年　高萩市立秋山中学校、茨城県立古河中等教育学校、沖縄県立那覇商業高等学校 平成２７年　南房総市立富山中学校、館山市立神戸小学校、品川区立宮前小学校、南城市立玉城中学校 平成２７年　沖縄県立コザ高等学校 平成２８年　別海町立上西春別小学校、浦幌町立浦幌中学校、小樽市立北山中学校札幌市立栄町小学校、沖縄県立八重山特別支援学校、昭和薬科大学附属高等学校、和歌山県立和歌山桐蔭高等学校、沖縄市立宮里中学校、沖縄県立コザ高等学校、沖縄県立那覇高等学校、沖縄県立那覇商業高等学校、 平成２９年　沖縄県立泊高等学校、沖縄県立北山高等学校 平成３１年　沖縄県立美里高等学校 令和１年　　沖縄県立コザ高等学校		
特別支援学校における公演実績	平成２６年　茨城県立大子特別支援学校、茨城県立境特別支援学校 平成２８年　余市養護学校しりべし学園分校		
参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	㊒　・　無
		申請する演目の DVD または WEB 公開資料	㊒　・　無
		※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:
	A の提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料	有　・　無
		※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:

公 演 ・ ワークショップの内 容　　【公演団体名　　】

対　　象	小学生(~~低学年 ・ 中学年 ・ 高学年~~)　・　(中 学 生)
企画名	「宮城茂雄　子どものための組踊の世界」
本公演演目 原 作 ／作 曲 脚　　本 演 出 ／振 付	第1部　琉球舞踊・組踊解説 若衆踊り「若衆ぜい」 雑踊り「浜千鳥」 組踊ってなあに？ ①組踊の歴史　②組踊の音楽　③組踊の舞台演出　④組踊のせりふ 第2部　組踊　執心鐘入(玉城朝薫作) 公演時間(　90　分)

著作権	無	制作団体が所有	無	制作団体以外が所有する事項が含まれる	無	(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾の有無

演 目 概 要	第1部　琉球舞踊・組踊解説(35 分) 組踊と深い関係にある、琉球舞踊の「若衆踊り」と「雑踊り」を鑑賞していただき、琉球の音楽・舞踊・衣装について理解を深めていただきます。 楽器や舞台進行の約束事「型」、登場人物の表現方法、組踊の概要について解説者がわかりやすく紹介いたします。 若衆踊り「若衆ぜい」は、元服前の少年が「ぜい」という天下泰平を寿ぐ小道具(旗)を振りながら舞う華やかな作品です。雑踊り「浜千鳥」は、琉球独特な手ぶり「こねり手」、身ぶり「ドゥーブイ」が、ふんだんに盛り込まれた女踊りで、帯を用いずに着付ける「ウシンチー」等、分かりやすい琉球独自の表現を用いて、子どもの意識を引き込む事を意識します。 休憩(10 分) 第2部　組踊「執心鐘入」(45分) 組踊「執心鐘入」は、1719年に初演された組踊の初作品です。 道成寺説話の系譜にある「道成寺もの」の一つ。琉球独自の人物場面設定になっており、道成寺説話の広がりを示す貴重な作品と言えます。
演目選択理由	第1部　琉球舞踊は、組踊とならんで重要無形文化財に指定されており、組踊の表現の基礎となるものである。琉球の音楽や舞踊所作を知っていただく事で、現代の音楽や踊りのルーツとなるものを、子どもには自ら見つけて、感じて頂きたい。 琉球舞踊作品の中でも代表的な2曲を、鑑賞していただく。 第2部 組踊「執心鐘入」は内容の展開が早く、現代の音楽や演劇のスピード感に慣れた子供にとっても、飽きさせない構成となっている。後半は般若面をかけた鬼女が登場するなど、インパクトもあり、見どころ満載な作品である。
児童・生徒の共演，参加又は体験の形態	ワークショップでは、琉球舞踊を実際に体験していただき、沖縄の古典芸能に直に触れていただく。中でも特徴的な、「手踊り」という、手のみで行う、独自の舞踊表現を体験していただく。 演目は「浜千鳥」をとりあげ、手ぶり「こねり手」、身ぶり「ドゥーブイ」を、見本演舞で見ていただき、実際に手ぶり身ぶりの練習をおこない、三線の生演奏にあわせて踊る。本公演では、ワークショップで学んだ「浜千鳥」を鑑賞していただく。

出　　演　　者	立方7名・地謡6名 (出演予定者)宮城茂雄・親泊邦彦・平田智之・宇座仁一・田口博章・玉城匠・大浜暢明 仲村渠達也・仲田知弘・下地健士・宇保朝輝・森田夏子・金城盛松		
公演出演予定者数 (1公演あたり)	出 演 者: 13 名 ス タ ッ フ: 4 名 合　　計: 17 名	機 材 等 運搬方法	積載量　0.7 t 車 長　4.8　m 台 数　1　台

【公演団体名　　】

<table>
<tr><td>公演に当たっての会場条件</td><td colspan="2">実施条件等確認書①をご確認ください。</td></tr>
<tr><td>会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安</td><td colspan="2">前日仕込み(有 ・ ㊡) 会場設営の所要時間(　　2　時間程度)
<table><tr><td>到着</td><td>仕込み</td><td>本公演</td><td>内休憩</td><td>撤去</td><td>退出</td></tr><tr><td>10 時</td><td>10 時～ 12 時</td><td>13 時～ 15 時</td><td>10 分</td><td>15 時～16 時</td><td>16 時</td></tr></table>※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時 30 分からの概ね2時限分程度です。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">児童・生徒の参加可能人数</td><td>ワークショップ</td><td>制限はありません。</td></tr>
<tr><td>本公演</td><td>制限はありません。</td></tr>
<tr><td>ワークショップ実施形態及び内容</td><td colspan="2">全員を対象とした解説と体験
① 沖縄の古典芸能について短く説明 ②舞踊の見本演舞
② 舞踊の所作「こねり手」「ドゥーブイ」の体験 ④三線の楽器説明
⑤三線の演奏に合わせて「浜千鳥」の1番を踊る。</td></tr>
<tr><td>ワークショップ実施形態の意図</td><td colspan="2">沖縄の古典芸能は、日本における様々な文化のルーツとなっているものの、
現代人にはなじみのないジャンルである事から、先ずは、沖縄の歴史や古典芸能について、分かりやすく説明する。体験では、実際に立ち上がって演舞をしていただくことで、琉球舞踊や組踊のリズム感を、身体表現を通して、体感していただく。
また、三線の楽器説明や、三線の生演奏で踊る事で、本公演の内容にも関心と期待を持っていただけるよう、工夫を凝らす。</td></tr>
<tr><td>特別支援学校での実施における工夫点</td><td colspan="2">基本的には一般校と同じプログラムを想定。
立ち上がらずに出来る舞踊体験(特に、琉球舞踊の「手踊り」)など、身体的にハンディキャップのある方にも問題なく体験いただける内容となっている。状況に応じて、
先生方と相談しながら、それぞれの出来る範囲で参加してもらえるように工夫する。</td></tr>
<tr><td>実施可能時期</td><td colspan="2">実施可能時期スケジュール表をご確認ください。</td></tr>
</table>

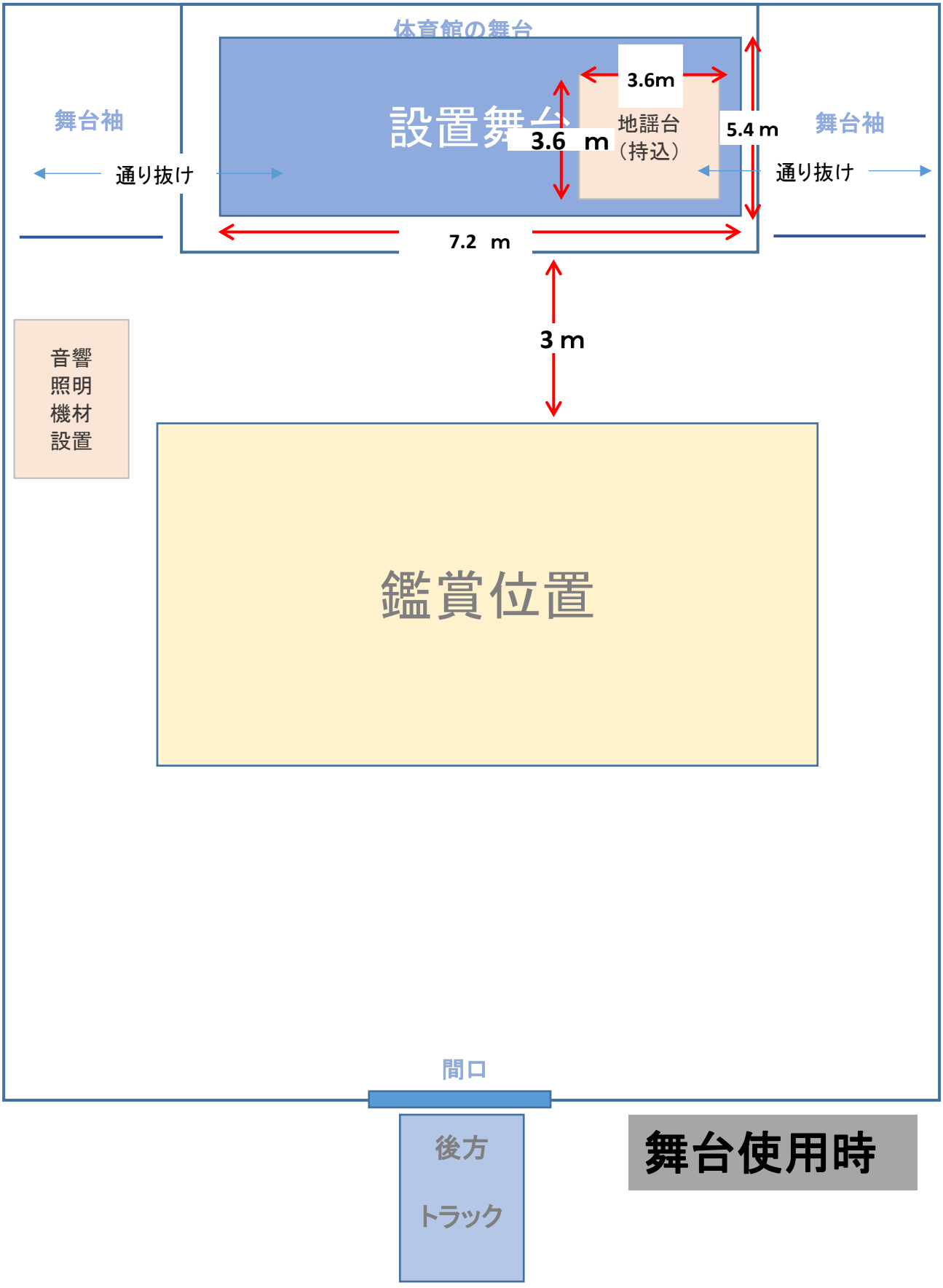
【令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	920	分野	伝統芸能	種目	歌舞伎・能楽	ブロック		区分	A区分
公演団体名	組踊伝承の会				制作団体名	株式会社　東京コンサーツ			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等							
控室について	可	必要数＊	3室	条件	着替えに使用しますので、カーテンか目張りがございますと幸いです。				
搬入について	可	来校する車両の大きさと台数＊			中型バス　1台		バン　1台		
	可	来校する車両の内，横づけが必要な車両の大きさ			バン				
	可	搬入車両の横づけの要否＊			不要				
	可	横づけができない場合の搬入可能距離＊			問わない				
	可	搬入経路の最低条件			大型乗用車が一台停められるスペースと、搬入経路に屋根があること。（仮説でも可）				
		理由			楽器、舞台道具搬入のため				
	可	設置階の制限＊			問わない				
	可	搬入間口について 単位：メートル	幅	2m		高さ	2m		
WSについて	可	参加可能人数		100名程度					
	可	学年の指定の有無＊		なし	指定学年＊		なし		
	可	所要時間の目安 単位：分		90分程度					
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間		※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安を御参照ください。					
	可	鑑賞可能人数		特に制限なし					
	可	舞台設置場所＊		ステージ上への設置・フロアへの設置ともに対応可能					
	可	舞台設置に必要な広さ 単位：メートル	幅	7.2m	奥行	5.4m	高さ	指定なし	
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保＊	要					
	可		舞台袖スペースの条件＊	袖になるべく荷物道具が無いこと					
	可		緞帳＊	不要		バトン＊	要		
	可	遮光(暗幕等)の要否＊		不要	理由				
	可	ピアノの調律・移動の要否	指定位置へのピアノの移動＊	不要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。				
	可		ピアノの事前調律＊	不要					
	可	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況＊	問わない					
	可	公演に必要な電源容量		50A	※主幹電源の必要容量				
	その他特記事項								
	可	来校するバスは、公演中、留め置きできることが望ましいです。							
	可	バトンは、紅型という布を垂らすために使用します。無い場合は、構いません。							
	可	袖があるステージ上の上演が望ましいです。ステージとフロアの併用も可能です。							

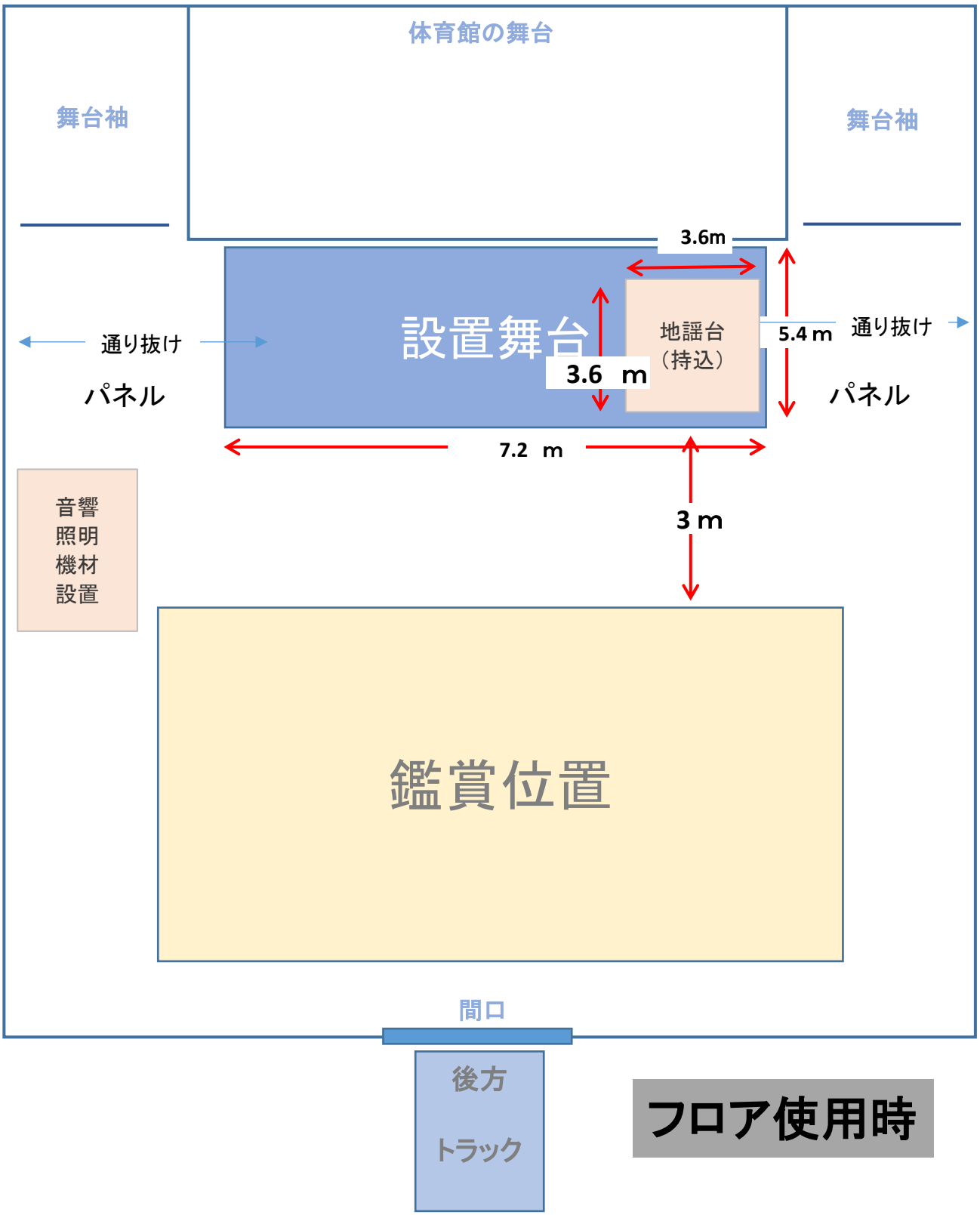
会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	2 m	高さ	2 m
搬入車両の横づけの要否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		問わない		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	2 m	高さ	2 m
搬入車両の横づけの要否	要			
横づけができない場合の搬入可能距離	問わない			

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

Ⅵ 令和3年度「文化芸術による子供育成総合事業出演希望調書(実演芸術)

分野, 種目(該当する**種目**に○を付してください。)

分野	種目
【音楽】	合唱, オーケストラ等, 音楽劇
【演劇】	児童劇, 演劇, ミュージカル
【舞踊】	バレエ, 現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸

申請する区分に, ○を付してください。　　A区分のみ ・ A区分とB区分の両方 ・ C 区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)　　あ り ・ な し

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)
(1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能
(2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能
(3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
(4) その他(　　)

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	とくていひえいりかつどうほうじんでんとうげいのうこうりゅうねっとわーく 特定非営利活動法人伝統芸能交流ネットワーク		
代表者職・氏名	理事長　中坪眞		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒249-0005 神奈川県逗子市桜山 8-16-46		
電話番号	046-871-9609	FAX番号	
ふりがな 公演団体名	はちおうじくるまにんぎょう　にしかわこりゅうざ 八王子車人形　西川古柳座		
代表者職・氏名	五代目家元　西川古柳		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒192-0054 東京都八王子市恩方町 1556 高尾駅北口からバス「恩方車庫行き」又は「宝生寺団地行き」途中「河原宿大橋」下車 徒歩約 10 分		
制作団体設立年月	平成 16 年　11 月		
制作団体組織	役職員	団体構成員及び加入条件等	
	代表理事　中坪眞 **理事　青木祐太郎** **理事　佐々木宏一** **理事　塩入博仁**		
事務体制の担当	専任 ・ 他の業務と兼任	本事業担当者名	**中坪眞**
経理処理等の監査担当の有無	有 ・ 無	経理責任者名	**幾井麻由美**

制作団体沿革	昭和 43 年から伝統芸能の一般公演をしたのち、昭和 47 年から、全国の中高生を対象に日本の伝統芸能芸術鑑賞会を開始。昭和 55 年小学校、子ども劇場、児童劇場、児童館などで小学生を対象にさらにその裾野を広げ、わんぱく寄席、学校寄席など伝統芸能で多く実績を残す。狂言鑑賞会では、和泉流、大蔵流諸家を中心に学校公演を行う。 平成 16 年 11 月 1 日 特定非営利活動法人伝統芸能交流ネットワーク　内閣府にて認証
学校等における公演実績	沿革欄に記入したとおり、長年にわたって、学校での公演を行ってきており、 文化庁事業としては下記の実績 平成 19 年度「本物の舞台芸術体験事業」 平成 20 年度「本物の舞台芸術体験事業」 平成 21 年度「本物の舞台芸術体験事業」 平成 22 年度「本物の舞台芸術体験事業」 平成 23 年度「次代を担う子どもの文化芸術体験事業」 八王子市内の小中学校 福島県二本松市中学校 福島県大熊町中学校ほか
特別支援学校における公演実績	横須賀ろう学校　、滋賀県草津特別支援学校

参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	有 ・ 無
		申請する演目の DVD または WEB 公開資料	有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:
	A の提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料	有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:

公 演 ・ ワークショップの内 容　　**【 公演団体名　八王子車人形 】**

対　　象	小学生（ 低学年 ・中学年 ・ 高学年 ）・ 中 学 生
企画名	八王子車人形
本公演演目 原作／作曲 脚　　本 演出／振付	❶公演を祝って『二人三番叟』 ❷八王子車人形ってなんだろう 八王子車人形教室 生徒共演:素浄瑠璃『義経千本桜』より 八王子車人形『立ち回り・つけ打ち』 義太夫『語り』 休憩(舞台転換) ❸ 作:竹田小出雲・平松半二など 『日高川入相花王−渡し場の段−』 −安珍清姫のお話−

公演時間（　90　分）

著作権	○	制作団体が所有		制作団体以外が所有する事項が含まれる		(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾の有無

演　目　概　要

❶公演を祝って『二人三番叟』

三番叟は歌舞伎、能狂言、そして文楽など、人形芝居でプログラムの最初に演じられます。お祝い事や、舞台の無事、豊作豊漁を祈ったり、神事として演じられたりします。派手な衣装で重々しく、時にはコミカルに演じます。人形が演じるとこんなにも可愛らしく、そして人形でなければできない仕草もあります。義太夫節が流れ、華麗な衣装に、烏帽子、手には鈴を持ち、上手、下手から登場、舞台いっぱいに踊ります。

❷八王子車人形ってなんだろう～解説と児童・生徒による発表～

八王子車人形と義太夫節を初めてみる方にもわかりやすく実演を交えて解説。
児童生徒 2 名ほどに舞台へあがっていただき車人形の仕組みを体験していただきます。

児童生徒発表：『義経千本桜（よしつねせんぼんざくら）』より

事前ワークショップで練習した、素浄瑠璃『義経千本桜』の一節を代表の児童生徒達が発表します。
浄瑠璃を語る児童・生徒が「床」（舞台）に師匠を中に左右に座り、師匠の語りに合わせて語ります。その浄瑠璃の語りにあわせて、車人形をつかう児童・生徒が、綺麗な型で力強く立ち回ります。
一方舞台袖では「つけ打ち」担当の児童生徒が（つけ板）に力強く打ち立ち回り（チャンバラ）を盛り上げて、みんなで一つの舞台を創りあげます。

❸『日高川入相花王（ひだかがわいりあいざくら）－渡し場の段（わたしばだん）－』

－あらすじ－

日本で有名な物語「安珍清姫」を人形で演じた作品の1つです。
紀伊の国（現在の和歌山県）の豪族真砂庄司（まさごしょうじ）の一人娘・清姫は、山伏安珍に一目で恋心を抱く。親の許しを得て会う約束の日、安珍は現れない。
安珍の心変わりを知った清姫は逃げた先の道成寺への怨念を募らせて追いかける。
日高川まで行き着いたが船頭が船を出してくれない。
清姫はますます恨みに駆られて、泳いで渡ろうと川に飛び込むが….

<table>
<tr><td>演目選択理由</td><td colspan="3">

・本物の伝統芸能を体験してもらい、日本の伝統芸能の深さを知ってもらう。
日本は世界的にも文楽、淡路人形、阿波人形など日本独特の3人遣いの人形芝居や、一人使いの人形の傑作八王子車人形が、そして現代人形として棒使い、マリオネットなどがあります。日本の伝統芸能の深さを知るきっかけとして、子ども達に本物の感動を作るために選択しました。

・江戸時代のハイテク人形から工夫や面白さを感じてほしい
八王子車人形は江戸時代の後期に作られた人形です。文楽と同じ大きさのかしらと人形の足を、箱車に腰かけて１人で演じ、舞台を自由自在に動き廻ることができます。世界的にも類を見ない優れたアイディアと工夫を実際に鑑賞し、体験することで八王子車人形の面白さを感じ、将来子ども達が何かを作る際の閃きや工夫の一助になってほしいと考え選択しました。

</td></tr>
<tr><td>児童・生徒の共演，参加又は体験の形態</td><td colspan="3">

・ワークショップ・本公演
・義経千本桜（車人形・義太夫・つけ打ち） <u>各 6名ほど</u>
児童生徒が義太夫の語り・立ち回り・つけ打ちを体験します。
義太夫の発声方法や、車人形の操り方、つけ打ちによる舞台演出をそれぞれ出演者の指導のもと学びます。児童生徒と義太夫の語りに合わせて、児童生徒が車人形で立ち回り・つけ打ちを行います。

・日高川入相花王での共演
代表児童生徒 10 名ほどに日高川入相花王の見せ場である清姫が大蛇に変身するや、（ガブ）と言う一瞬で綺麗なお姫様が鬼に変身、大変マジック的な手法が有ります。清姫が蛇体に変身波高い日高川を泳ぎ対岸に渡ろうとする時荒れ狂う大浪を児童生徒が上手下手に別れ、波幕を力一杯振り大波の場面を作る、また大蛇が波をきって進むところも、児童生徒が演じる。荒れ狂う日高川の波を表現したり、大蛇となり日高川を泳ぐ清姫の胴を人形師と共に操る役をお手伝いしていただきます。

</td></tr>
<tr><td>出　演　者</td><td colspan="3">人形役者－西川古柳　西川柳時　西川柳車
西川柳桂　西川柳起　西川柳玉ほか

義太夫－　竹本越孝 ほか３名</td></tr>
<tr><td>公演出演予定者数
（1公演あたり）</td><td>出 演 者:　10　名
<u>ス タ ッ フ:　4　名</u>
合　　計:　14　名</td><td>機 材 等
運搬方法</td><td>積載量　2.5　t
車 長　　m
台 数　3　台</td></tr>
</table>

【 公演団体名　八王子車人形 】

公演に当たっての会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。
会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安	前日仕込み(有) 会場設営の所要時間(　3　時間程度)

到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
7 時	7 時－11 時	13 時 30 分～ 15 時	15 分	15 時～17 時	17 時

※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時 30 分からの概ね2時限分程度です。

児童・生徒の参加可能人数	ワークショップ	25～30 名ほど
	本公演	全員参加(観劇)

ワークショップ実施形態及び内容

★八王子車人形ってなんだろう

八王子車人形の仕組みや工夫・実演を交えてわかりやすく解説します。
車人形は 1 人で箱車に乗って演じるもので、
実際に児童生徒にも箱車に乗って体験していただきます。
箱車を使った人形芝居は世界にも類を見ない工夫が詰まったもので
実際に触れることで伝統芸能の面白さを学べます。

★車人形を分解してみよう！

代表児童生徒に車人形を分解、組み立てを行ってもらいます。
組み立てたあと、人形遣いといっしょに人形を動かします。
随所に江戸時代の日本人の工夫が凝らされています

人形の頭（かしら）の仕掛けは、目、口、眉毛が動き、角が出て鬼女に変身したりと子どもの興味をひきます。

★児童生徒発表の練習：『義経千本桜(よしつねせんぼんざくら)』より

	人形浄瑠璃の代表作品の一つである『義経千本桜』を 児童生徒が車人形役、義太夫役、つけ打ち役にそれぞれにわかれて 力を合わせて一つの作品を作り上げます。 A 班−八王子車人形を遣った立ち回り役 つけ打ち役 車人形を使って義経千本桜の動きに挑戦。 つけ打ちは車人形の動きをみながら、 つけ打ちは効果音の役目です。 車人形で立ち回りを行います。 立ち回りにあわせてつけ打ちがつけをうちます B 班-義太夫役 竹本越孝師匠を真ん中に左右に児童生徒数人が座り発声方法や、 三味線との合わせかたを学びます。 義太夫節の種類、発声方法やその役目まで楽しくわかりやすく解説いたします。 独特な発声方法と語りを体験していただき、その後『義経千本桜』の 一シーンを本番の発表に向けて語る練習をしていただきます。
ワークショップ 実施形態の意図	**・人形・義太夫を実際に操り・語ることでその面白さを体験してほしい。** 普段なかなか触る機会が無い操り人形や触れる機会の少ない義太夫節を、遊び感覚で体験していただくことで児童生徒により興味や関心を持ってもらいたいと考えています。きっかけを作ることで車人形の仕組みやデザインの面白さ、人形を 1 人で操る工夫や義太夫節で場面を作る楽しさなどを体験してもらいたい。車人形の動かし方や、舞台演出のつけ打ち・義太夫の発声方法を学びます。 **・皆で一つの作品を創り上げることで協調性を養うことができる** 人形浄瑠璃は、一人で演じるのではなく、義太夫役、八王子役、つけ打ち役それぞれが協力し合うことで一つの作品が完成します。 相手の発声のタイミング、人形の動きなどを見ながらお互いの息をあわせることが大切になってきます。 息を合わせて、みんなで一つの舞台を作ることで、協調性や相手への気配りなども体験しながら学んでもらいたい。 **・古典を学び、基本を体験できる。** 八王子車人形の最大特色は、三輪の箱車に腰を掛けた状態で、足でキックをしつつ前後左右に自在に動くところにあります、直接人形の足が舞台面を踏むことにより、人形が力強く演技をする、世界数多くの人形の中での最大特色です、 また人形と他ジャンルの芸能、例えばバレーと車人形が同じ舞台で踊る、ガリバー旅行記のように、人間と人形の共演など、他の人形では表せないおもしろさがあります。現代ではロボットとアナログの八王子車人形のコラボレーションなども行っており、古典の枠に縛られない自由な発想ができるのが特徴です。

特別支援学校での実施における工夫点	学校の事情により先生と綿密に連絡を取り合って合わせるように致します。
実施可能時期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。

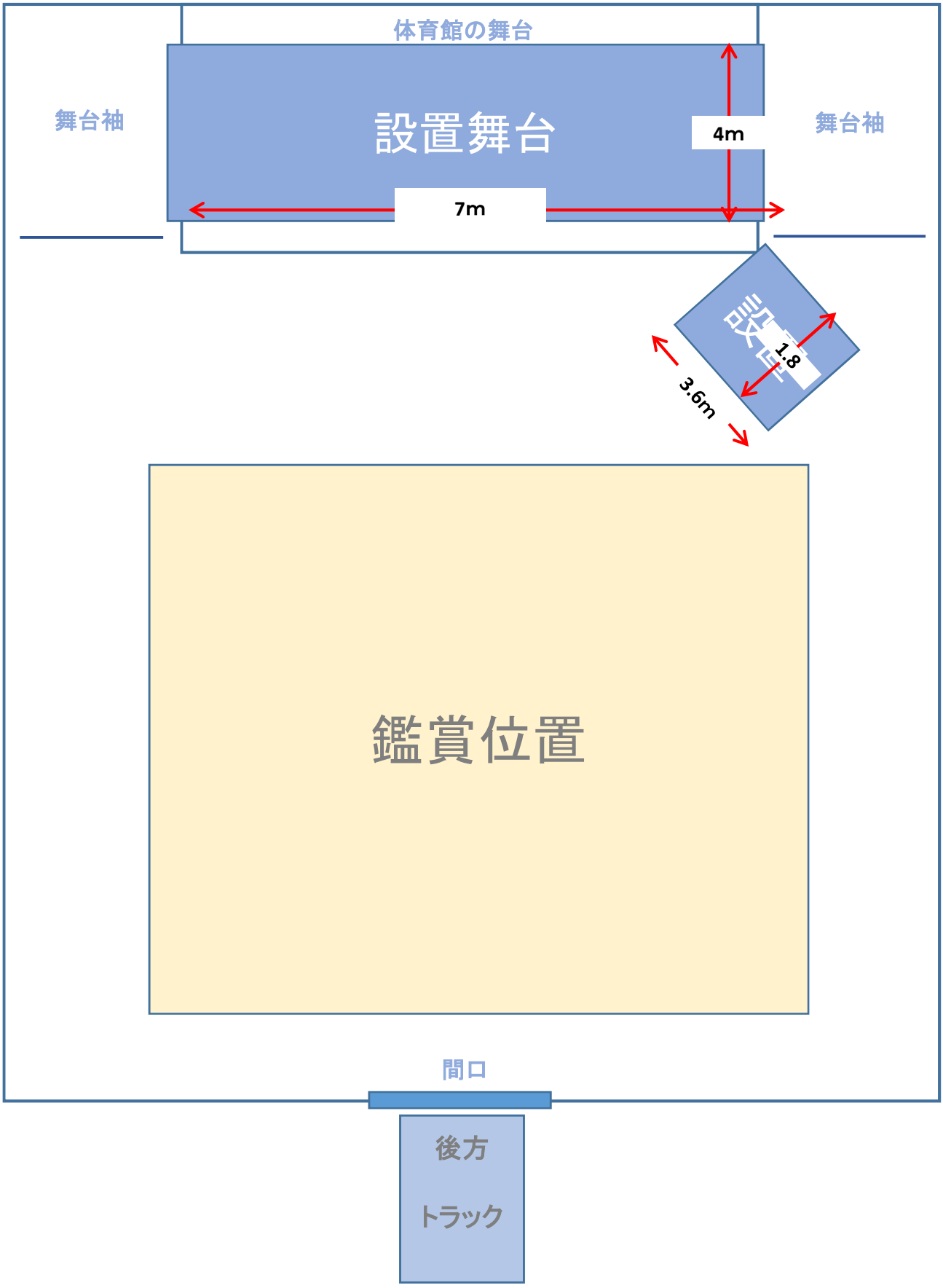
【令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	1005	分野	伝統芸能	種目	人形浄瑠璃	ブロック		区分	A区分
公演団体名	八王子車人形　西川古柳座				制作団体名	特定非営利活動法人　伝統芸能交流ネットワーク			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等							
控室について	可	必要数＊	2室	条件	八王子車人形　と　義太夫で部屋を分けるので2部屋希望です。				
搬入について	可	来校する車両の大きさと台数＊			2tトラック　1台		バン　2台		
	可	来校する車両の内，横づけが必要な車両の大きさ			2tトラック				
	可	搬入車両の横づけの要否＊			要				
	可	横づけができない場合の搬入可能距離＊			10m以内				
	可	搬入経路の最低条件			・できるだけ階段のない経路が望ましい。 ・屋根のある経路が望ましい。				
		理由							
	可	設置階の制限＊			エレベーターの設置等があれば2階以上も可				
	可	搬入間口について 単位：メートル	幅		問わない（体育館のドア扉があれば可能）	高さ	2m		
WSについて	可	参加可能人数			30名ほど				
	可	学年の指定の有無＊			あり	指定学年＊	高学年		
	可	所要時間の目安 単位：分			90分				
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間			※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安を御参照ください。				
	可	鑑賞可能人数			700名前後				
	可	舞台設置場所＊			ステージ上と上手床				
	可	舞台設置に必要な広さ 単位：メートル	幅	7m	奥行	4m	高さ	3m	
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保＊		要				
	可		舞台袖スペースの条件＊		袖に荷物がない状態				
	可		緞帳＊	要	バトン＊	要			
	可	遮光(暗幕等)の要否＊		要	理由	演出に使用するため			
	可	ピアノの調律・移動の要否	指定位置へのピアノの移動＊		要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。			
	―		ピアノの事前調律＊		不要				
	可	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況＊		格納されていれば可				
	可	公演に必要な電源容量		60A	※主幹電源の必要容量				
	その他特記事項								

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	問わない(体育館のドア扉があれば可能)	高さ	2m
搬入車両の横づけの要否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		10mほど		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

日高川入相花王

安珍 清姫

真那古庄司館

熊野詣の
山伏に身をやつし
敵から逃げまどう安珍…

途中宿をかりた
真那古庄司の館の
一人娘 清姫が
安珍に ひとめぼれ…

すてきっ

実は
桜木親王
という
偉い人なんだぞ!

こ…こちらっ
おまえ
こんな人に
恋れるんじゃない
もっといいのを
さがしてやる

真那古庄司

ほんとは
私が許嫁
なのよ~

おだ巻姫

おねがい
私と
結婚して
ちょーだい

あきらめ
きれない
清姫は……

なんで
こうなるの~~

清姫から逃れるため
その夜こっそりと
館を抜け出す安珍

もてる
男は
つらいなー

う~ん
追っかけて
きたら
どうしよう

私の
ことを
まかれたら
黙ってて
ぜったいだヨ

はいおだちん

天田堤

草踏み分けて
清姫が
天田堤に
さしかかる

安珍さま~~
安珍さま~~

あっちかな
こっちかな~

おっ
いい女だ
ねえ
安珍なぞ
やめなよ

オレの方が
いい男

なんまいだー
なんまいだー
日高川で
死んだことに
なってるよ~~
なんまいだー

死ぬまで追っかけて
やるう

しくしく

日高川渡し場

ここは紀ノ國 日高川
清き流れも
清姫が

ひえ〜〜追っかけてきた〜

ここを渡れば道成寺だわ

すいません渡してくださーい

おっあんた男を追っかけてきた女だな

金をもらったからおまえを渡すわけにはいかないよ〜〜ん すまねえな

ガーン

もう死んでやるう

バサッ

ぎょぎょう ぎょぎょう

えいっ

日高川へと身を投げる清姫……

道成寺鐘楼

あ〜〜死のうと思ったのに大蛇になった〜〜

このまま道成寺へ行ってやるう

なんだこいつ

たすけてくださーい

しかたない助けてやろう

鐘の中に身を隠せば大丈夫!!

この鐘の中に安珍が いそうだな〜〜

焼き殺してやるう〜〜

ところが 大蛇となった清姫は
道成寺まで 安珍を追って……

げに恐ろしきは女の執念…
なんまいだー
なんまいだー

ひえええ〜〜あついよぉ

よかった ホーとんで…

Ⅵ 令和3年度「文化芸術による子供育成総合事業出演希望調書(実演芸術)

分野，種目（該当する**種目**に○を付してください。）

分野	種目
【音楽】	合唱，オーケストラ等，音楽劇
【演劇】	児童劇，演劇，ミュージカル
【舞踊】	バレエ，現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽，人形浄瑠璃，邦楽，邦舞，演芸

申請する区分に，○を付してください。　　A区分のみ ・ A区分とB区分の両方 ・ C 区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)　　あ り ・ な し

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)
(1) 公演の実施時期が重複しても，複数の企画を実施可能
(2) 公演の実施時期が重複しなければ，複数の企画を実施可能
(3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
(4) その他(　　)

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	かぶしきがいしゃ　とうきょうこんさーつ 株式会社　東京コンサーツ		
代表者職・氏名	代表取締役　浅野　紀子		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒169-0051　東京都新宿区西早稲田 2-3-18 AVACO ビル 2F (最寄り駅＝東京メトロ東西線「早稲田」駅)		
電話番号	03-3200-9755	ＦＡＸ番号	03-3200-9882
ふりがな 公演団体名	いっぱんしゃだんほうじん　れいがくしゃ 一般社団法人　伶楽舎		
代表者職・氏名	代表理事八百谷啓人		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒160-0012　東京都新宿区南元町 19-2　千日谷会堂内 (最寄り駅＝JR 総武線「信濃町」駅)		
制作団体 設立年月	1969 年　　3 月		
制作団体 組織	役職員 代表取締役社長:浅野紀子 取締役:久保木英紀 相談役:垣ヶ原靖博 監査役:尚邦男	団体構成員及び加入条件等 スタッフ:一石鉄哉、斉藤智華子、水町　香、浅野剛、伊藤あみか、山崎有香、鬮目幸司、西村聡美、村石政昭	
事務体制の担当	専任 ・ 他の業務と兼任	本事業担当者名	山崎　有香
経理処理等の 監査担当の有無	有 ・ 無	経理責任者名	村石政昭

制作団体沿革	昭和 44 年創立。以後、作曲家・音楽家のマネジメント・演奏会の企画制作を行う。 **歴代の所属アーティスト**:武満徹、石井眞木、松村禎三、三善晃(以上作曲)、岩城宏之、若杉弘(以上指揮) 他 **現在の所属アーティスト**:湯浅譲二、一柳慧、池辺晋一郎、新実徳英、猿谷紀郎、権代敦彦、望月京、杉山洋一、原田敬子、金子仁美、伊左治直、岸野末利加、坂東祐大、藪田翔一(以上作曲家)、伶楽舎(雅楽)、松居直美(オルガン)、篠﨑史子／木村茉莉／篠﨑和子(ハープ)、青柳いづみこ(ピアノ)、安江佐和子(打楽器)、伊藤亜美(ヴァイオリン)、山澤慧(チェロ)、藤元高輝(ギター)、松井慶太／伊藤翔／キハラ良尚(指揮)、吉村七重(箏)、俵万智(歌人)、堤春恵(劇作家)、東京シンフォニエッタ(室内アンサンブル)他 **制作公演**:サントリーホールサマーフェスティバル(1988～)、東日本鉄道文化財団主催駅コンサート、旧奏楽堂日本歌曲コンクール、個人のリサイタル等		
学校等における公演実績	本事業以外における伶楽舎の実績 **令和 2 年度(予定)**：大田区立志茂田小学校、新宿区立大久保小学校 **平成 31 年度**：東邦音楽大学附属東邦中学校・高等学校、東久留米市立第二小学校、青梅市立成木小学校、東星学園中学校、青ヶ島村立青ヶ島中学校、北区立稲付中学校、北区立浮間中学校、北区立十条富士見中学校 、板橋区立桜川中学校、板橋区立上板橋第三中学校　**平成 30 年度**：墨田区立中和小学校、杉並区立松渓中学校、荒川区立赤土小学校、四谷第六小学校、あきる野市立御堂中学校、荒川区立第三瑞光小学校、新宿区立西新宿小学校、あきる野市立増戸中学校、練馬区立北町西小学校 他　**平成 29 年度**：大宮開成中学高等学校(管絃、舞楽による「雅楽演奏会」)、目黒区立下目黒小学校、板橋区志村小学校、西東京市谷戸小学校、荒川区立大門小学校、青梅市立河辺小学校、中野区立鷺宮小学校、学芸大附属小学校、松木小学校、成瀬台中学校等、中野本郷小学校、小岩小学校、昭和音楽大学、福島市第三小学校　**平成 28 年度**：江戸川区立東小岩小学校、練馬区立北町小学校、東大和市立第一中学校他 14 校　**平成 27 年度**：北区清水小学校、さいたま市三橋小学校　**平成 26 年度**：北区王子第三小学校　**平成 25 年度以前**：北区滝野川第七小学校、文京区指ヶ谷小学校、トキワ松学園中・高等学校、日野市立大坂中学校、横浜女子中高等学校、江戸川女子中高等学校、他		
特別支援学校における公演実績	本事業における伶楽舎の実績 **令和 2 年度(予定)：コロナの為中止** **平成 31 年度：**香川県立善通寺養護学校　**平成 30 年度：**島根県立益田養護学校 **平成 29 年度**：港区港南中学校（特別支援学級）**平成 27 年度**：北海道八雲養護学校、北海道白糠養護学校、北海道旭川養護学校、**平成 24 年度**：大阪府立刀根山支援学校　**平成 22 年度**：福井県立福井東養護学校 本事業以外における実績　**平成 31 年度(予定)**：東京都立臨海青海特別支援学校		
参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	(有)　・　無
		申請する演目の DVD または WEB 公開資料	(有)　・　無
		※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:
	A の提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料	有　・　無
		※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:

公 演 ・ ワークショップの内 容　　**【公演団体名　一般社団法人 伶楽舎 】**

対　　象	小学生（低学年 ・ 中学年 ・ 高学年）　・　中 学 生
企画名	「伶楽舎 子どものための雅楽コンサート」
本公演演目 原作／作曲 脚　　本 演出／振付	■第１部 雅楽ってなあに？ 雅楽古典曲 管絃「平調音取」「越天楽」、「陪臚」（中学校のみ） 雅楽古典曲 舞楽「陵王」 各学校の校歌[雅楽編曲版]（小・中学校）、わらべうた（小学校のみ） ■第２部 日本昔ばなしと雅楽 小学校＝語り付き創作雅楽作品「ポン太と神鳴りさま」（芝祐靖作曲・脚本） 中学校＝語り付き創作雅楽作品「踊れ！つくも神～童子丸てんてこ舞の巻～」（伊左治直作曲・脚本） 公演時間（　90 分）
著作権	無 / 制作団体が所有 / 有 / 制作団体以外が所有する事項が含まれる / 有 / （制作団体以外が所有する事項が含まれる場合）許諾の有無
演 目 概 要	■第１部 雅楽ってなあに？（45 分） ①雅楽の楽器の音をきいてみよう（楽器紹介）②唱歌（しょうが）で「越天楽（えてんらく）」をうたってみよう③演奏をきいてみよう④舞楽をみよう⑤雅楽で他の曲もきいてみよう 以上の５つのコーナーを通して、日本の伝統音楽「雅楽」がどのようなものかを知ってもらいます。楽器の名前や特徴を覚え、雅楽の代表的な「越天楽」のメロディーを覚えます。雅楽の勉強は「唱歌」を歌うことから始める、という雅楽独特の習得法も知ってもらいます。豪華な装束や面をつけた舞楽の動きの特徴を覚えてもらいます。 ■休憩（5-10 分） ■第２部 日本昔ばなしと雅楽（30 分） 「ポン太と神鳴りさま」＝主人公が雲の上で雷さまに会う、というストーリー。 「踊れ！つくも神～童子丸てんてこ舞の巻～」＝古い楽器に呪文を唱えると妖怪なって大変な騒ぎに…。
演目選択理由	■第１部 管絃の「越天楽」は、最もよく知られた雅楽古典曲で、小中学校の教科書にも取り入れられていることから選曲。初めて雅楽を聴く人に一番に知ってもらいたい曲。中学校公演では「越天楽」以外の曲も知ってもらうため、「越天楽」との違いが分かりやすい「陪臚」（ばいろ）も取り上げる。現代と古典との距離感を少しでも縮め雅楽に親しみを感じてもらうため、また、雅楽楽器の可能性を知ってもらうため、子どもたちがよく知っている校歌を雅楽楽器で演奏する。舞楽は動きのある一人舞を選択。これまで「還城楽」「陵王」「胡飲酒」を上演しており、令和三年度は「陵王」を上演。 ■第２部 雅楽の様式化された曲調やテンポは、現代の子どもたちが日常接している音楽とはかなり異なっているため、長時間、古典だけを聴くのでは飽きてしまう。そこで、第２部では物語の展開を楽しみながら、知らず知らずのうちに雅楽の響きに親しむことができるように創られた特別な雅楽作品を上演。古典の響きをベースに、効果音の全てまで雅楽楽器で表現した本作品は、子どもだけでなく雅楽を初めて聴く大人（保護者）にも雅楽入門に適した作品。中学生の公演では、今回初めて伊左治直作曲の「踊れ！つくも神～童子丸てんてこ舞の巻～」を取り上げる。楽器そのものが登場人物となることで、興味や愛着をもってもらえることを考えたという伊左治氏自身の脚本によるが、子どもたちがこの作品を通して、雅楽に親しみを感じることを期待している。
児童・生徒の共演，参加又は体験の形態	●ワークショップでは、洋楽で使われる五線譜ではなく雅楽の縦書きの楽譜を見ながら、雅楽の楽器の伝統的な習得法である「唱歌」を、拍子を取りながら一緒に歌う。雅楽のリズムパターンや打ち方を知るために打楽器の打ち方を指導者の動作を真似て一緒に行う。舞楽の舞の振付の1つか2つを実際に身体を動かして覚え、舞楽の舞の特徴を知る。管楽器３種と打楽器３種を実際の楽器で体験する。 ●本公演では、ワークショップで学んだ「唱歌」を復習し、「越天楽」のメロディーをしっかり覚える。ワークショップで打楽器を体験した児童生徒の代表者が舞台にあがって、「越天楽」の演奏に参加する。わらべうたや校歌を雅楽楽器の伴奏で歌う。

<table>
<tr><td>出　　演　　者</td><td colspan="3">笙 3、篳篥 3、龍笛 3、琵琶 2、箏 2、鞨鼓、太鼓、鉦鼓、舞人、語り　 計 18 名
【出演予定メンバー】伊崎善之、石川 高、五月女愛、笹本武志、〆野護元、田口和美、田島和枝、谷内信一、田渕勝彦、角田眞美、東野珠実、中村華子、中村仁美、野田美香、平井裕子、三浦礼美、宮丸直子、村岡健一郎、國本淑恵</td></tr>
<tr><td>公演出演予定者数
（1公演あたり）</td><td>出 演 者:　18 名
ス タ ッ フ:　2 名
合　　計:　20 名</td><td>機 材 等
運搬方法</td><td>積載量 0.7 t
車 長 4.7 m
台 数 1 台</td></tr>
</table>

【公演団体名　　】

<table>
<tr><td>公演に当たっての会場条件</td><td>実施条件等確認書①をご確認ください。</td></tr>
<tr><td>会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安</td><td>前日仕込み(有 ・ (無))　会場設営の所要時間(　1.5～2 時間程度)
<table>
<tr><th>到着</th><th>仕込み</th><th>本公演</th><th>内休憩</th><th>撤去</th><th>退出</th></tr>
<tr><td>10 時</td><td>10 時～12 時</td><td>13 時～15 時</td><td>5-10 分</td><td>15 時～16 時</td><td>16 時</td></tr>
</table>
※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時 30 分からの概ね2時限分程度です。</td></tr>
<tr><td>児童・生徒の参加可能人数</td><td>ワークショップ：90 名程度(楽器体験可能人数は 100 名程度ですが相談に応じます)
本公演：制限はありません</td></tr>
<tr><td>ワークショップ実施形態及び内容</td><td>●全員を対象とした解説と体験　①雅楽の歴史を短く説明。楽器について説明する。②雅楽の学習の基本である「唱歌」のやり方を体験する。③打楽器の打ち方を指導者の動作を真似てやってみる。④舞の所作を体験する。
●グループに分かれての体験　⑤管楽器(笙・篳篥・龍笛)と打楽器(鞨鼓・太鼓・鉦鼓)のグループごとに楽器を体験する(楽器数に限りがあるため、体験できる人数は 100 名程度。ただし、他の児童生徒にも分かるように、皆に見せながら指導する)　⑥他の児童生徒の唱歌に合わせて、打楽器体験の代表者が打楽器を演奏する。</td></tr>
<tr><td>ワークショップ実施形態の意図</td><td>雅楽は、現代の子どもたちになじみのないジャンルであることから、まずは全員に向けて、雅楽の歴史や楽器の形・素材・響きについて説明する。情報量は小学校と中学校では多少異なるが、一方的な講義にならないよう、楽器の持ち方や演奏の仕方を説明する時には、子どもたちに真似をしてもらう。子どもたちが身体を動かす、声を出す、といった「動作」を説明の間に取り入れて、飽きさせない工夫をしている。楽器体験では、ただ音を出すのではなく、雅楽の作法も同時に教える。篳篥や龍笛は大人でも音を出すのが難しい楽器であるが、音が出た時の喜びを感じ、上手に演奏できるようになるまでには修練が必要であることも理解してもらいたい。</td></tr>
<tr><td>特別支援学校での実施における工夫点</td><td>基本的には一般校と同じプログラム。ただし、ワークショップの楽器体験では、子どもたちの状況に応じて、通常床に座って演奏する打楽器を子どもたちの高さまで持ち上げて叩いてもらう、などの工夫をしている。舞の体験も、先生と相談しながら、それぞれの状態でできる範囲で参加してもらっている。</td></tr>
<tr><td>実施可能時期</td><td>実施可能時期スケジュール表をご確認ください。</td></tr>
</table>

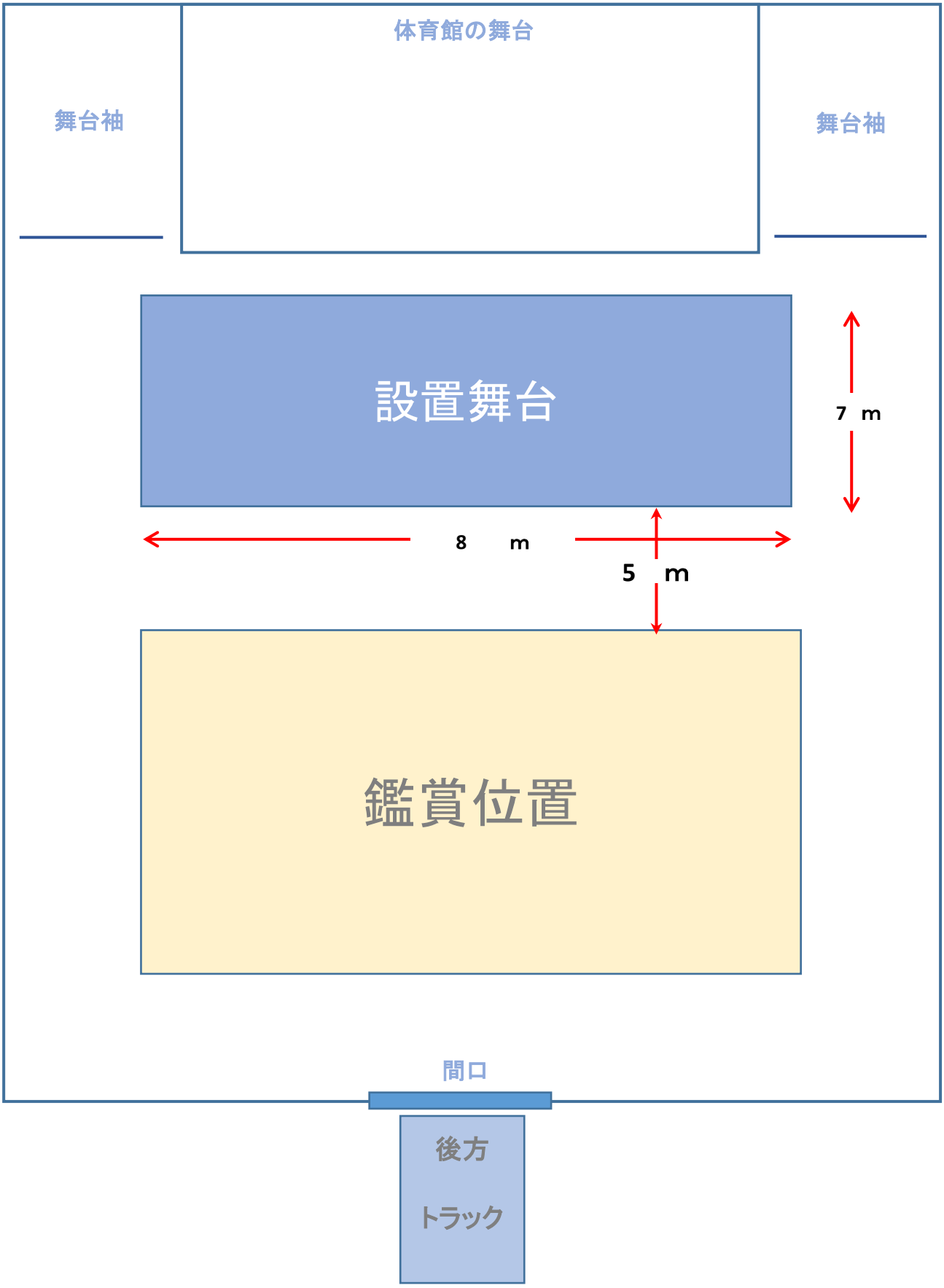
【令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	1117	分野	伝統芸能	種目	邦楽	ブロック		区分	A区分
公演団体名	一般社団法人　伶楽舎				制作団体名	株式会社　東京コンサーツ			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等							
控室について	可	必要数＊	3室	条件	着替え部屋のため、カーテンまたは目張りが必要です				
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数＊			大型バス　1台	バン　1台			
	可	来校する車両の内，横づけが必要な車両の大きさ			バン				
	可	搬入車両の横づけの要否＊			要				
	可	横づけができない場合の搬入可能距離＊			問わない				
	可	搬入経路の最低条件			大型乗用車が一台止められるスペースと、搬入経路に屋根があること。（仮設でも可）				
		理由			楽器搬入のため				
	可	設置階の制限＊			問わない				
	可	搬入間口について 単位：メートル	幅	2m	高さ	2m			
WSについて	可	参加可能人数		90名程度まで					
	可	学年の指定の有無＊		なし	指定学年＊	なし			
	可	所要時間の目安 単位：分		90分程度					
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間		※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安を御参照ください。					
	可	鑑賞可能人数		特に制限なし					
	可	舞台設置場所＊		ステージ上への設置・フロアへの設置ともに対応可能					
	可	舞台設置に必要な広さ 単位：メートル	幅	8m	奥行	7m	高さ	指定なし	
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保＊	要					
	可		舞台袖スペースの条件＊	左右合わせて、18名程が待機できるスペース					
	可		緞帳＊	不要	バトン＊	不要			
	可	遮光(暗幕等)の要否＊		不要	理由				
	可	ピアノの調律・移動の要否	指定位置へのピアノの移動＊	不要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。				
	可		ピアノの事前調律＊	不要					
	可	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況＊	問わない					
	可	公演に必要な電源容量		特に制限なし	※主幹電源の必要容量				
	その他特記事項								
	可	来校するバスは、公演中、留め置き出来る事が望ましい							
	可	控え室用の部屋は10名程度が入る広さならば、合計2部屋でも可能							

会場図面(表記単位:メートル)



搬入間口について	幅	2m	高さ	2m
搬入車両の横づけの要否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		問わない		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

●伶楽舎の紹介

伶楽舎は日本の伝統音楽「雅楽」の演奏と研究のために1985年に芝祐靖が創設した雅楽演奏団体です。創設以来、音楽監督を芝祐靖（1935-2019、平成29年度文化勲章受章）が務めました。現在約30名の演奏家たちが活動を行っています。伶楽舎は、昔から現在まで伝わる雅楽の古典曲以外にも、現代の作曲家が作曲した新しい雅楽作品や、長い年月の間に演奏法がわからなくなってしまった作品（廃絶曲）、また、正倉院に残されていた楽器を復元しての演奏など、古いものから新しいものまで、幅広く取り上げて演奏しています。日本を代表する作曲家・武満 徹 の雅楽作品「秋庭歌一具」の演奏では中島健蔵音楽賞 特別賞を受賞、そのCDは文化庁芸術祭レコード部門 優秀賞（平成14年度）を受賞。「秋庭歌一具」と「露台乱舞（芝祐靖 復曲・構成）」を演奏した「第13回雅楽演奏会」で2016年度佐治敬三賞受賞。他に、雅楽の古典曲や復元楽器の曲など多数CDに録音しています。また、伶楽舎の企画による自主演奏会では、新しい作品の初演や大曲の演奏などに積極的に取り組んでいるほか、解説を交えた親しみやすいコンサートや小 中 高校生を対象としたワークショップ、レクチャーコンサートなども行っています。国内各地の他、アメリカやヨーロッパなどからも招かれて何度も演奏しており、日本の雅楽を世界に広める役割を果たしています。

【令和2年度　文化芸術による子供育成総合事業―巡回公演事業― 出演者】

伊崎善之、岩亀裕子、國本淑恵、五月女愛、笹本武志、〆野護元、鈴木絵理、田口和美、田島和枝、谷内信一、田渕勝彦、角田眞美、東野珠実、中村華子、中村仁美、野田美香、平井裕子、三浦礼美、宮丸直子、村岡健一郎

●令和2年度「文化芸術による子供育成総合事業―巡回公演事業―」<邦楽公演> 雅楽 実施日程

実施日	実施校	合同開催校	プログラム
10月 7日（水）	延岡市立 浦城小学校	延岡市立南浦中学校 延岡市立熊野江小学校	A
10月14日（水）	鹿児島市立 郡山中学校		B
10月15日（木）	鹿児島市立 吉田南中学校		B
10月22日（木）	薩摩川内市立 隈之城小学校		A

国際音楽 の日

知ってますか? ～10月1日は「国際音楽の日」です～

1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることにしました。 日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。

令和2年度

文化芸術による子供育成総合事業 ―巡回公演事業―

雅楽「伶楽舎」

〈邦楽公演〉

「文化芸術による子供育成総合事業―巡回公演事業―」

我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。

事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。

文化庁

令和2年度

文化芸術による子供育成総合事業―巡回公演事業―

雅楽「伶楽舎」

＜邦楽公演＞

プログラム

第1部　雅楽ってなあに?

雅楽の楽器の音をきいてみよう

唱歌で「越天楽」をうたってみよう

演奏をきいてみよう ――「平調音取」「越天楽」、「陪臚」（プログラムBのみ）

舞楽をみよう ――「還城楽」

雅楽で他の曲もきいてみよう ――わらべうた（プログラムAのみ）

――――――――― 休憩 15分

第2部　日本昔ばなしと雅楽

ポン太と神鳴りさま［作曲・脚本＝芝 祐靖］（プログラムA）

カラ坊 風に乗る［作曲・脚本＝芝 祐靖］（プログラムB）

みなさんは「雅楽」をきいたことがありますか?

神社のお祭や結婚式のときにきいたことがある、という人もいるかもしれませんね。

「雅楽」は、千年以上もの長い間、ずっと日本に伝えられてきた音楽です。

もともとは5～9世紀ごろに中国や朝鮮半島から日本に伝えられた外国の音楽だったのですが、

しだいに日本に合うようにととのえられ、日本人が作った曲も加えられました。

平安時代の貴族たちは、雅楽を合奏するのが楽しみのひとつでした。

今でも宮中や神社、お寺の儀式に必要な音楽として大切に演奏されています。

みなさんの聞きなれた音楽とはずいぶん違うでしょうが、

ぜひ、ひとつひとつの楽器の個性的な響きと、

ゆったりとした時間の流れを感じながら、聞いてみてください。

第二部では、昔ばなしと雅楽をあわせた曲を演奏します。

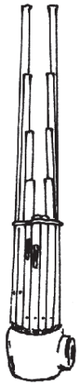
雅楽に親しんでもらえるように、特別に作った楽しい曲で、

面白いお話と、生き生きとした雅楽の表現を、

どうぞたっぷりお楽しみ下さい。

雅楽の楽器

1）笙



2）篳篥

3）龍笛

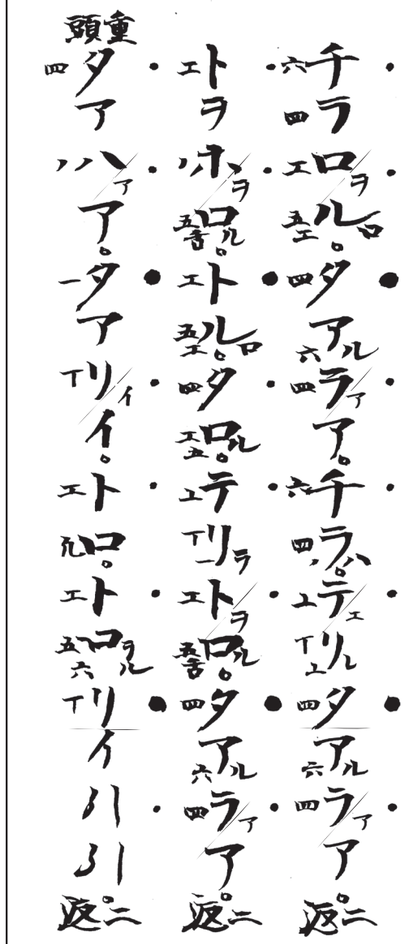
〈雅楽の楽譜〉

えてんらく　越天楽　（篳篥の唱歌）

小曲　早四拍子　末二拍子加　後度十二

はやよひょうし　すえにひょうしくわえ　ごどじゅうにに

ひょうしはちつ


頭重
四
六
四
六
四
六

Ⅵ 令和3年度「文化芸術による子供育成総合事業出演希望調書(実演芸術)

分野，種目（該当する**種目**に○を付してください。）

分野	種目
【音楽】	合唱，オーケストラ等，音楽劇
【演劇】	児童劇，演劇，ミュージカル
【舞踊】	バレエ，現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽，人形浄瑠璃，邦楽，邦舞，(演芸)

申請する区分に，○を付してください。　(A区分のみ)・ A区分とB区分の両方 ・ C 区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)　あ り ・(な し)

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)
(1) 公演の実施時期が重複しても，複数の企画を実施可能
(2) 公演の実施時期が重複しなければ，複数の企画を実施可能
(3) 提案したいずれか1企画のみ実施可能
(4) その他(　　)

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	こうえきしゃだんほうじんかみがたらくごきょうかい 公益社団法人上方落語協会		
代表者職・氏名	代表理事　浅田　晃一郎(芸名・笑福亭仁智)		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒530－0043　大阪市北区天満 4 丁目 12-7 (JR東西線「大阪天満宮駅」、大阪メトロ谷町線・堺筋線「南森町駅」)		
電話番号	06－6354－7727	ＦＡＸ番号	06－6354－4433
ふりがな 公演団体名	こうえきしゃだんほうじんかみがたらくごきょうかい 公益社団法人上方落語協会		
代表者職・氏名	代表理事　浅田　晃一郎(芸名・笑福亭仁智)		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒530－0043　大阪市北区天満 4 丁目 12-7 (JR東西線「大阪天満宮駅」、大阪メトロ谷町線・堺筋線「南森町駅」)		
制作団体設立年月	1957年4月任意団体として創立 2004年8月社団法人設立 2011年4月公益法人移行		
制作団体組織	役職員	団体構成員及び加入条件等	
	代表理事・笑福亭仁智 業務執行理事:桂米団治 理事・事務局長:大西智也、 他理事 24 名 監事:桂春若、他1名	○構成員:個人 267 名 ○加入条件:上方落語を業とする者、上方落語に付随する職業の者、上方落語以外の演芸家のいずれかで、理事会の承認を受けた者	
事務体制の担当	専任 ・(他の業務と兼任)	本事業担当者名	赤塚　彩賀
経理処理等の監査担当の有無	(有) ・ 無	経理責任者名	大西　智也

制作団体沿革	戦後、上方落語は滅んだと言われた時期を乗り越え、昭和３２年、三代目林家染丸を会長とし、任意団体として発足しました。若き日の上方落語四天王（笑福亭松鶴、桂米朝、桂小文枝、桂春団治）も参加しており、現在に至るまで、ほぼすべての上方の落語家が所属する団体として、上方落語の上演普及、後進の育成に努めています。組織としては平成１６年に社団法人化したのち、法制の改革に伴い、平成２３年に公益社団法人に移行いたしました。 平成１８年には上方落語家の悲願であった落語専門の劇場、定席「天満天神繁昌亭」の運営をスタートしました。毎日、上方落語を上演している場所として、多くの方にご来場いただき、上方落語を楽しんでいただいております。
学校等における公演実績	○個別の依頼による学校派遣公演（修学旅行来阪時、宿泊先への派遣含む） 令和元年 10 月連合立笠置中学校・上方落語体験講座 同　桑名市立益世小学校・修学旅行落語公演 11 月高知学芸中学校・上方落語鑑賞会 同　近畿大学附属小学校・芸術鑑賞落語会 ※その他、年間で 20～30 校での実績があります。 ○倉敷市文化振興財団主催　芸術家派遣事業への協力（平成 25 年度～） 倉敷市内小学校へ落語家を派遣し、落語鑑賞会の開催とともに、小噺やしぐさ、和楽器の体験・ワークショップを併せて実施しています。 ○大阪市伝統芸能（上方芸能）鑑賞会事業への協力（平成 28 年度～） 主に大阪市内小学生を対象に、定席「天満天神繁昌亭」において、落語鑑賞会を開催しています。また、希望者には舞台に上がってもらい、小噺やしぐさ、和楽器の体験・ワークショップを併せて実施しています。（参考資料・添付あり）
特別支援学校における公演実績	特別支援学校：実績なし 関連施設：社会福祉法人大阪自興会（障害者支援施設）にて平成8年より年1回の落語公演を毎年開催

参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	（有）・　無 No.1 大阪市鑑賞会事業 No.2 各種公演・記録写真
		申請する演目の DVD または WEB 公開資料	有　・（無）
		※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:
	A の提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料	有　・　無
		※公開資料有の場合 URL	
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:

公 演 ・ ワークショップの内 容　　**【公演団体名　公益社団法人上方落語協会】**

対　　象	小学生(低学年 ・ 中学年 ・ 高学年)　・　中 学 生
企画名	こどもらくご教室～落語のしくみがカンタンまるわかり～(仮称)
本公演演目 原 作 ／作 曲 脚　　本 演 出 ／振 付	演目:「寿限無」、「転失気」、「動物園」、「時うどん」、「七度狐」など 児童・生徒が情景を容易に想像し、楽しめる演目を想定。 原作:ほとんどの古典落語は原作者不明である。 脚本:本公演で演じられる古典落語は江戸時代から継承される口演台本があるが、必ずしも明文化されている訳ではなく、師匠、先輩からの口伝によることが多い。 演出:師匠、先輩から習ったものを基本に、それぞれの落語家が独自の演出を加える。 鑑賞者が限定されている本公演のような場合は、鑑賞者の理解度に応じた言い回しや、適切な表現の演出を加える。 ※実施校との協議により、本公演一日に集約する場合があります 公演時間(120 分)
著作権	制作団体が所有 ／ 制作団体以外が所有する事項が含まれる ／ (制作団体以外が所有する事項が含まれる場合)許諾の有無
演 目 概 要	上記演目のあらすじ 「寿限無」子供の幸せな成長を願う親が、教えられた縁起の良い名前全てをその子の名前としたため、成長後の日常生活で様々なハプニングを引き起こす。 「転失気」知ったかぶりの寺の住職に、小坊主がいたずら心で仕返しをする。 「動物園」死んだ人気者のトラの皮をかぶって、トラを演じる仕事にいった男が楽な仕事だと思っていたら、とんでもない結末に驚かされる。 「時うどん」うどんの代金をごまかすところを見た男が、翌日自分もやってみようと、寸分違わず同じようにやってみるが、失敗してしまう。 「七度狐」旅の道中、あやまって神の使いである狐を傷つけてしまい、狐のバチによって、怖い思いをするはめになってしまう。
演目選択理由	「寿限無」子供が主人公のため、子供にもなじみやすい。 「転失気」知ったかぶりで失敗する内容がわかりやすい。 「動物園」設定が奇抜で、動物の仕草をふんだんに盛り込み、見て楽しい。 「時うどん」商売人の様子をイメージしやすく、客とのやり取りが滑稽である。 「七度狐」旅の道中、神の使いである狐に悪さをしたため、バチをあてられるストーリーが分かり易い。上方落語特有のハメモノ（効果音）も入り陽気な演目。 ※本公演では鑑賞者の関心や理解度によって、上記以外の演目を選択する場合もあります
児童・生徒の共演，参加又は体験の形態	○小噺、しぐさ、鳴り物の体験 事前に暗記した小噺を舞台上で発表してもらう。落語家の補助のもと扇子・手拭いを使ったしぐさを舞台上で実際に演じる。幽霊の登場シーンを幽霊、太鼓、ドラをそれぞれ生徒・児童が担当し、演じる。 ○大喜利の体験 大喜利のお題と回答を児童・生徒に指導しておき、代表者5名が舞台で発表する。 ○「寿限無」早口ことば競争 演目に登場する子供の名前(寿限無…)を暗記しておく。複数名の児童・生徒が舞台上で一斉に発表し、そのスピードを競う。 ※上記の内容を中心に、開催校との協議により決定します。
出　演　者	・ワークショップ実演 ・落語(若手) ・落語(中堅) ＜中入り＞ ・色物(太神楽、マジック、腹話術など) ・落語(ベテラン)　三味線1名、鳴り物1名
公演出演予定者数 (1公演あたり)	出 演 者：　５～６名 スタッフ：　　５名 合　　計：　１０～１１名
機 材 等 運搬方法	積載量　　１ ｔ 車 長　　４ ｍ 台 数　　２ 台

【公演団体名　公益社団法人上方落語協会】

<table>
<tr><td>公演に当たっての会場条件</td><td colspan="2">実施条件等確認書①をご確認ください。</td></tr>
<tr><td>会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安</td><td colspan="2">前日仕込み(　有　・(無)) ※午前中から開催の場合は前日仕込み必要(必要に応じて有)
会場設営の所要時間(　1～2時間程度　)
<table>
<tr><th>到着</th><th>仕込み</th><th>本公演</th><th>内休憩</th><th>撤去</th><th>退出</th></tr>
<tr><td>10 時</td><td>10 時～12 時</td><td>13 時～14 時 30 分</td><td>10 分</td><td>14 時 40 分～16 時</td><td>16 時 30 分</td></tr>
</table>
※本公演時間の目安は、午後1時至1時 30 分からの概ね2時限分程度です。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">児童・生徒の参加可能人数</td><td>ワークショップ</td><td>応相談(小学校の場合、低学年と高学年で時間帯をわけるのが望ましい)</td></tr>
<tr><td>本公演</td><td>300名程度(小学校の場合、低学年と高学年で時間帯をわけるのが望ましい)</td></tr>
<tr><td>ワークショップ実施形態及び内容</td><td colspan="2">・体育館ではなく、人数に応じた広さの音楽室や多目的室などに仮設の舞台(高座)を設営して実施するのが本来望ましいが、コロナ感染症防止策として体育館の利用検討可。
・上方落語と寄席のお囃子(出囃子・効果音)の解説を行い、落語 1 席を実演する。
・希望者に高座へ上がってもらい、小噺や扇子や手拭い使ったしぐさを体験してもらう。
・高座で太鼓やドラなどの和楽器に触れてもらう。
・複数の生徒による大喜利(お題に対し、それぞれが回答する)の体験、あらかじめ体験者にはお題と回答を指導しておき、他の児童・生徒が見ている前で、実演する。</td></tr>
<tr><td>ワークショップ実施形態の意図</td><td colspan="2">落語は観覧者それぞれが、物語の情景を思い描いて楽しむ芸能であるため、人数に応じた広さが望ましい。体育館などで、客席の広さに対し座席の占める面積が少ない場合、落語を初めて体験する児童・生徒にとっては舞台に注目する集中力を欠く状態となってしまいますが、感染防止対策に伴う適切な距離を保つ為に開催場所は開催校と相談とする。
大喜利の体験では、複数の児童がそれぞれの役割によって、観客の笑いを生みだす展開を、効果的に理解することができます。</td></tr>
<tr><td>特別支援学校での実施における工夫点</td><td colspan="2">視覚障害の児童・生徒に対してはワークショップ本公演共に高座の設えなどについての説明を多くする。本公演においての落語鑑賞は問題ないと思われる。(そもそも鑑賞者の想像力が重要な要素である)
落語以外の演芸については見て楽しむ演芸(マジック・曲芸など)ではなく、耳で楽しめる音楽的要素を伴う演芸などを取り入れる。</td></tr>
<tr><td>実施可能時期</td><td colspan="2">実施可能時期スケジュール表をご確認ください。</td></tr>
</table>

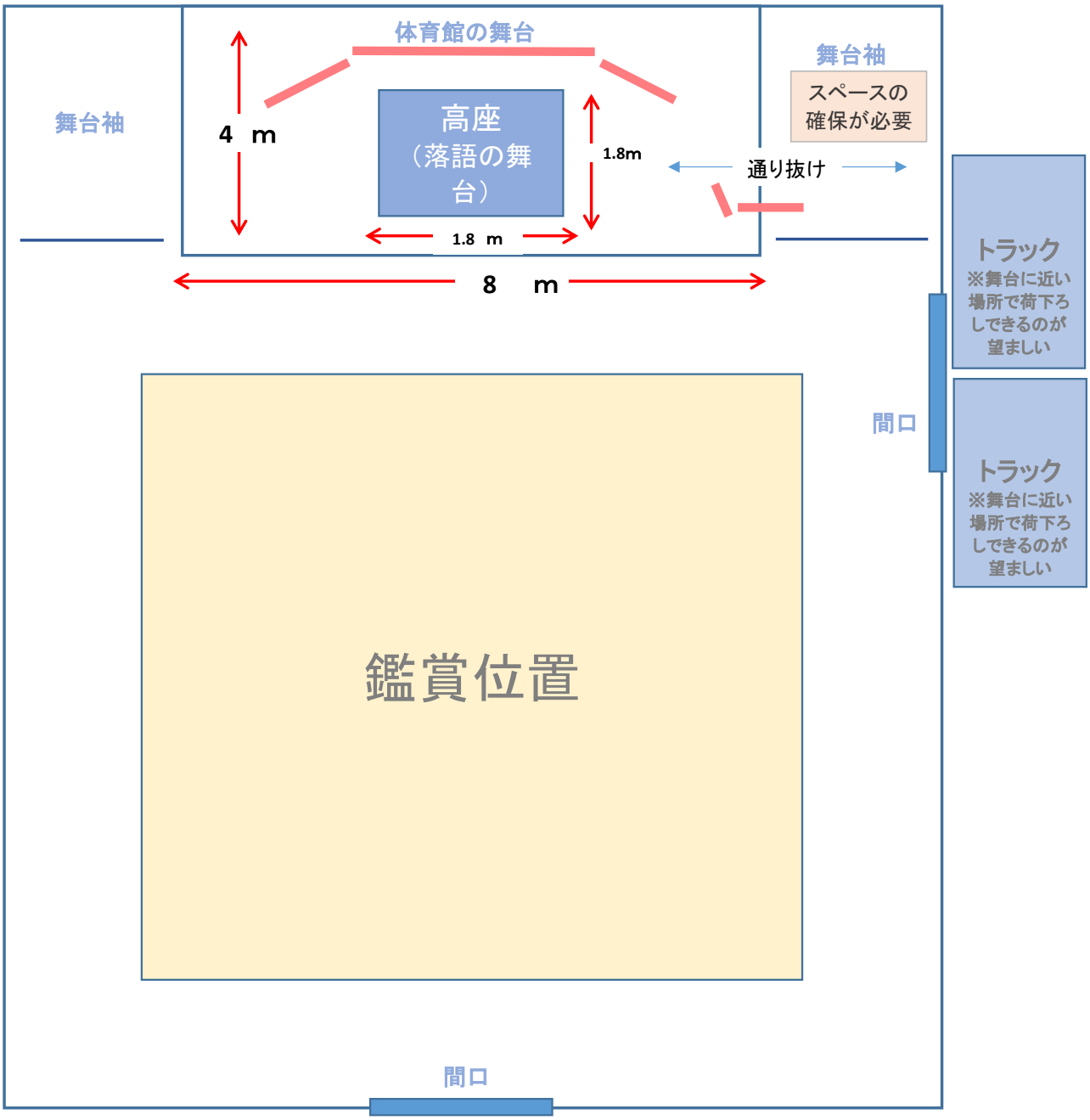
【令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	1309	分野	伝統芸能	種目	演芸	ブロック		区分	A区分
公演団体名	公益社団法人　上方落語協会				制作団体名	公益社団法人　上方落語協会			

① 会場条件等についての確認

項目	応相談	必要条件等							
控室について	可	必要数＊	3室	条件	出演者（男性・女性）で2室、舞台スタッフ1室。女性が着替え出来るスペース(パーテーション等）があれば2室でも可				
搬入について	不可	来校する車両の大きさと台数＊			バン　2台		乗用車　1台		
	可	来校する車両の内，横づけが必要な車両の大きさ			バン2台分				
	可	搬入車両の横づけの要否＊			要				
	可	横づけができない場合の搬入可能距離＊			100m以内				
	可	搬入経路の最低条件			・階段、段差のない経路が望ましい ・屋根のある経路が望ましい				
		理由			寄席の高座、パネル、音響設備搬入の為				
	―	設置階の制限＊			問わない				
	可	搬入間口について 単位：メートル	幅	1.8m		高さ	1.8m		
WSについて	可	参加可能人数		応相談					
	可	学年の指定の有無＊		なし	指定学年＊		なし		
	可	所要時間の目安 単位：分		90分程度（短縮可）					
本公演について		会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間		※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)の目安を御参照ください。					
	可	鑑賞可能人数		300名程度（小学校の場合、低学年と高学年で分けて実施する事が望ましい）					
	可	舞台設置場所＊		ステージ上への設置・フロアへの設置ともに対応可能					
	可	舞台設置に必要な広さ 単位：メートル	幅	8m	奥行	4m	高さ	客席フロアから1.2m程度の高さの高座（落語の舞台）	
	可	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保＊			要			
	可		舞台袖スペースの条件＊			音響設備の設置、三味線・太鼓が演奏出来るスペース必要			
	可		緞帳＊	不要		バトン＊	不要		
	―	遮光(暗幕等)の要否＊		不要	理由				
	―	ピアノの調律・移動の要否	指定位置へのピアノの移動＊		要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。			
	―		ピアノの事前調律＊		不要				
	可	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況＊		格納されていれば可				
	可	公演に必要な電源容量		電源があれば問題ない	※主幹電源の必要容量				
	その他特記事項								
	不可	舞台上と舞台袖（下手）には噺家が着物でスタンバイするため、当日までに軽く清掃をお願いします。							
	可	舞台袖にパイプ椅子8脚程、会議机（もしあればキャスター付きのもの）をご準備下さい。							
	不可	公演中、校内放送・チャイムは鳴らないようにして下さい。搬入搬出時の会場使用を控えていただく事が望ましい							

会場図面(表記単位:メートル)



舞台使用時

搬入間口について	幅	1.8m	高さ	1.8m
搬入車両の横づけの要否		可能であることが望ましい		
横づけができない場合の搬入可能距離		応相談		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

文化庁巡回公演（ワークショップ）

公演日 2020 年 〇月 〇日（〇）

会場:〇〇小学校　学年：〇～〇年（約〇〇人）

約 3 時間前　舞台スタッフ会場入り

1 時間前　出演者会場入り　舞台・マイク・照明チェック　**※司会の先生と打合せ**

10 分前　　児童入場

時間(予定)	内容	詳細
13:27	先生より諸注意	・想像力を働かせて、集中して聞く ・面白いと思ったら大いに笑う ・隣の人とおしゃべりしない、、、　など **※先生から「ではお願いします」の言葉をきっかけに出囃子の演奏が始まり開演します**
40 分	落語解説	上方落語の成り立ちや扇子・手拭いを使った仕草や約束事について解説します。
	寄席囃子紹介	落語家が登場する際の出囃子や、演目中にも三味線や太鼓などの和楽器を用いた効果音について紹介します。
	児童体験 (ﾜｰｸｼｮｯﾌﾟ) 質問コーナー	前半の落語解説での小噺や扇子手拭いを使った仕草、また寄席囃子の一部を代表の方に舞台上で体験していただきます。(例・小噺、仕草各1名、幽霊１人楽器２名)
15 分	落語	落語実演①
15 分	落語	落語実演②
14:40 （5 分程度）	閉会挨拶	**※お囃子(太鼓)の演奏が終れば、先生から閉会のご挨拶をお願いします。** **出演者に呼びかけて頂ければ、再度舞台に登場します。**
以下は本公演での発表者を対象		
※対象者のみ (15 分以内)	ワークショップ補習	ワークショップ②の対象者に残っていただき、本公演に向けて練習して頂くことも可能です。

合計 90 分　＋補習

（出演者落語家２、三味線１、事務局１、舞台ｽﾀｯﾌ４）計８名

（備考）

・体験の人数は調整可（代表者は事前決定、もしくは当日挙手）

・本公演での発表者は事前に決めておき、本公演までに担任の先生の指導により練習を行ってください。

文化庁巡回公演（本公演）

公演日 2020 年 〇月 〇日（〇）

会場:〇〇小学校　学年：〇～〇年（約〇〇人）

2 時間前　舞台スタッフ会場入り

1 時間前　出演者会場入り　舞台・マイク・照明チェック　**※司会の先生と打合せ**

10 分前　　児童入場

3 分前　　先生より諸注意等

時間(予定)	内容	詳細
3 分前	先生より諸注意	・想像力を働かせて、集中して聞く ・面白いと思ったら大いに笑う ・隣の人とおしゃべりしない、、、　など **※先生から「ではお願いします」の言葉をきっかけに出囃子の演奏が始まり開演します**
（30 分）	落語解説	上方落語の成り立ちや扇子・手拭いを使った仕草や約束事について解説します。
	寄席囃子紹介	落語家が登場する際の出囃子や、演目中にも三味線や太鼓などの和楽器を用いた効果音について紹介します。
（15 分）	落語	落語実演①
（10 分）	休憩	（省略可）
（15 分）	色物	落語以外の演目実演
（15 分）	落語	落語実演②
（10 分）	児童体験 (ﾜｰｸｼｮｯﾌﾟ)	前半の落語解説での小噺や扇子手拭いを使った仕草の一部を代表の方に舞台上で体験していただきます。 （例・小噺、仕草2～3 名） ※終演後、一旦舞台袖にハケル
14:35～ （5 分程度）	閉会挨拶 （あれば質疑応答）	**※お囃子(太鼓)の演奏が終れば、先生から閉会のご挨拶をお願いします** 質問があれば、お答えします。

合計 100 分程度（休憩なしでも可）

（出演者：落語家４、色物１、三味線１、舞台ｽﾀｯﾌ４、事務局１）

（備考）

・体験の人数は調整可（代表者２名を事前決定、じかんがあれば当日挙手により追加）

・質問を事前に集めて頂けるとありがたいです。（例・6 年生のみなど）

「こどもらくご教室」公演実例

内容	出演者	実例
らくご入門 「成り立ち～小咄～仕草など」 ※体験コーナー含む	落語家　１名	
寄席の おはやし ※体験コーナー含む	落語家 2～３名 三味線　　１名	
寄席の演芸	各ジャンルの 演芸家　１名	
落語	落語家　１名	